

工 事 仕 様 書

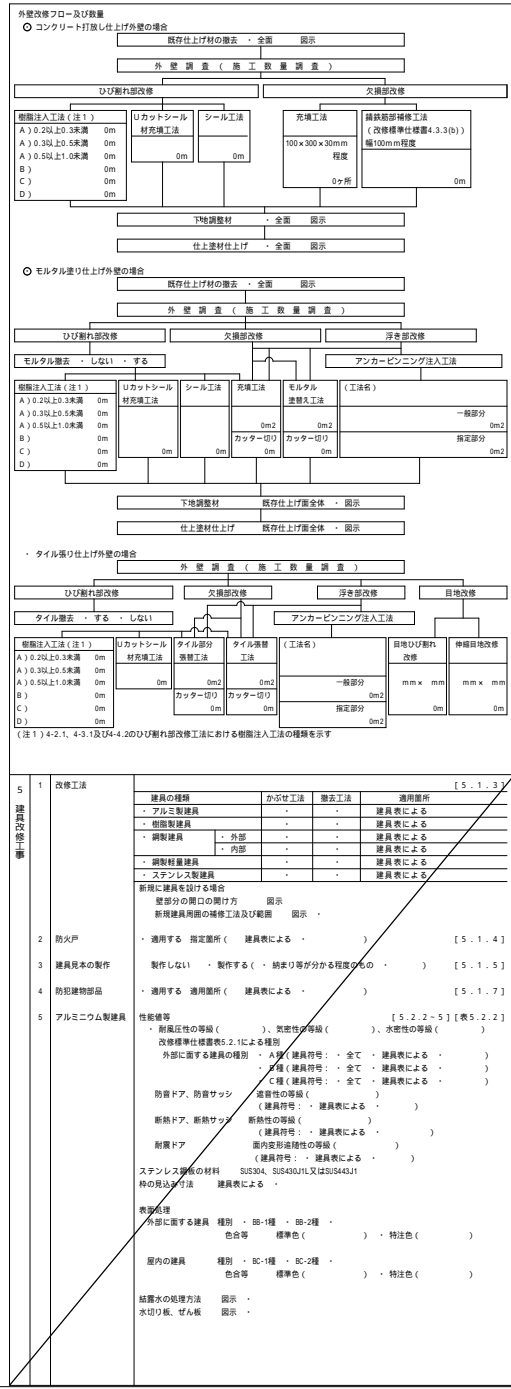
| | |
|-------|--|
| 工事名称 | 糸崎小学校長寿命化改修工事（建築主体工事） |
| 工事場所 | 三原市糸崎五丁目 |
| 工事内容 | 次のとおり、糸崎小学校校舎、屋内運動場の長寿命化改修工事を行う （１）防水改修工事 （２）外壁改修工事 （３）建具改修工事 （４）内装改修工事 （５）塗装改修工事 （６）環境配慮改修工事（アスベスト除去工事） |
| 準 則 | 公共建築工事標準仕様書（建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編）、 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編）、建築物解体工 事共通仕様書（国土交通省官房官庁営繕部監修・最新版）に基づき施工する。 |
| 関係法令等 | 本工事については、次の関係法令その他の規定等に基づき施工すること。 ・建築基準法、同施行令、同施行規則 ・消防法、同施行令 ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律、同法施行令、同法施行規則 ・労働安全衛生法、同法施行令、同法施行規則 ・建設工事公衆災害防止対策要綱 ・石綿障害予防規則 ・大気汚染防止法、振動規制法及び土壌汚染対策法 ・建設工事に係る再資源化等に関する法律、同法施行令 ・その他関係法令 |
| 疑義変更 | 本設計図書は、設計の大意を示すものであり、詳細部等について技術的必要事項は明記なくとも完全に施工すること。 施工に際して疑義を生じた場合、または軽微な変更を必要とする場合には、速やかに監理者と協議し、監督員の指示により施工すること。ただし、これらに於いて請負金額の増減はなきものとする。 |
| 提出書類 | 施工に先立ち、工事工程表、仮設計画図及び監督員の指示する書類を提出し、監督員の承認を受けること。商品名及び製造者名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督員の承諾を受けるものとする。また、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を提出して監督員の承諾を受けるものとする。 |
| 工 期 | 本工事は請負契約締結の後、令和5年3月15日をもって工期とする。このうち検査期間として13日間を見込んでいる。 |
| 留意事項 | ・入札に先立ち現地調査を十分に行い、質疑がある場合は入札前に確認すること。 ・本工事は居ながら工事を基本とし、必要に応じて生徒等の通路の制限を行う。ただし、事前 |

に学校へ説明を行い、承諾を得るものとする。

- ・外壁については、下地調整材にアスベスト(レベル3)を含有しているため隔離養生の上、集塵装置付きディスク湿潤グラインダーケレン工法同等工法により除去することを想定している。
- ・外壁のアスベスト除去作業については、学校の夏季休業日期間中に施工すること。
- ・学校の所有物に養生や移動を行う場合は、事前に学校に連絡すること。
- ・解体工事、アンカー工事及びアスベスト除去工事等の騒音、振動及び粉塵等の発生が予想される工種については、施工時間及び施工方法等、学校へ最大限配慮した計画のもと行うこと。
- ・施工箇所周囲の備品、機器等については、粉塵対策として養生及び清掃等を確実にすること。
- ・工事期間中は付近の交通の安全を図ると共に、必要に応じて誘導員を常時配置し、危険防止に努めること。
- ・本工事で見込む交通誘導員について、実施数量が設計数量に満たない場合は設計変更(減額)の対象とする。
- ・工事中に粉じんの発生が予想される工種については、粉じん抑制等、周辺環境対策のため散水を確実にすること。
- ・第三者災害防止及び飛散防止対策のため、必要に応じて監督員の指示する範囲に、バリケード等を設置すること。
- ・工事に支障となる雨水、湧水、洗浄水等の排水については、適切に排水すること。
- ・石綿含有建材の調査について、工事着手前までに書面及び目視調査を、一般建築物石綿含有建材調査者、特定建築物石綿含有建材調査者、またはこれらの者と同等以上の能力を有すると認められる者が行うこと。また、含有建材の調査結果を工事着手前までに発注者に対し説明を行うこと。
- ・その他石綿の飛散防止等については、改正大気汚染防止法及び施行令(令和3年4月1日施行)に基づくこと。
- ・施工面積(外構工事含む)が3,000㎡以上の場合、土壤汚染対策法第4条第1項に規定する届け出を工事着手30日前までに所轄官庁へ提出すること。
- ・本敷地内の別途工事及び近隣で行われる工事について、取り合い工事及び工程等の調整を行うこと。
- ・仮設内部足場は建築主体工事に見込んでおり、本工事業者は無償で使用できるものとする。(維持管理上必要な費用は、各業者で協議の上分担すること。)
- ・足場、交通誘導員、工事関係者駐車場用地は、建築主体工事に見込んでいるが、本工事受注者も使用できるものとする。
- ・官公庁その他への手続きは、受注者の負担により遅滞なく行うこと。
- ・工事に伴い各種申請手数料等が発生した場合は受注者の負担とする。
- ・周辺道路については常時、監視を行い、工事車両等により汚損させた場合は、速やかに清掃及び補修を行なうこと。
- ・台風や豪雨など自然災害の発生が予測される場合は、必要な対策を施すこと。また、現場巡視と災害防止対策を必要に応じて行うこと。
- ・受注者事務所、休憩所及び便所等は関係法令に従って設けること。
- ・工事に係る電気、水道及び下水道料金等は受注者の負担とする。
- ・本工事の外注資材、労務等の調達については、極力、市内に主たる営業所を有する業者に発注すること。困難な場合は、あらかじめ、理由を添えて発注者の承認を受けること。
- ・行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)に定める行政機関の休日に工事の施工を行わない。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は、この限りではない。
- ・工事完了後、完成図として製本図面(二つ折り・A2版)を1部、及び縮小図面(二つ折り・A3版)を3部提出すること。

系崎小学校長寿命化改修工事(建築主体工事)

| 図面番号 | 図面名称 | 図面番号 | 図面名称 | 図面番号 | 図面名称 |
|---------|-----------------|---------|--------------------|---------|-----------------|
| A - 01 | 表紙・目次 | | 【屋内運動場】 | | 【特別教室棟】 |
| A - 02 | 建築改修工事特記仕様書(1) | 00 - 01 | 外壁改修工事特記仕様書(1) | TD - 01 | 外壁改修工事特記仕様書(1) |
| A - 03 | 建築改修工事特記仕様書(2) | 00 - 02 | 外壁改修工事特記仕様書(2) | TD - 02 | 外壁改修工事特記仕様書(2) |
| A - 04 | 建築改修工事特記仕様書(3) | 00 - 03 | 外壁改修工事特記仕様書(3) | TD - 03 | 外壁改修工事特記仕様書(3) |
| A - 05 | 建築改修工事特記仕様書(4) | 00 - 04 | 外部仕上表 | TD - 04 | 外部仕上表 |
| A - 06 | 建築改修工事特記仕様書(5) | 00 - 05 | 内部仕上表、1階平面図(改修前・後) | TD - 05 | 1階平面図(改修前・後) |
| A - 07 | 建築改修工事特記仕様書(6) | 00 - 06 | 2階平面図(改修前・後) | TD - 06 | 2階平面図(改修前・後) |
| A - 08 | 建築改修工事特記仕様書(7) | 00 - 07 | 屋根伏図(改修前・後) | TD - 07 | 3階平面図(改修前・後) |
| A - 09 | 建築改修工事特記仕様書(8) | 00 - 08 | 立面図(1)(改修前・後) | TD - 08 | 屋根伏図(改修前・後) |
| A - 10 | 工事概要・付近見取図・配置図 | 00 - 09 | 立面図(2)(改修前・後) | TD - 09 | 立面図(1)(改修前・後) |
| A - 11 | 仮設計面図(参考図) | 00 - 10 | 矩計図(1)(改修前) | TD - 10 | 立面図(2)(改修前・後) |
| | | 00 - 11 | 矩計図(1)(改修後) | TD - 11 | 矩計図(1)(改修前) |
| | 【教室棟】 | 00 - 12 | 矩計図(2)(改修前・後) | TD - 12 | 矩計図(1)(改修後) |
| KD - 01 | 外壁改修工事特記仕様書(1) | 00 - 13 | 矩計図(3)(改修前・後) | TD - 13 | 矩計図(2)(改修前・後) |
| KD - 02 | 外壁改修工事特記仕様書(2) | 00 - 14 | 建具表 | TD - 14 | 建具表(1) |
| KD - 03 | 外壁改修工事特記仕様書(3) | 00 - 15 | 部分詳細図(1)(改修前・後) | TD - 15 | 建具表(2) |
| KD - 04 | 外部仕上表 | 00 - 16 | 部分詳細図(2)(改修前・後) | TD - 16 | 部分詳細図(1)(改修前・後) |
| KD - 05 | 1階平面図(改修前・後) | 00 - 17 | 体育器具配置図 | TD - 17 | 部分詳細図(2)(改修前・後) |
| KD - 06 | 2階平面図(改修前・後) | 00 - 18 | 体育器具図 | TD - 18 | 部分詳細図(3)(改修前・後) |
| KD - 07 | 3階平面図(改修前・後) | 00 - 19 | 建物廻り手摺り壁姿図(改修前・後) | TD - 19 | 外壁劣化調査図(1) |
| KD - 08 | R階平面図(改修前・後) | 00 - 20 | 外壁劣化調査図(1) | TD - 20 | 外壁劣化調査図(2) |
| KD - 09 | 立面図(1)(改修前・後) | 00 - 21 | 外壁劣化調査図(2) | | |
| KD - 10 | 立面図(2)(改修前・後) | | | | |
| KD - 11 | 立面図(3)(改修前・後) | | | | |
| KD - 12 | 矩計図(改修前) | | | | |
| KD - 13 | 矩計図(改修後) | | | | |
| KD - 14 | 建具表(1) | | | | |
| KD - 15 | 建具表(2) | | | | |
| KD - 16 | 部分詳細図(1)(改修前・後) | | | | |
| KD - 17 | 部分詳細図(2)(改修前・後) | | | | |
| KD - 18 | 部分詳細図(3)(改修前・後) | | | | |
| KD - 19 | 下足室平面詳細図(改修前・後) | | | | |
| KD - 20 | 外壁劣化調査図(1) | | | | |
| KD - 21 | 外壁劣化調査図(2) | | | | |
| KD - 22 | 外壁劣化調査図(3) | | | | |



| | | | | | |
|----|----------|--|---|--------------------------|--|
| 6 | 網戸等 | 種類 ・防虫網 ・防鳥網 | 材質 ・合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス(SUS304)製 | 継ぎ目 0.25mm以上 1.5mm | 項目 [5. 2. 3] 網目寸法15mm |
| 7 | 樹脂製建具 | 性能等級 ・耐圧性の等級 () ・変形率の等級(5.2.1)による種別 外部に露する建具の種類 A種(建具符号: 全て・) B種(建具符号: 全て・) C種(建具符号: 全て・) | 材質 ・樹脂製の等級 () ・水性性の等級 () 外部に露する建具の種類 A種(建具符号: 全て・) B種(建具符号: 全て・) C種(建具符号: 全て・) | 継ぎ目 0.25mm以上 1.5mm | 項目 [5. 2. 2] [5. 3. 2 - 5] |
| 8 | 鋼製建具 | 性能等級(建具符号:) 鋼製タイプセット 適用する 外部に露する建具の耐圧等級 S-4 S-5 S-6 | 材質 ・鋼製の等級 () ・水性性の等級 () 外部に露する建具の種類 A種(建具符号: 全て・) B種(建具符号: 全て・) C種(建具符号: 全て・) | 継ぎ目 0.25mm以上 1.5mm | 項目 [5. 2. 2] [4. 2 - 4] [表 5. 4. 2] |
| 9 | 鋼製建具 | 性能等級(建具符号:) 鋼製タイプセット 適用する 外部に露する建具の耐圧等級 S-4 S-5 S-6 | 材質 ・鋼製の等級 () ・水性性の等級 () 外部に露する建具の種類 A種(建具符号: 全て・) B種(建具符号: 全て・) C種(建具符号: 全て・) | 継ぎ目 0.25mm以上 1.5mm | 項目 [5. 2. 2] [5. 5. 2 - 4] |
| 10 | ステンレス製建具 | 性能等級(建具符号:) 鋼製タイプセット 適用する 外部に露する建具の耐圧等級 S-4 S-5 S-6 | 材質 ・鋼製の等級 () ・水性性の等級 () 外部に露する建具の種類 A種(建具符号: 全て・) B種(建具符号: 全て・) C種(建具符号: 全て・) | 継ぎ目 0.25mm以上 1.5mm | 項目 [5. 2. 2] [5. 4. 2] [5. 6. 2 - 5] [5. 7. 2. 3] |
| 11 | 建具用金物 | 動物の種類及び見入り部の材質等 改修標準仕様書表1.1及び適用は建具表による 金属製建具に使用する釘の種類及び寸法等 改修標準仕様書表7.2による 樹脂製建具に使用する釘の種類及び寸法等 改修標準仕様書表7.3による 網戸及びレールハンル、押錠機、クレセントの取付位置 建具表による | 材質 ・鋼製の等級 () ・水性性の等級 () 外部に露する建具の種類 A種(建具符号: 全て・) B種(建具符号: 全て・) C種(建具符号: 全て・) | 継ぎ目 0.25mm以上 1.5mm | 項目 [5. 1. 3] |

| | | | | | |
|----|-----------|---|--|--------------------------|--------------------------|
| 12 | 自動ドア開閉装置 | 3)開閉力のねじり強度試験(3kN・cm)を行なった後、トルクを抜いたとき、握り玉が正常に動作していること。また、施設時握り玉が固定される前は、施設者が保持され、かつ、施設操作に支障がない。 | 材質 ・鋼製の等級 () ・水性性の等級 () 外部に露する建具の種類 A種(建具符号: 全て・) B種(建具符号: 全て・) C種(建具符号: 全て・) | 継ぎ目 0.25mm以上 1.5mm | 項目 [5. 2. 3] |
| 13 | 引き戸用軌道装置 | 1)開閉力(質量)は、1.5kg以上とする。ただし、異なるキーウレ形状であっても、共通のキーウレ形状が存在する場合は、同じキー(鍵)を使い取りかきしないとする。 2)同一ランナーの使用数は、60%以下とする。また、6本ランナーにおいては、キの同一列のみは、最大2連続までとしていること。 3)試験方法は、JIS A 1541-1(建築金物-第1部:試験方法)による。 | 材質 ・鋼製の等級 () ・水性性の等級 () 外部に露する建具の種類 A種(建具符号: 全て・) B種(建具符号: 全て・) C種(建具符号: 全て・) | 継ぎ目 0.25mm以上 1.5mm | 項目 [5. 2. 3] |
| 14 | 自動扉上り引戸装置 | 1)開閉力(質量)は、1.5kg以上とする。ただし、異なるキーウレ形状であっても、共通のキーウレ形状が存在する場合は、同じキー(鍵)を使い取りかきしないとする。 2)同一ランナーの使用数は、60%以下とする。また、6本ランナーにおいては、キの同一列のみは、最大2連続までとしていること。 3)試験方法は、JIS A 1541-1(建築金物-第1部:試験方法)による。 | 材質 ・鋼製の等級 () ・水性性の等級 () 外部に露する建具の種類 A種(建具符号: 全て・) B種(建具符号: 全て・) C種(建具符号: 全て・) | 継ぎ目 0.25mm以上 1.5mm | 項目 [5. 9. 3] |
| 15 | 重量シャッター | シャッターの種類 ・管理用シャッター 耐風圧強度()N/m ² ・外装用防火シャッター 耐風圧強度()N/m ² ・取付用防火シャッター ・防塵シャッター | 材質 ・鋼製の等級 () ・水性性の等級 () 外部に露する建具の種類 A種(建具符号: 全て・) B種(建具符号: 全て・) C種(建具符号: 全て・) | 継ぎ目 0.25mm以上 1.5mm | 項目 [5. 1. 0. 2. 3] |
| 16 | 軽量シャッター | シャッターの種類 ・管理用シャッター 耐風圧強度()N/m ² ・外装用防火シャッター 耐風圧強度()N/m ² ・取付用防火シャッター ・防塵シャッター | 材質 ・鋼製の等級 () ・水性性の等級 () 外部に露する建具の種類 A種(建具符号: 全て・) B種(建具符号: 全て・) C種(建具符号: 全て・) | 継ぎ目 0.25mm以上 1.5mm | 項目 [5. 1. 1. 2 - 4] |
| 17 | オーバーヘッドドア | シャッターの種類 ・管理用シャッター 耐風圧強度()N/m ² ・外装用防火シャッター 耐風圧強度()N/m ² ・取付用防火シャッター ・防塵シャッター | 材質 ・鋼製の等級 () ・水性性の等級 () 外部に露する建具の種類 A種(建具符号: 全て・) B種(建具符号: 全て・) C種(建具符号: 全て・) | 継ぎ目 0.25mm以上 1.5mm | 項目 [5. 1. 2. 2. 3] |
| 18 | 木製建具 | 建具材の加工、組立時の含水率 B種 建具材の乾燥に使用する乾燥材及び貯蔵中のホルムアルデヒド放散量 材料表参照 | 材質 ・鋼製の等級 () ・水性性の等級 () 外部に露する建具の種類 A種(建具符号: 全て・) B種(建具符号: 全て・) C種(建具符号: 全て・) | 継ぎ目 0.25mm以上 1.5mm | 項目 [16. 7. 2 - 4] |

| | | | | | |
|----|-----------|---|--|--------------------------|--------------------------|
| 19 | 自動ドア開閉装置 | 1)開閉力(質量)は、1.5kg以上とする。ただし、異なるキーウレ形状であっても、共通のキーウレ形状が存在する場合は、同じキー(鍵)を使い取りかきしないとする。 2)同一ランナーの使用数は、60%以下とする。また、6本ランナーにおいては、キの同一列のみは、最大2連続までとしていること。 3)試験方法は、JIS A 1541-1(建築金物-第1部:試験方法)による。 | 材質 ・鋼製の等級 () ・水性性の等級 () 外部に露する建具の種類 A種(建具符号: 全て・) B種(建具符号: 全て・) C種(建具符号: 全て・) | 継ぎ目 0.25mm以上 1.5mm | 項目 [5. 2. 3] |
| 20 | 引き戸用軌道装置 | 1)開閉力(質量)は、1.5kg以上とする。ただし、異なるキーウレ形状であっても、共通のキーウレ形状が存在する場合は、同じキー(鍵)を使い取りかきしないとする。 2)同一ランナーの使用数は、60%以下とする。また、6本ランナーにおいては、キの同一列のみは、最大2連続までとしていること。 3)試験方法は、JIS A 1541-1(建築金物-第1部:試験方法)による。 | 材質 ・鋼製の等級 () ・水性性の等級 () 外部に露する建具の種類 A種(建具符号: 全て・) B種(建具符号: 全て・) C種(建具符号: 全て・) | 継ぎ目 0.25mm以上 1.5mm | 項目 [5. 2. 3] |
| 21 | 自動扉上り引戸装置 | 1)開閉力(質量)は、1.5kg以上とする。ただし、異なるキーウレ形状であっても、共通のキーウレ形状が存在する場合は、同じキー(鍵)を使い取りかきしないとする。 2)同一ランナーの使用数は、60%以下とする。また、6本ランナーにおいては、キの同一列のみは、最大2連続までとしていること。 3)試験方法は、JIS A 1541-1(建築金物-第1部:試験方法)による。 | 材質 ・鋼製の等級 () ・水性性の等級 () 外部に露する建具の種類 A種(建具符号: 全て・) B種(建具符号: 全て・) C種(建具符号: 全て・) | 継ぎ目 0.25mm以上 1.5mm | 項目 [5. 9. 3] |
| 22 | 重量シャッター | シャッターの種類 ・管理用シャッター 耐風圧強度()N/m ² ・外装用防火シャッター 耐風圧強度()N/m ² ・取付用防火シャッター ・防塵シャッター | 材質 ・鋼製の等級 () ・水性性の等級 () 外部に露する建具の種類 A種(建具符号: 全て・) B種(建具符号: 全て・) C種(建具符号: 全て・) | 継ぎ目 0.25mm以上 1.5mm | 項目 [5. 1. 0. 2. 3] |
| 23 | 軽量シャッター | シャッターの種類 ・管理用シャッター 耐風圧強度()N/m ² ・外装用防火シャッター 耐風圧強度()N/m ² ・取付用防火シャッター ・防塵シャッター | 材質 ・鋼製の等級 () ・水性性の等級 () 外部に露する建具の種類 A種(建具符号: 全て・) B種(建具符号: 全て・) C種(建具符号: 全て・) | 継ぎ目 0.25mm以上 1.5mm | 項目 [5. 1. 1. 2 - 4] |
| 24 | オーバーヘッドドア | シャッターの種類 ・管理用シャッター 耐風圧強度()N/m ² ・外装用防火シャッター 耐風圧強度()N/m ² ・取付用防火シャッター ・防塵シャッター | 材質 ・鋼製の等級 () ・水性性の等級 () 外部に露する建具の種類 A種(建具符号: 全て・) B種(建具符号: 全て・) C種(建具符号: 全て・) | 継ぎ目 0.25mm以上 1.5mm | 項目 [5. 1. 2. 2. 3] |
| 25 | 木製建具 | 建具材の加工、組立時の含水率 B種 建具材の乾燥に使用する乾燥材及び貯蔵中のホルムアルデヒド放散量 材料表参照 | 材質 ・鋼製の等級 () ・水性性の等級 () 外部に露する建具の種類 A種(建具符号: 全て・) B種(建具符号: 全て・) C種(建具符号: 全て・) | 継ぎ目 0.25mm以上 1.5mm | 項目 [16. 7. 2 - 4] |

| | | | | | | |
|----|--------------------|--------------------|--------|---------|---------|---------|
| 18 | 合成樹脂塗料 | [6. 1. 0. 2. 3] | | | | |
| | | 種別 | 施工場所 | 工法 | 仕上りの種類 | |
| 19 | 防じん用塗料 | [6. 1. 1. 2 - 6] | | | | |
| | | 種別 | 工法 | 仕様 | 厚さ (mm) | 関係材等の適用 |
| 20 | フローリング張り | [6. 1. 1. 2 - 6] | | | | |
| | | 種別 | 工法 | 仕様 | 厚さ (mm) | 関係材等の適用 |
| 21 | 塗料 | [6. 1. 2. 2] | | | | |
| | | 種別 | 工法 | 仕様 | 厚さ (mm) | 関係材等の適用 |
| 22 | セッコボードその他ボード及び合板張り | [6. 1. 3. 2. 3] | | | | |
| | | 種別 | JISの記号 | 厚さ (mm) | 規格等 | |

| | | | | | | |
|----|--------|-------------------|----|----|---------|---------|
| 23 | 壁紙張り | [6. 1. 4. 2. 3] | | | | |
| | | 種別 | 工法 | 仕様 | 厚さ (mm) | 関係材等の適用 |
| 24 | モルタル塗り | [6. 1. 5. 3. 6] | | | | |
| | | 種別 | 工法 | 仕様 | 厚さ (mm) | 関係材等の適用 |
| 25 | タイル貼り | [6. 1. 6. 2. 4] | | | | |
| | | 種別 | 工法 | 仕様 | 厚さ (mm) | 関係材等の適用 |

| | | | | | | |
|----|------------|-----------------|----|----|---------|---------|
| 26 | セルフレベリング塗り | [7. 1. 3] | | | | |
| | | 種別 | 工法 | 仕様 | 厚さ (mm) | 関係材等の適用 |
| 27 | 下地調整 | [7. 2. 1 - 7] | | | | |
| | | 種別 | 工法 | 仕様 | 厚さ (mm) | 関係材等の適用 |

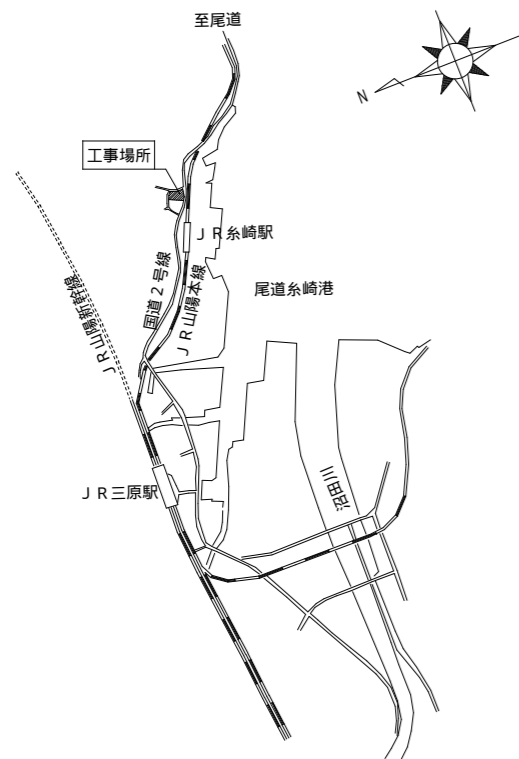
| | | | | | | |
|----|---------|-------------------------|----|----|---------|---------|
| 28 | 舗しめ塗料塗り | [7. 3. 2. 3] | | | | |
| | | 種別 | 工法 | 仕様 | 厚さ (mm) | 関係材等の適用 |
| 29 | 仕上り塗料塗り | [7. 4. 2. 7. 1. 4. 2] | | | | |
| | | 種別 | 工法 | 仕様 | 厚さ (mm) | 関係材等の適用 |

測定方法
5 自動測定器による測定
測定名称
測定方法
測定結果
測定方法
測定結果

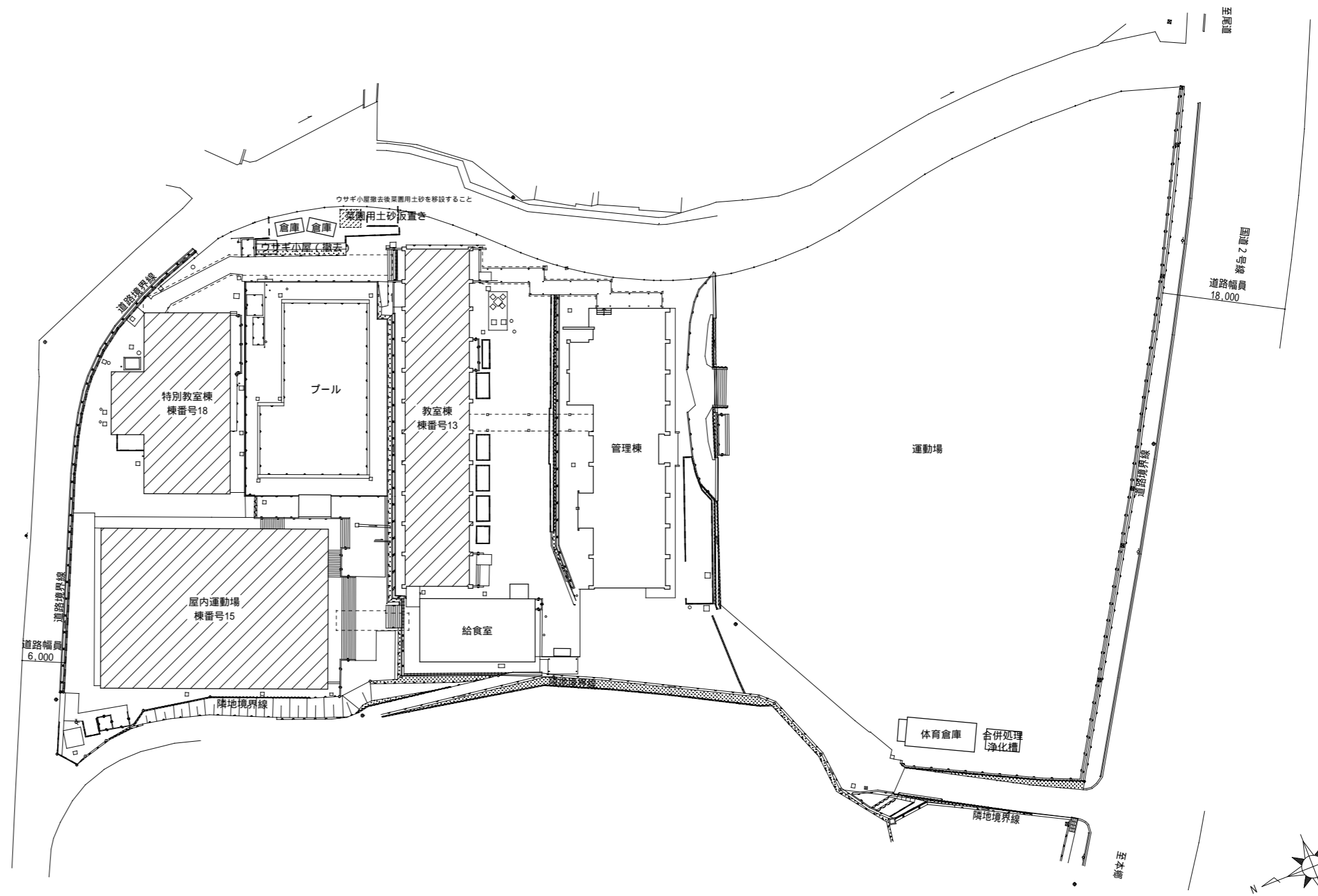
4 ガラス改修工事
5 断熱・防音改修工事
6 屋上緑化改修工事
7 透水性アスファルト舗装改修工事
補修ガラス
断熱材の種類
防音材の種類
透水性アスファルト舗装改修工事

10 その他
フリーアクセスフロア
構造
耐力性能
断熱性能
防音性能
透水性アスファルト舗装改修工事

2 表示
3 ブライド
4 ロールスクリーン
5 カーテン
6 カーテンレール
7 ブライドボックス及びカーテンボックス
8 天井吊り口
案内用記号はJIS 2 8210による。
形式
操作方式
材料
寸法
耐力性能
断熱性能
防音性能
透水性アスファルト舗装改修工事



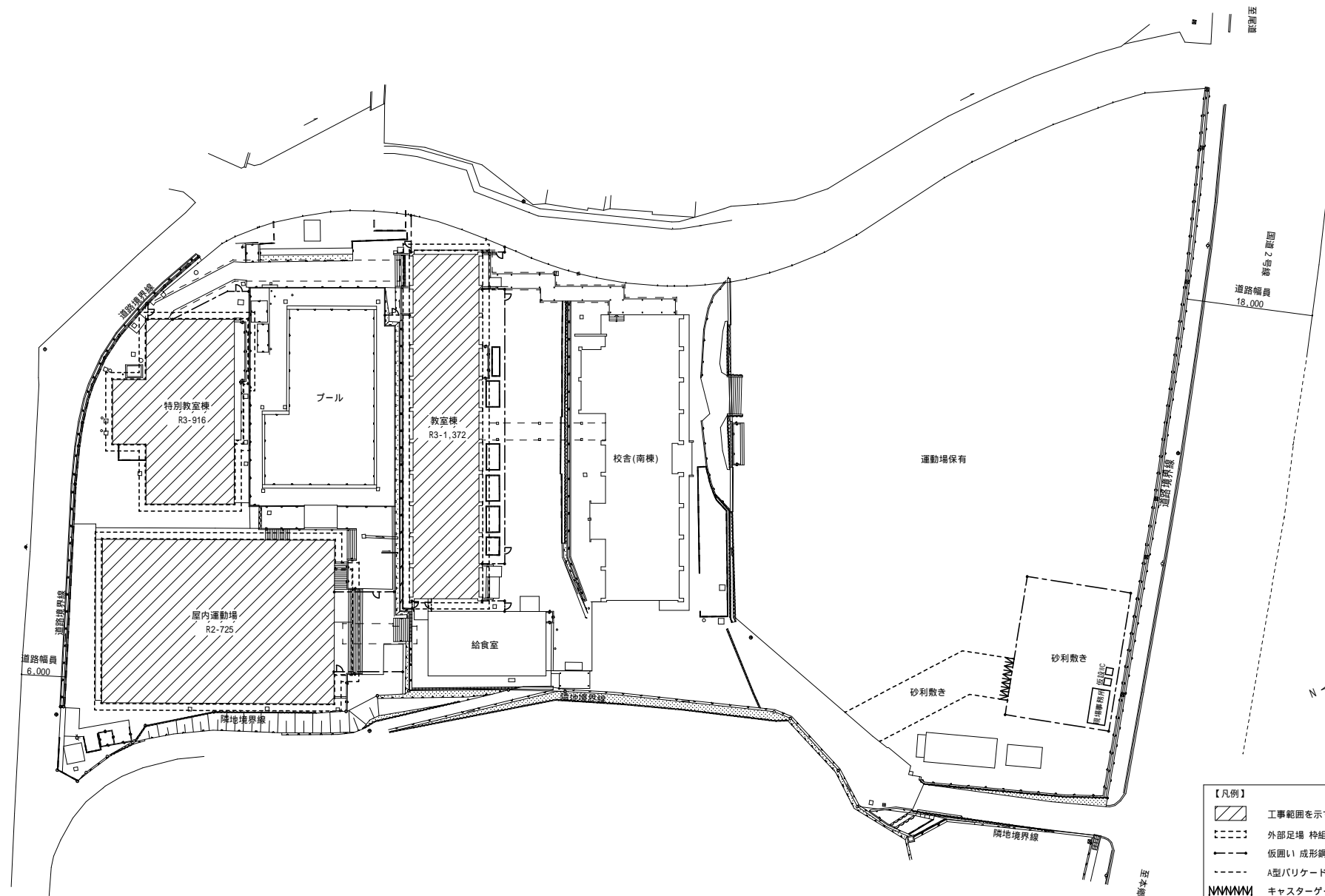
付近見取図











配置図 S=1:500

| | |
|----------------|---------------|
| 工事概要 | |
| 長寿命化改修工事 | |
| 【教室棟(棟番号13)】 | |
| ・防水改修工事 | ・下足室スロープ新設工事 |
| ・外壁改修工事 | |
| 【屋内運動場(棟番号15)】 | |
| ・防水改修工事 | ・体育室床改修工事 |
| ・外壁改修工事 | ・バスケットゴール器具更新 |
| ・内装改修工事 | |
| 【特別教室棟(棟番号18)】 | |
| ・防水改修工事 | |
| ・外壁改修工事 | |

工事対象建物



配置図 S=1:400

- 【凡例】
-  工事範囲を示す
 -  外部足場 枠組本足場 W=900
 -  仮囲い 成形鋼板 H=3.0m
 -  A型バリケード
 -  キャスターゲート W6.0m x H2.0m
 -  工事車両動線
 -  学校動線
 -  交通誘導員

| 名称 | | A 表面劣化部処理 | | | | B ひび割れ部処理 | | | | | |
|-------|-----|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 記号・仕様 | | A-1 打放し面表面劣化部処理【サンダー工法】 | | A-2 モルタル面表面劣化部処理【サンダー工法】 | | B-1 打放し面樹脂注入工法【標仕4.3.4】 ひび割れ幅 0.2-1.0mm | | B-2 打放し面Uカットシール材充てん工法【標仕4.3.5(1)】 ひび割れ幅 1.0mm以上 | | B-3 打放し面Uカットシール材充てん工法【標仕4.3.5(1)】 ひび割れ幅 0.2-1.0mm | |
| 改修前 | 改修後 | | | | | | | | | | |
| 工程 | | 既存仕上げ材及び脆弱層サンダーケレン（*全面・部分） 高圧水洗浄（150-200kg/cm ² ） セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） 参考数量：160㎡ | | 既存仕上げ材及び脆弱層サンダーケレン（*全面・部分） 高圧水洗浄（150-200kg/cm ² ） セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） 参考数量：1,547㎡ | | サンダーケレン ひび割れ部シール エポキシ樹脂注入 セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） A-1工法を行う場合は、の工程はA-1工法に含む。 参考数量：ひび割れ幅 0.2-0.5mm () ひび割れ幅 0.5-1.0mm () ()内は歩動ひび割れ数量を示す | | ひび割れ部Uカット 高圧水洗浄（150-200kg/cm ² ） シーリング材打設 Uカット部埋戻し（ポリマーセメントモルタル） セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） A-1工法を行う場合は、の工程はA-1工法に含む。 参考数量： | | ひび割れ部Uカット 高圧水洗浄（150-200kg/cm ² ） 可とう性エポキシ樹脂充てん後付い砂 セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） A-1工法を行う場合は、の工程はA-1工法に含む。 参考数量： | |
| 名称 | | B ひび割れ部処理 | | | | C 錆鉄筋部処理 | | | | | |
| 記号・仕様 | | B-4 モルタル面樹脂注入工法【共仕4.4.5】 ひび割れ幅 0.2-1.0mm | | B-5 モルタル面躯体部樹脂注入工法【標仕4.4.5】 ひび割れ幅 0.2-1.0mm | | B-6 モルタル面Uカットシール材充てん工法 ひび割れ幅 1.0mm以上 | | B-7 モルタル面Uカットエポキシ樹脂充てん工法 ひび割れ幅 0.2-1.0mm | | C-1 打放し面錆鉄筋部処理 | |
| 改修前 | 改修後 | | | | | | | | | | |
| 工程 | | サンダーケレン ひび割れ部シール エポキシ樹脂注入 セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） A-2工法を行う場合は、の工程はA-2工法に含む。 参考数量：605m | | ひび割れ周囲モルタルカッター削り モルタル除去 ひび割れ部シール エポキシ樹脂注入 埋戻し セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） A-2工法を行う場合は、の工程はA-2工法に含む。 参考数量： | | ひび割れ部Uカット 高圧水洗浄（150-200kg/cm ² ） シーリング材打設 Uカット部埋戻し（ポリマーセメントモルタル） セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） A-2工法を行う場合は、の工程はA-2工法に含む。 参考数量：1,025m | | ひび割れ部Uカット 高圧水洗浄（150-200kg/cm ² ） 可とう性エポキシ樹脂充てん後付い砂 セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） A-2工法を行う場合は、の工程はA-2工法に含む。 参考数量： | | 錆鉄筋周辺のはつり 錆落とし 高圧水洗浄（150-200kg/cm ² ） 防錆処理 はつり部埋戻し整形 セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） A-2工法を行う場合は、の工程はA-2工法に含む。 参考数量：60m | |
| 名称 | | C 錆鉄筋部処理 | | | | D 浮き部処理 | | | | | |
| 記号・仕様 | | C-2 モルタル面錆鉄筋部処理 | | D-1 モルタル面はつり | | D-2 モルタル面アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法【標仕4.4.10】 | | D-2' タイル面アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法【標仕4.5.9】 | | | |
| 改修前 | 改修後 | | | | | | | | | 一般部分標準グリッド（250×250） 狭幅部 （指定部以外の部分） （幅200mm以下で形状に割離し ている幅の狭い箇所） ● アンカーピン固定部 指定部分標準グリッド（200×200） （見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等） | |
| 工程 | | カッター縁切り 浮き部はつり 錆落とし 高圧水洗浄（150-200kg/cm ² ） 防錆処理 はつり部埋戻し整形 セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） A-2工法を行う場合は、の工程はA-2工法に含む。 参考数量：12m | | カッター縁切り 浮き部はつり 高圧水洗浄（150-200kg/cm ² ） はつり部埋戻し整形 セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） A-2工法を行う場合は、の工程はA-2工法に含む。 参考数量： | | 穿孔 一般部 16 ケ所 指定部 25 ケ所 孔内エアークリー 一般部 16 ケ所 指定部 25 ケ所 エポキシ樹脂注入 一般部 16 ケ所 指定部 25 ケ所 ステンレスピン挿入 一般部 16 ケ所 指定部 25 ケ所 | | 穿孔跡埋戻し【バテ状エポキシ樹脂】一般部 16 ケ所 指定部 25 ケ所 サンダーケレン 高圧水洗浄（150-200kg/cm ² ） セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） A-2工法を行う場合は、の工程はA-2工法に含む。 参考数量：一般部分：231㎡ 指定部分： 狭幅部： | | | |

| | | | |
|-------|-----|--|---|
| 名称 | | D 浮き部処理 | |
| 記号・仕様 | | D-3 モルタル面アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 【標仕4.4.11】 D-3' タイル面アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 【標仕4.5.10】 | |
| 改修前 | 改修後 | | |
| 工程 | | ビン固定部穿孔 一般部 13ヶ所 注入部穿孔 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 指定部 20ヶ所 孔内エアークリーニング 一般部 13ヶ所 孔内エアークリーニング 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 指定部 20ヶ所 エポキシ樹脂注入 一般部 13ヶ所 エポキシ樹脂注入 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 指定部 20ヶ所 ステンレスピン挿入 一般部 13ヶ所 穿孔跡埋戻し【エポキシ樹脂】 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 指定部 20ヶ所 穿孔跡埋戻し【エポキシ樹脂】 一般部 13ヶ所 ヲダケ処理 一般部 20ヶ所 指定部 20ヶ所 指定部 20ヶ所 セメント系下地調整材コテ塗り(1~2mm程度) 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 A-2工法を行う場合は、...の工程はA-2工法を含む。 参考数量：一般部分：... 指定部分：... 欠幅部：... | 一般部分標準グリッド(200×200) (指定部以外の部分) 指定部分標準グリッド(110×110) (見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等) 欠幅部 (幅200mm以下で帯状に剥離している幅の狭い箇所) ● アンカーピン固定部 ● 注入部 |

| | | | |
|-------|-----|--|--|
| 名称 | | D 浮き部処理 | |
| 記号・仕様 | | D-4 モルタル面アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 【標仕4.4.12】 D-4' タイル面アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 【標仕4.5.11】 | |
| 改修前 | 改修後 | | |
| 工程 | | ビン固定部穿孔 一般部 13ヶ所 注入部穿孔 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 指定部 20ヶ所 孔内エアークリーニング 一般部 13ヶ所 孔内エアークリーニング 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 指定部 20ヶ所 #100-セメントスラリー注入 一般部 13ヶ所 #100-セメントスラリー注入 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 指定部 20ヶ所 ステンレスピン挿入 一般部 13ヶ所 穿孔跡埋戻し【#100-セメントスラリー】 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 指定部 20ヶ所 穿孔跡埋戻し【#100-セメントスラリー】 一般部 13ヶ所 ヲダケ処理 一般部 20ヶ所 指定部 20ヶ所 指定部 20ヶ所 セメント系下地調整材コテ塗り(1~2mm程度) 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 A-2工法を行う場合は、...の工程はA-2工法を含む。 参考数量：一般部分：... 指定部分：... 欠幅部：... | 一般部分標準グリッド(200×200) (指定部以外の部分) 指定部分標準グリッド(110×110) (見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等) 欠幅部 (幅200mm以下で帯状に剥離している幅の狭い箇所) ● #100-ピン固定部 ● 注入部 |

| | | | |
|-------|-----|--|--|
| 名称 | | D 浮き部処理 | |
| 記号・仕様 | | D-5 モルタル面注入部付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 【標仕4.4.13】 D-5' タイル面注入部付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 【標仕4.5.12】 | |
| 改修前 | 改修後 | | |
| 工程 | | 穿孔 一般部 9ヶ所 穿孔跡埋戻し【エポキシ樹脂】 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所 孔内エアークリーニング 一般部 9ヶ所 サンダーケレン 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所 ステンレスピン(注入部付)挿入 一般部 9ヶ所 高圧水洗浄(150~200kg/cm ²) 指定部 16ヶ所 セメント系下地調整材コテ塗り(1~2mm程度) 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 A-2工法を行う場合は、...の工程はA-2工法を含む。 エポキシ樹脂注入 一般部 9ヶ所 参考数量：一般部分：... 指定部 16ヶ所 指定部分：... 欠幅部：... | 一般部分標準グリッド(330×330) (指定部以外の部分) 指定部分標準グリッド(250×250) (見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等) 欠幅部 (幅200mm以下で帯状に剥離している幅の狭い箇所) ● 注入部付アンカーピン固定部 |

| | | | |
|-------|-----|---|--|
| 名称 | | D 浮き部処理 | |
| 記号・仕様 | | D-6 モルタル面注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 [標仕4.4.14] D-6' タイル面注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 [標仕4.5.13] | |
| 改修前 | 改修後 | | |
| 工程 | | <p>ピン固定部穿孔 一般部 9ヶ所 穿孔跡埋戻し [エポキシパテ] 一般部 9ヶ所 穿孔跡埋戻し [エポキシパテ] 一般部 9ヶ所</p> <p>指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>孔内エアーク掃 一般部 9ヶ所 注入口穿孔 一般部 9ヶ所</p> <p>指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>ステンレスピン (注入口付) 挿入 一般部 9ヶ所 孔内エアーク掃 一般部 9ヶ所</p> <p>指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>エポキシ樹脂注入 一般部 9ヶ所 エポキシ樹脂注入 一般部 9ヶ所</p> <p>指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所</p> | <p>一般部分標準グリッド (165×165) (指定部以外の部分)</p> <p>指定部分標準グリッド (125×125) (見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等)</p> <p>幅幅部 (幅200mm以下で帯状に剥離している幅の狭い箇所)</p> <p>参考数量: 一般部分: 指定部分: 幅幅部:</p> <p>● 注入口付アンカーピン固定部 ● 注入口</p> |

| | | | |
|-------|-----|---|--|
| 名称 | | D 浮き部処理 | |
| 記号・仕様 | | D-7 モルタル面注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 [標仕4.4.15] D-7' タイル面注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 [標仕4.5.14] 標準グリッド等はD-6、D-6'と同じ | |
| 改修前 | 改修後 | | |
| 工程 | | <p>ピン固定部穿孔 一般部 9ヶ所 注入口穿孔 一般部 9ヶ所 セメント系下地調整材コテ塗り (1-2mm程度)</p> <p>指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>孔内エアーク掃 一般部 9ヶ所 孔内エアーク掃 一般部 9ヶ所</p> <p>指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>ステンレスピン (注入口付) 挿入 一般部 9ヶ所 ポリマーセメントスラリー注入 一般部 9ヶ所</p> <p>指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>ポリマーセメントスラリー注入 一般部 9ヶ所 穿孔跡埋戻し [※'R-セメント砂]</p> <p>指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>穿孔跡埋戻し [※'R-セメント砂] 一般部 9ヶ所 サンダーケレン 一般部 9ヶ所</p> <p>指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>参考数量: 一般部分: 指定部分: 幅幅部:</p> | <p>D-8 タイル面注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法 (小口タイル以上) [標仕4.5.15]</p> <p>穿孔 孔内エアーク掃 ステンレスピン (注入口付) 挿入 エポキシ樹脂注入 穿孔跡埋戻し [化粧キャップもしくは調色樹脂パテ]</p> <p>参考数量:</p> |

| | | | | | |
|-------|-----|---|---|---|---|
| 名称 | | E 欠損部処理 | | F 外壁複合改修工法 | |
| 記号・仕様 | | E-1 打放し面充填工法 [標仕4.3.7] | | E-2 打放し面欠損部処理 [標仕4.3.3] | |
| 改修前 | 改修後 | | | | |
| 工程 | | <p>欠損部はつり等での整形 高圧水洗浄 (150-200kg/cm²) 欠損はつり部埋戻し [※'R-セメント砂]・エポキシ樹脂モルタル] セメント系下地調整材コテ塗り (1-2mm程度)</p> <p>A-1工法を行う場合、の工程はA-1工法を含む 参考数量:</p> | <p>欠損部・筋鉄筋周辺はつり等での整形 錆落とし 高圧水洗浄 (150-200kg/cm²) 防錆処理 欠損はつり部埋戻し [※'R-セメント砂]・エポキシ樹脂モルタル] セメント系下地調整材コテ塗り (1-2mm程度)</p> <p>A-1工法を行う場合、の工程はA-1工法を含む 参考数量:</p> | <p>カッター縁切り 欠損部はつり等での整形 高圧水洗浄 (150-200kg/cm²) 欠損はつり部埋戻し [※'R-セメント砂]・エポキシ樹脂モルタル] セメント系下地調整材コテ塗り (1-2mm程度) (鉄筋の露出部がある場合はE-2による)</p> <p>A-2工法を行う場合、の工程はA-2工法を含む 参考数量: 6.0㎡</p> | <p>下地補修後 プライマー下塗り ポリマーペースト中塗り 三軸ネット張り ワッシャー付アンカーピン打ち込み ポリマーペースト中塗り アルミ水切り取付け (L30×15×2.0 ステンレス止@450) シーリング打設 (M.S-2)</p> <p>参考数量 ネット張り ㎡ 水切 m</p> |

外部仕上表

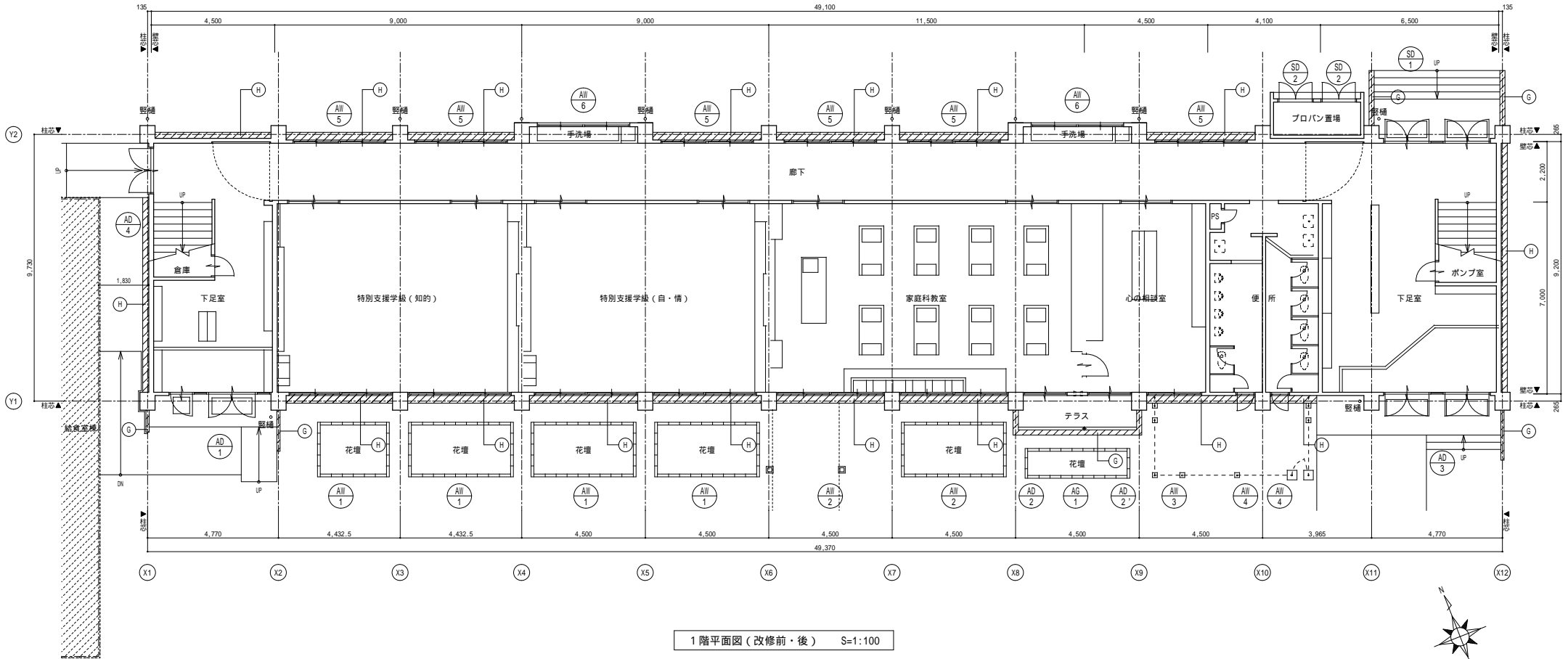
| 部 位 | 部 分 | 改修前仕上 | 改修工法 | 改修内容 | 改修後仕上 | 備 考 | 部 位 | 部 分 | 改修前仕上 | 改修工法 | 改修内容 | 改修後仕上 | 備 考 |
|------|--------------|--------------------|-----------------|-----------------|------------------------|-------------|--------------|------|---------------------|-------------|-----------------|-----------------|-------------|
| 屋上 | 平場 | コンクリート直押え | M4S工法 | 下地処理のうえ新設 | 合成高分子系ルーフィングシート防水 | | 玄関袖壁 | 内・外壁 | モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 防水形複層塗材E吹付 | |
| | | アスファルト露出防水 | | | (S-U2工法)高反射剤付 | | | | 外装薄塗材E吹付 | | | | |
| | バラベツト 立上り | コンクリート打放し補修 | 既存防水層撤去 | 下地処理のうえ新設 | 合成高分子系ルーフィングシート防水 | | プロパン置場 | 笠木 | モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 複層塗材E(トップコートのみ) | |
| | | アスファルト露出防水 | | | (S-F2工法)高反射剤付 | | | | 屋根 | 防水モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 塗膜防水(X-2工法) |
| | 笠木 | アルミ笠木 | 撤去 | 新設 | アルミ笠木 | | 玄関階段 スロープ | 壁 | モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 防水形複層塗材E吹付 | |
| | 設備基礎 立上り | アスファルト露出防水 | 既存防水層撤去 | 下地処理のうえ新設 | 合成高分子系ルーフィングシート防水 | | | | 床 | モルタル塗 | | | [既存のまま] |
| | 設備基礎天端 | 塗膜防水 | | 下地処理のうえ新設 | 塗膜防水(X-2工法) | | | | | | | | |
| | RD | 鑄鉄製 100(アスファルト防水用) | 新設 | 改修用ドレン 100用 | | | | | | | | | |
| 樋 | 笠樋 | VP 100 | 撤去 | 新設(損み金物共) | VP 100カラー SUS製損み金物共 | | | | | | | | |
| 軒 | 見付 | モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 防水形複層塗材E吹付 | | | | | | | | |
| | | 外装薄塗材E吹付 | | | | | | | | | | | |
| 外壁 | 軒裏 | コンクリート打放し補修 | A-1 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 外装薄塗材E吹付 | | | | | | | | |
| | 根回り | 防水モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 水性シリコン フッ素系浸透性吸水防止塗料塗 | | | | | | | | |
| | 面台 | 防水モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 塗膜防水(X-2工法) | | | | | | | | |
| | 壁 | モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 防水形複層塗材E吹付 | | | | | | | | |
| | 柱型 | モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 防水形複層塗材E吹付 | | | | | | | | |
| 庇 | 梁型 | モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 防水形複層塗材E吹付 | | | | | | | | |
| | | 外装薄塗材E吹付 | | | | | | | | | | | |
| | | 庇 | 防水モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 塗膜防水(X-2工法) | | | | | | | |
| 下足室庇 | 見付 | モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 防水形複層塗材E吹付 | | | | | | | | |
| | | 外装薄塗材E吹付 | | | | | | | | | | | |
| | 庇裏 | モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 外装薄塗材E吹付 | | | | | | | | |
| | 平場 | コンクリート直押え | 既存防水層撤去 | 下地処理のうえ新設 | 塗膜防水(X-1工法) | | | | | | | | |
| | アスファルト露出防水 | | | | | | | | | | | | |
| テラス | 床 | コンクリート打放し補修 | 既存防水層撤去 | 下地処理のうえ新設 | 塗膜防水(X-2工法) | | | | | | | | |
| | | アスファルト露出防水 | | | | | | | | | | | |
| | | 笠木 | 防水モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 塗膜防水(X-2工法) | | | | | | | |
| 見付 | モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 防水形複層塗材E吹付 | | | | | | | | | |
| | 外装薄塗材E吹付 | | | | | | | | | | | | |
| | 庇裏 | モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 外装薄塗材E吹付 | | | | | | | | |
| テラス | 内・外壁 | モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 防水形複層塗材E吹付 | | 略号凡例 | 塗 装 | SOP | 合成樹脂調合ベント塗り | SUS | ステンレス | 特記事項 |
| | | 外装薄塗材E吹付 | | | | EP-G | | | つや有り合成樹脂エマルジョンベント塗り | ≡ | シーリング | | |
| | | モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 複層塗材E(トップコートのみ) | EP | | | 合成樹脂エマルジョンベント塗り | RD | ルーフトレン | | |
| | | | | | | DP | | | 耐候性塗料塗り | FD | フロアドレン | | |
| | | | | | | | | G.P | 配管用炭素鋼鋼管 | | | | |

は対象外を示す

| 記号 | 部位：仕上げ材 下地 (改修前) | 部位：仕上げ材 下地 (改修後) |
|-------|----------------------------|--|
| A | 平場：アスファルト露出防水 | 平場：合成高分子系ルーフィングシート防水(S-M2工法) [下地処理のうえ新設] |
| B | 笠木：アルミ笠木 [撤去] | 笠木：アルミ笠木 [新設] |
| C | 設備基礎：塗膜防水 | 設備基礎：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| D | 庇：防水モルタル塗 | 庇：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| E | 梁型：防水モルタル塗 | 梁型：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| F | 下足室庇：アスファルト露出防水 [既存防水層撤去] | 下足室庇：塗膜防水(X-2工法) [下地処理のうえ新設] |
| G | 笠木：防水モルタル塗 | 笠木：複層塗材E(トップコートのみ) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| H | 面台：防水モルタル塗 | 面台：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| RD | RD：鋳鉄製 100 [撤去] | RD：改修用ドレン 100用 縦引き [新設] |
| 整種 | 整種：VP 100 [撤去] | 整種：VP 100カラー SUS製摺り金物共 [新設] |
| 屋上点検口 | 屋上点検口：鋼製 角型 745(500) [撤去] | 屋上点検口：SUS304 t=1.5 900(500) 後付 [新設] |

改修箇所を示す

建具周囲シーリング打替え 変成シリコン系(MS-2、10×10)



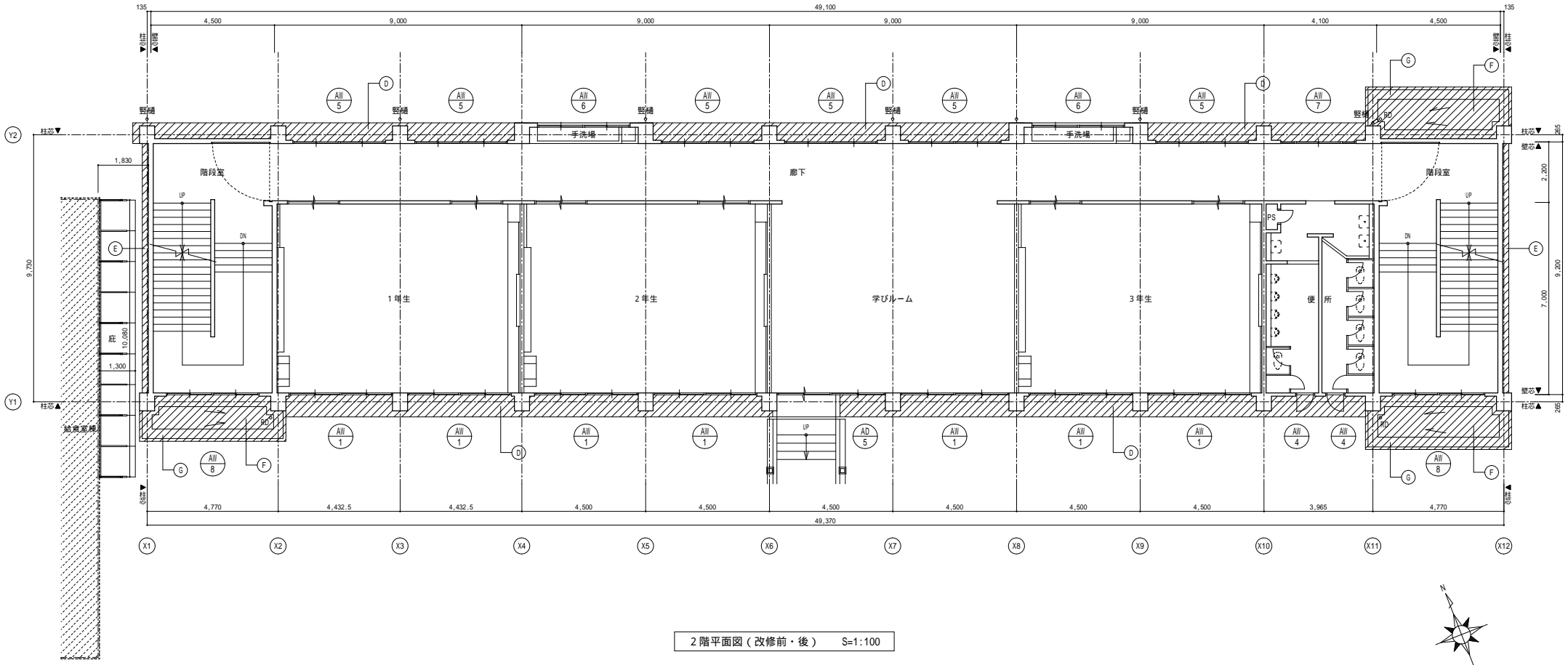
1階平面図(改修前・後) S=1:100

は対象外を示す

| 記号 | 部位 | 仕様 | 変更 | 部位 | 仕様 | 変更 |
|----|-------|-----------------|-------------|-------|---------------------------|---------------------|
| A | 平場 | アスファルト露出防水 | | 平場 | 合成高分子系ルーフィングシート防水(S-M2工法) | [新設] |
| B | 笠木 | アルミ笠木 | [撤去] | 笠木 | アルミ笠木 | [新設] |
| C | 設備基礎 | 塗膜防水 | | 設備基礎 | 塗膜防水(X-2工法) | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| D | 庇 | 防水モルタル塗 | | 庇 | 塗膜防水(X-2工法) | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| E | 梁型 | 防水モルタル塗 | | 梁型 | 塗膜防水(X-2工法) | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| F | 下足室庇 | アスファルト露出防水 | [既存防水層撤去] | 下足室庇 | 塗膜防水(X-2工法) | [下地調整のうえ新設] |
| G | 笠木 | 防水モルタル塗 | | 笠木 | 複層塗材E(トップコートのみ) | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| H | 面台 | 防水モルタル塗 | | 面台 | 塗膜防水(X-2工法) | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| | RD | 鋳鉄製 100 | [撤去] | RD | 改修用ドレン 100用 縦引き | [新設] |
| | 壁礎 | VP 100 | [撤去] | 壁礎 | VP 100カラー SUS製組み金物共 | [新設] |
| | 屋上点検口 | 鋼製 角型 745(500) | [撤去] | 屋上点検口 | SUS304 t=1.5 900(500) 後付 | [新設] |

改修箇所を示す

建具周囲シーリング打替え 変成シリコン系 (MS-2、10×10)

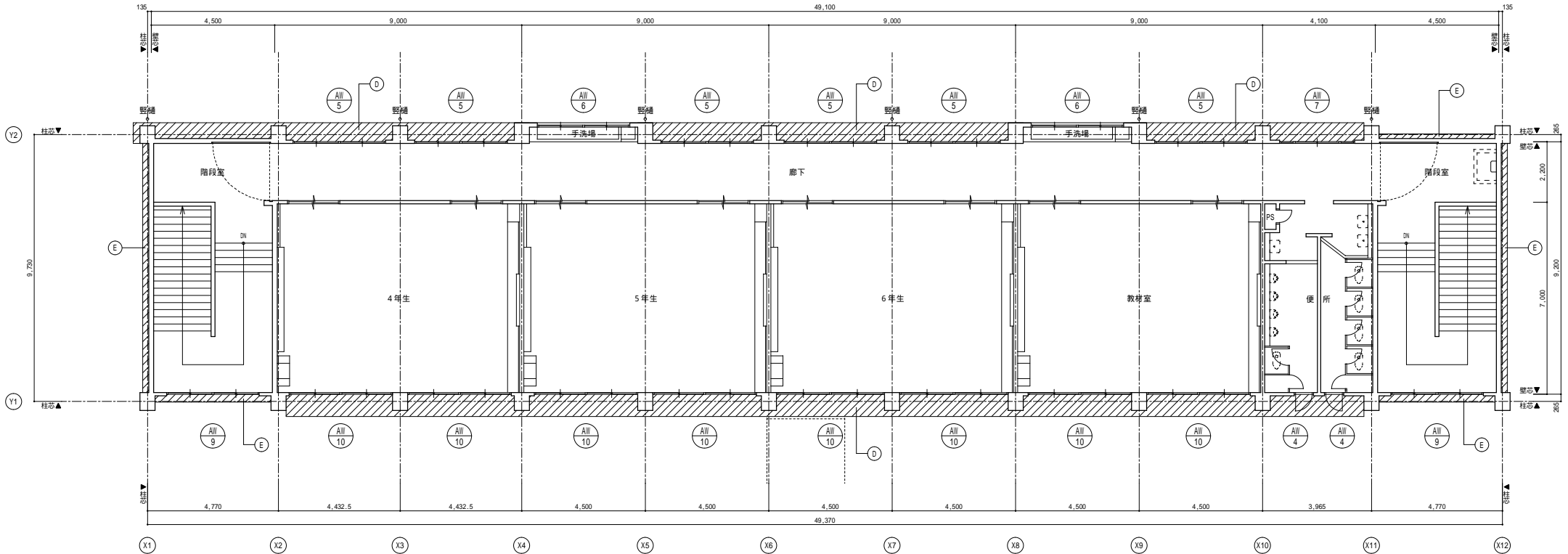


は対象外を示す

| 記号 | 部位：仕上げ材 下地 (改修前) | 部位：仕上げ材 下地 (改修後) |
|-------|----------------------------|--|
| A | 平場：アスファルト露出防水 | 平場：合成高分子系ルーフィングシート防水(S-M2工法) [下地処理のうえ新設] |
| B | 笠木：アルミ笠木 [撤去] | 笠木：アルミ笠木 [新設] |
| C | 設備基礎：塗膜防水 | 設備基礎：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| D | 庇：防水モルタル塗 | 庇：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| E | 梁型：防水モルタル塗 | 梁型：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| F | 下足室庇：アスファルト露出防水 [既存防水層撤去] | 下足室庇：塗膜防水(X-2工法) [下地処理のうえ新設] |
| G | 笠木：防水モルタル塗 | 笠木：複層塗材E(トップコートのみ) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| H | 面台：防水モルタル塗 | 面台：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| RD | RD：鋳鉄製 100 [撤去] | RD：改修用ドレン 100用 縦引き [新設] |
| 整種 | 整種：VP 100 [撤去] | 整種：VP 100カラー SUS製摺り金物共 [新設] |
| 屋上点検口 | 屋上点検口：鋼製 角型 745(500) [撤去] | 屋上点検口：SUS304 t=1.5 900(500) 後付 [新設] |

改修箇所を示す

建具周囲シーリング打替え 変成シリコン系 (MS-2、10×10)



3階平面図(改修前・後) S=1:100

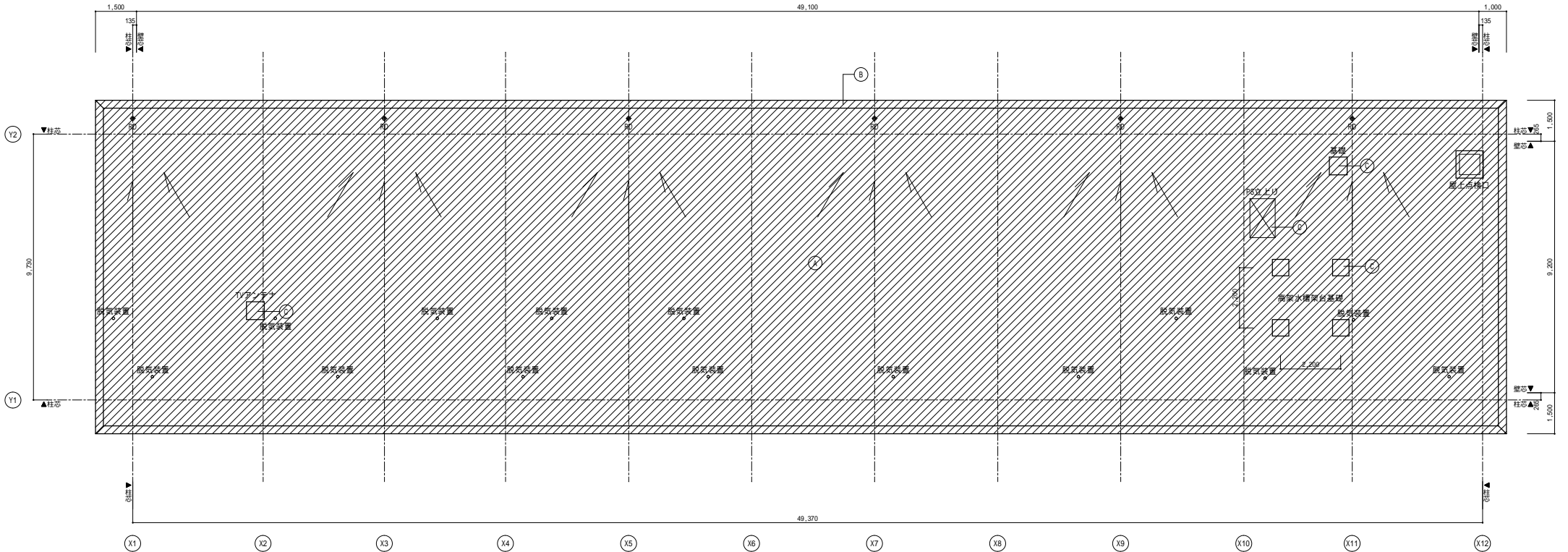


は対象外を示す

| 記号 | 部位：仕上げ材 下地 (改修前) | 部位：仕上げ材 下地 (改修後) |
|----|------------------------------|--|
| A | 平場：アスファルト露出防水 | 平場：合成高分子系ルーフィングシート防水(S-M2工法) [下地処理のうえ新設] |
| B | 笠木：アルミ笠木 [撤去] | 笠木：アルミ笠木 [新設] |
| C | 設備基礎：塗膜防水 | 設備基礎：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| D | 庇：防水モルタル塗 | 庇：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| E | 梁型：防水モルタル塗 | 梁型：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| F | 下足室庇：アスファルト露出防水 | 下足室庇：塗膜防水(X-2工法) [下地処理のうえ新設] |
| G | 笠木：防水モルタル塗 | 笠木：複層塗材E(トップコートのみ) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| H | 面台：防水モルタル塗 | 面台：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| | RD：鑄鉄製 100 [撤去] | RD：改修用ドレン 100用 縦引き [新設] |
| | 整礎：VP 100 [撤去] | 整礎：VP 100カラー SUS製組み金物共 [新設] |
| | 屋上点検口：鋼製 角型 745(500) [撤去] | 屋上点検口：SUS304 t=1.5 900(500) 後付 [新設] |

改修箇所を示す

建具周囲シーリング打替え 変成シリコン系(MS-2、10×10)



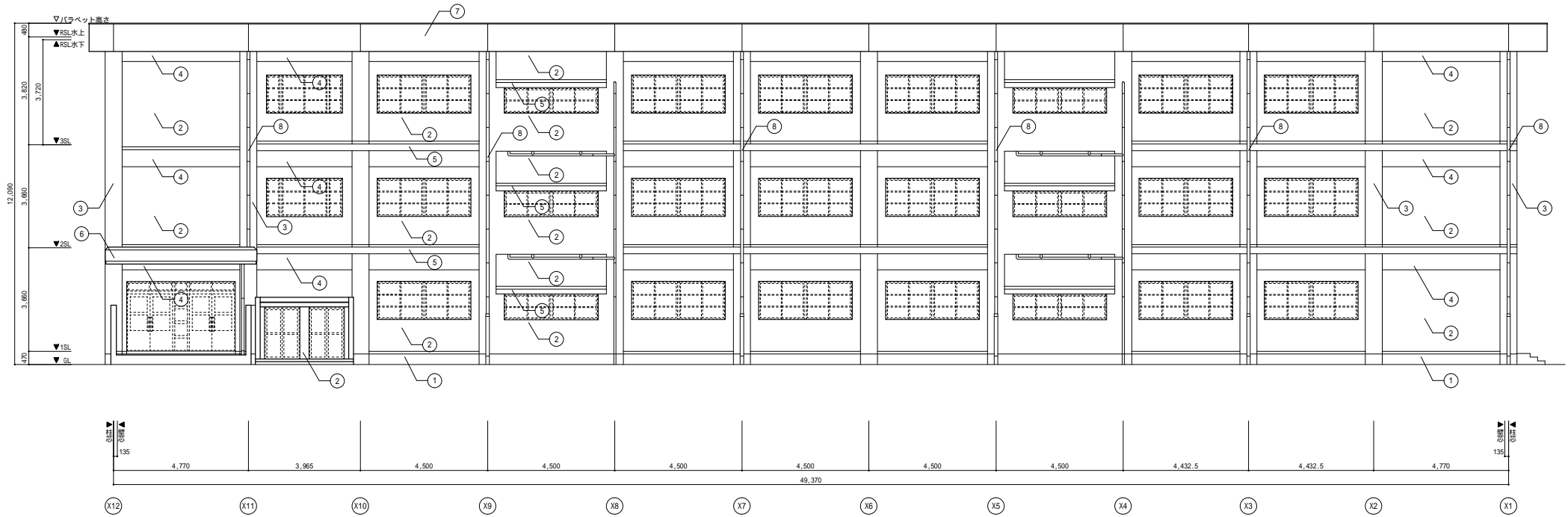
R階平面図(改修前・後) S=1:100

| 記号 | 部位：仕上げ材 下地 (改修前) | 部位：仕上げ材 下地 (改修後) |
|----|-------------------------------|--|
| ① | 根回り：防水モルタル塗 | 根回り：水性シリコン フッ素系浸透性防水防止塗料塗 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ② | 壁：モルタル塗 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 壁：防水形複層塗材E吹付 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ③ | 柱型：モルタル塗 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 柱型：防水形複層塗材E吹付 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ④ | 梁型：モルタル塗 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 梁型：防水形複層塗材E吹付 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑤ | 庇：モルタル塗 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 庇：防水形複層塗材E吹付 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑥ | 玄関庇：モルタル塗 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 玄関庇：防水形複層塗材E吹付 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑦ | 軒面：モルタル塗 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 軒面：防水形複層塗材E吹付 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑧ | 登橋：VP 100 [撤去(損み金物共)] | 登橋：VP 100カラー [新設(損み金物共)] |
| | 建具周囲：変成シリコン系(MS-2、10×10) [撤去] | 建具周囲：変成シリコン系(MS-2、10×10) [新設] |



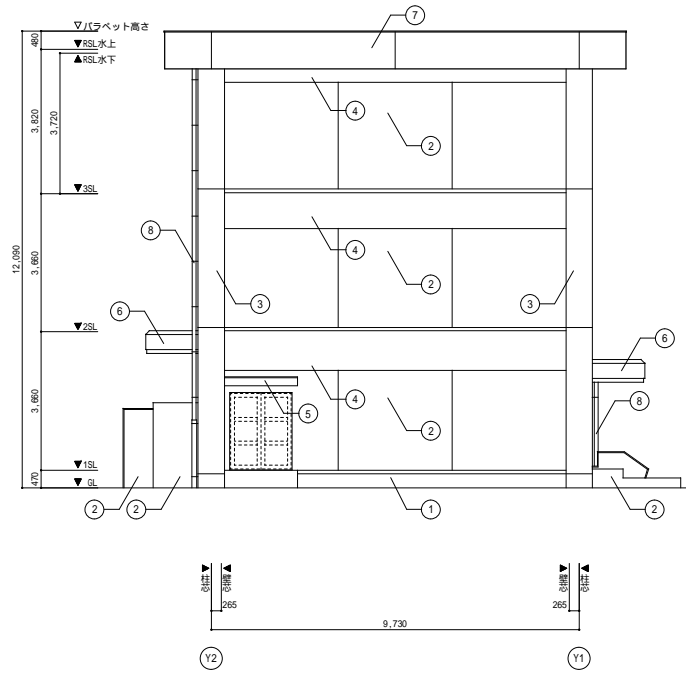
南面立面図(改修前・後) S=1:100

| 記号 | 部位：仕上げ材 下地 (改修前) | 部位：仕上げ材 下地 (改修後) |
|----|-------------------------------|--|
| ① | 根回り：防水モルタル塗 | 根回り：水性シリコン フッ素系浸透性吸水防止塗料塗 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ② | 壁：モルタル塗 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 壁：防水形複層塗材E吹付 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ③ | 柱型：モルタル塗 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 柱型：防水形複層塗材E吹付 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ④ | 梁型：モルタル塗 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 梁型：防水形複層塗材E吹付 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑤ | 庇：モルタル塗 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 庇：防水形複層塗材E吹付 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑥ | 玄関庇：モルタル塗 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 玄関庇：防水形複層塗材E吹付 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑦ | 軒面：モルタル塗 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 軒面：防水形複層塗材E吹付 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑧ | 登橋：VP 100 [撤去(損み金物共)] | 登橋：VP 100カラー [新設(損み金物共)] |
| | 建具周囲：変成シリコン系(MS-2、10×10) [撤去] | 建具周囲：変成シリコン系(MS-2、10×10) [新設] |

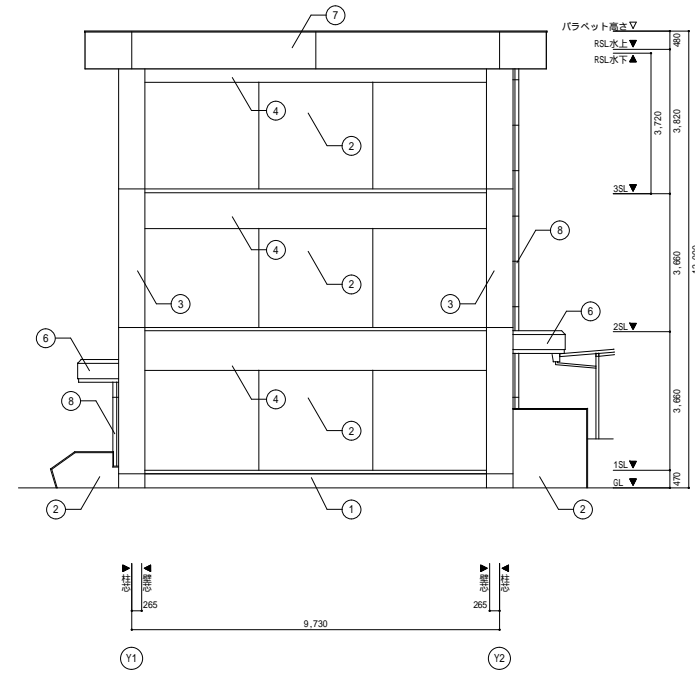


北面立面図(改修前・後) S=1:100

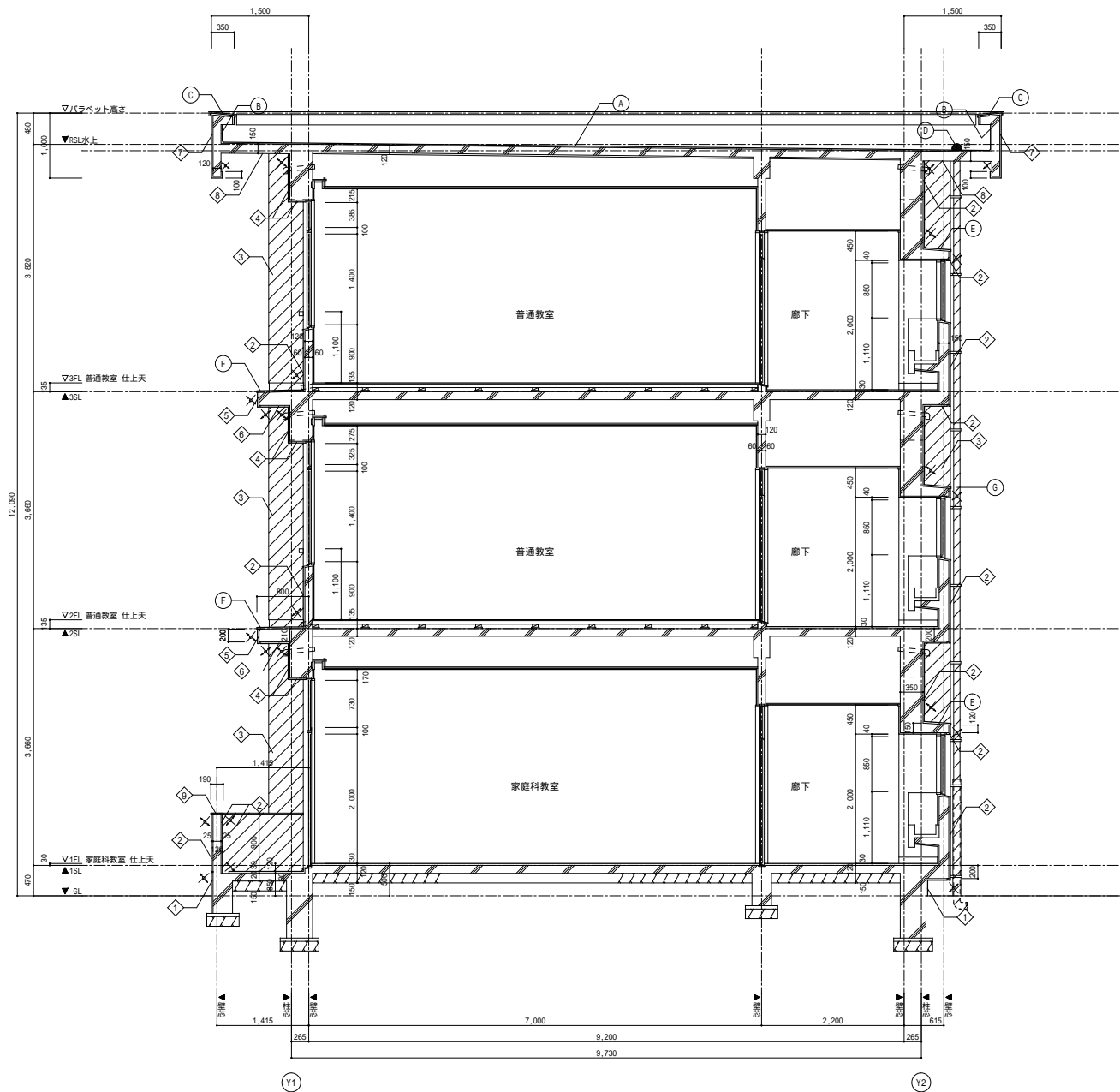
| 記号 | 部位：仕上げ材 下地 (改修前) | 部位：仕上げ材 下地 (改修後) |
|----|----------------------------|--|
| ① | 根回り：防水モルタル塗 | 根回り：水性シリコン フッ素系浸透性吸水防止塗料塗 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ② | 壁：モルタル塗 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 壁：防水形複層塗材E吹付 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ③ | 柱型：モルタル塗 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 柱型：防水形複層塗材E吹付 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ④ | 梁型：モルタル塗 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 梁型：防水形複層塗材E吹付 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑤ | 庇：モルタル塗 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 庇：防水形複層塗材E吹付 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑥ | 玄関庇：モルタル塗 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 玄関庇：防水形複層塗材E吹付 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑦ | 軒面：モルタル塗 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 軒面：防水形複層塗材E吹付 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑧ | 登橋：VP 100 [撤去(損み金物共)] | 登橋：VP 100カラー [新設(損み金物共)] |
| | 建具周囲：変成シリコン系(MS-2、10×10) | 建具周囲：変成シリコン系(MS-2、10×10) |



西面立面図(改修前・後) S=1:100



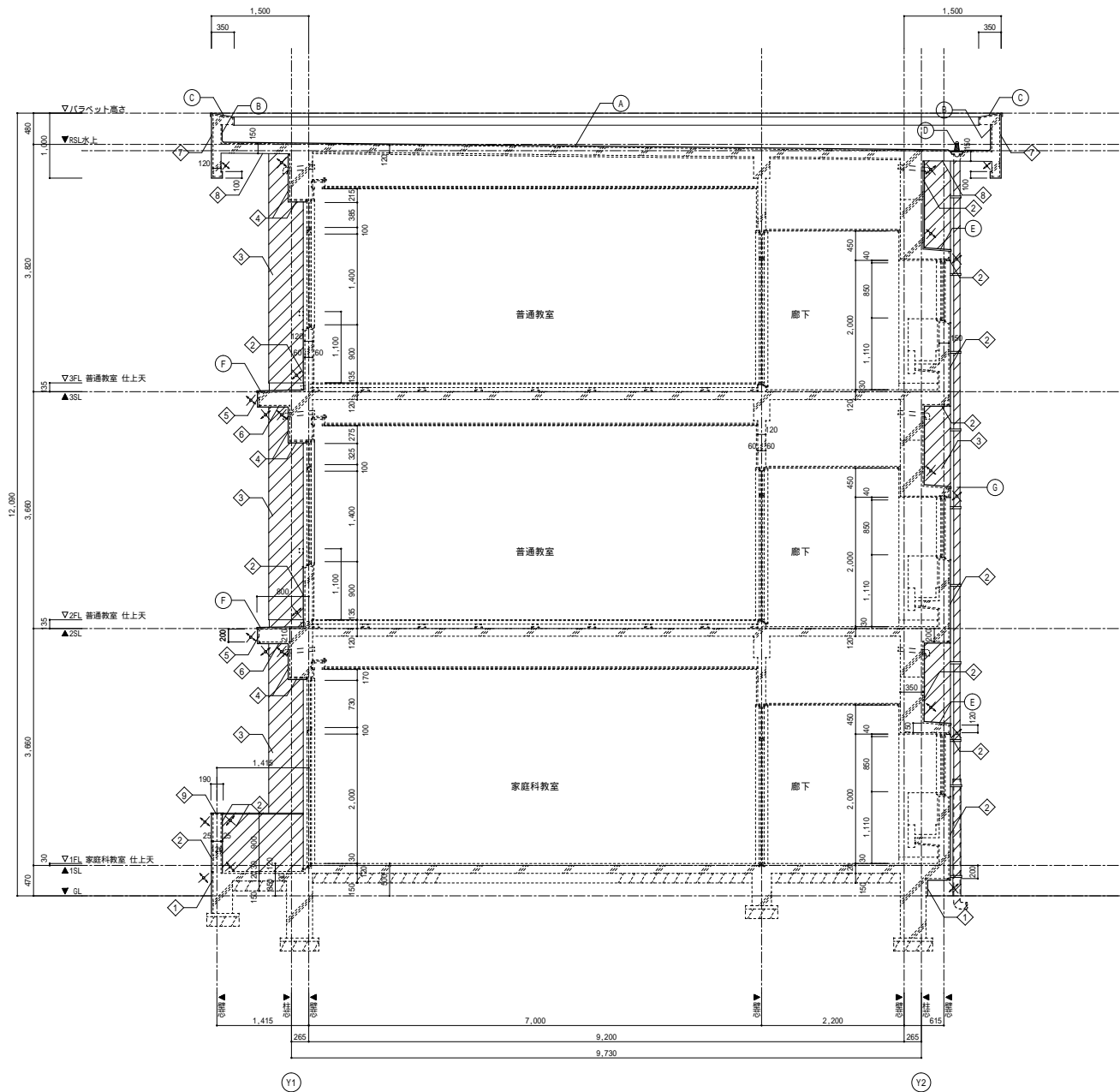
東面立面図(改修前・後) S=1:100



矩計図 (改修前) S=1:50

| | |
|----------|------------------------------------|
| 記号 | 部位: 仕上げ材 下地 (改修前) |
| X | 防水改修工事 |
| A | 平場 : アスファルト露出防水 C |
| B | 立上り : アスファルト露出防水 C [既存防水層撤去] |
| C | 笠木 : アルミ笠木 [撤去] |
| D | RD : 鋳鉄製 100 (アスファルト防水用) [撤去] |
| E | 面台 : 防水モルタル塗 |
| F | 庇 : 防水モルタル塗 |
| G | 堅橋 : VP 100 [撤去 (挿み金物共)] |
| | 建具周囲 : 変成シリコン系 (MS-2、10×10) [撤去] |
| | |
| ◇ 外壁改修工事 | |
| 1 | 根回り : 防水モルタル塗 |
| 2 | 壁 : 外装薄塗材E吹付 M [吹付材撤去] |
| 3 | 柱型 : 外装薄塗材E吹付 M [吹付材撤去] |
| 4 | 梁型 : 外装薄塗材E吹付 M [吹付材撤去] |
| 5 | 庇 : 外装薄塗材E吹付 M [吹付材撤去] |
| 6 | 庇裏 : 外装薄塗材E吹付 M [吹付材撤去] |
| 7 | 軒 : 外装薄塗材E吹付 M [吹付材撤去] |
| 8 | 軒裏 : 外装薄塗材E吹付 C [吹付材撤去] |
| 9 | 笠木 : モルタル塗 |

凡 例
 X ...仕上げ見切りを示す



矩計図 (改修後) S=1:150

| | | | |
|-----|--------|---------------------------------------|-------------------------|
| 記号 | 部位 | 仕様 | 備考 |
| (X) | 防水改修工事 | | |
| (A) | 平場 | 合成高分子系ルーフィングシート防水(S-W2工法) C 高反射947 | [新設] [下地処理のうえ新設] |
| (B) | 立上り | 合成高分子系ルーフィングシート防水(S-F2工法) C 高反射947 | [新設] [下地処理のうえ新設] |
| (C) | 笠木 | アルミ笠木 | [新設] |
| (D) | RD | 改修用ドレン 100用 | [新設] |
| (E) | 面台 | 塗膜防水(X-2工法) M | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (F) | 庇 | 塗膜防水(X-2工法) M | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (G) | 堅種 | VP 100カラー | [新設 (掃み金物共)] |
| | 建具周囲 | 変成シリコン系 (MS-2、10×10) | [新設] |
| (◇) | 外壁改修工事 | | |
| (◇) | 根回り | 水性シリコン フッ素系浸透性吸水防止塗料 M | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (◇) | 壁 | 防水形複層塗材E吹付 M | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (◇) | 柱型 | 防水形複層塗材E吹付 M | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (◇) | 梁型 | 防水形複層塗材E吹付 M | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (◇) | 庇 | 防水形複層塗材E吹付 M | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (◇) | 庇裏 | 外装薄塗材E吹付 M | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (◇) | 軒 | 防水形複層塗材E吹付 M | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (◇) | 軒裏 | 外装薄塗材E吹付 C | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (◇) | 笠木 | 複層塗材E (トップコートのみ) | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |

凡 例
 X ... 仕上げ見切りを示す

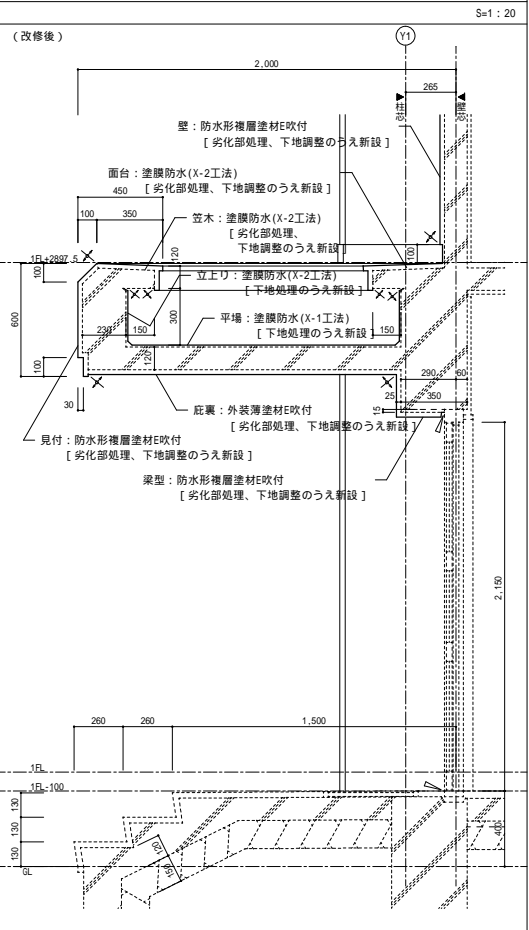
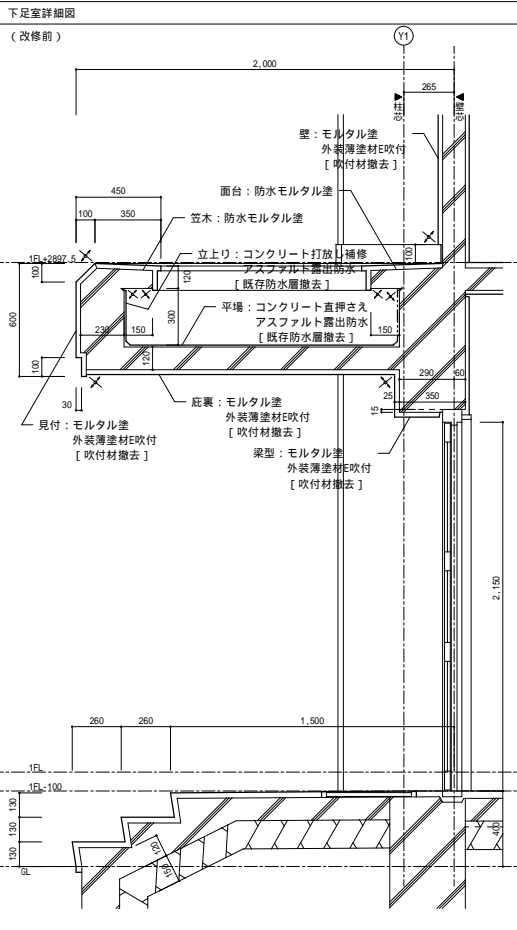
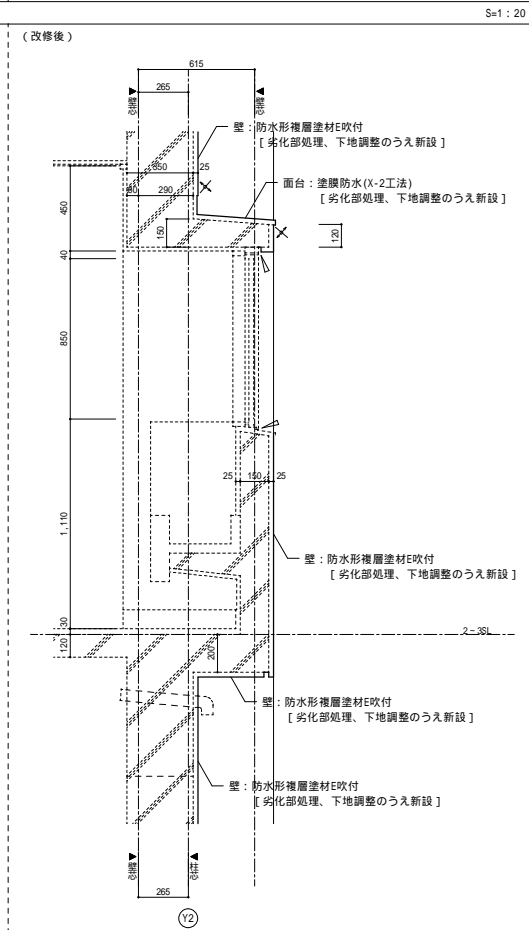
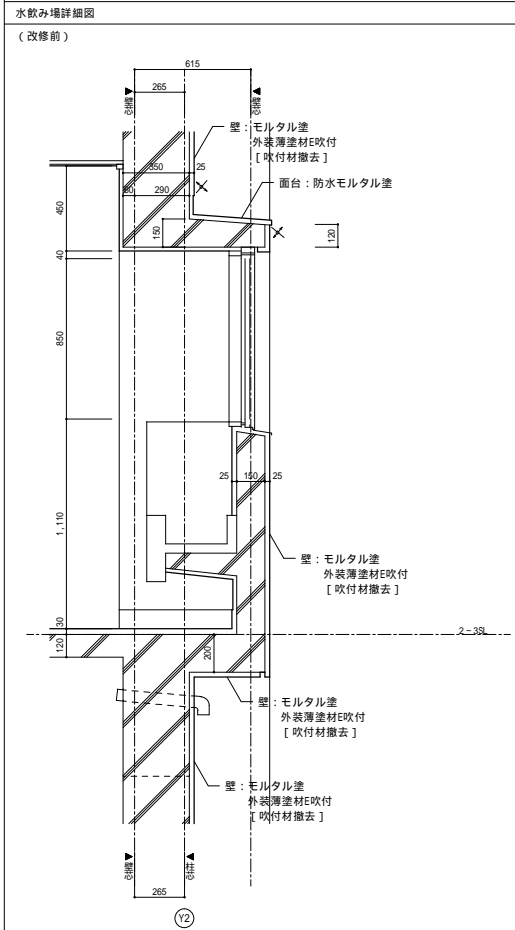
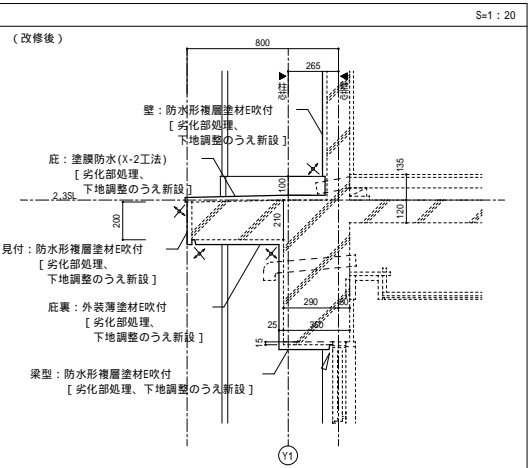
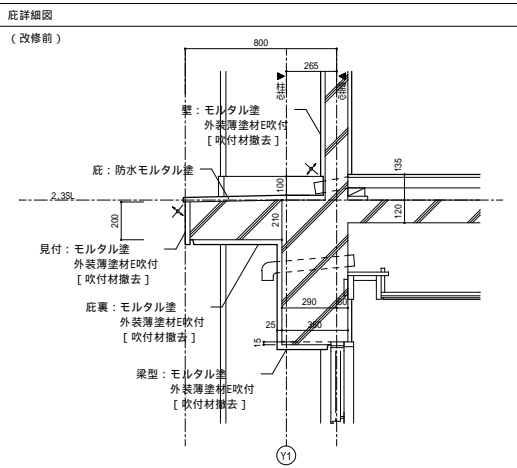
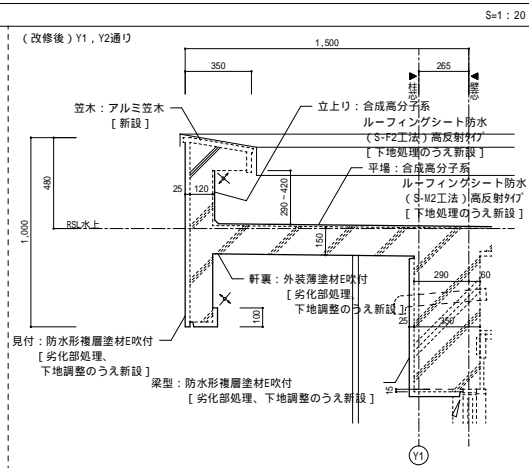
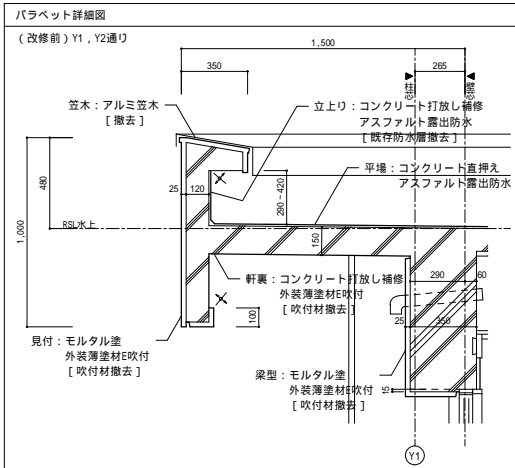
| 符号・名称 | ALミ製開閉戸・片開き戸 【開閉シーリング打替え】 | 符号・名称 | ALミ製引き違い戸・上部引き違い窓 【開閉シーリング打替え】 | 符号・名称 | ALミ製引き違い戸・上部引き違い窓 【開閉シーリング打替え】 | 符号・名称 | ALミ製開閉戸 【開閉シーリング打替え】 | 符号・名称 | ALミ製開閉戸 【開閉シーリング打替え】 | 符号・名称 | ALミ製引き違い戸・引き違い窓 【開閉シーリング打替え】 |
|---------|--|-----------------------------|-----------------------------------|--|---|---|-------------------------|-------|-------------------------|-------|---------------------------------|
| 位置・数量 | 1階：下足室(西側) 1 | 位置・数量 | 1階：家庭科教室 1 | 位置・数量 | 1階：心の相談室 1 | 位置・数量 | 1階：下足室(東側) 1 | 位置・数量 | 1階：下足室(西側) 1 | 位置・数量 | 2階：学習ルーム 1 |
| 姿図 | | | | | | | | | | | |
| 座仕上・扉厚 | アルミ製、扉：アルミ/パネル 1-3 | アルミ製、扉：アルミ/パネル 1-3 | アルミ製、扉：アルミ/パネル 1-3 | アルミ製、扉：アルミ/パネル 1-3 | アルミ製、扉：アルミ/パネル 1-3 | アルミ製、扉：アルミ/パネル 1-3 | | | | | |
| 種仕上・特見込 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | | | | | |
| 容積・水切 | S/S製 | - | - | S/S製 | - | アルミ製 | | | | | |
| 硝子 | NP6.8 | NP6.8 | NP6.8 | NP6.8 | NP6.8 | NP6.8 | | | | | |
| 金物 | シリンドラ付埋込本線錠 ドアチェックストップなし 押棒40 ステンレス アングルビス3方 丁番 | 戸車一式、クレセント、アングルビス3方 | 戸車一式、クレセント、アングルビス3方 | シリンドラ付埋込本線錠 ドアチェックストップなし 押棒40 ステンレス アングルビス3方 丁番 | ドアチェックストップなし 丁番3枚入り、アングルビス3方 埋込付シリンドラ錠 | ステンレス下枠 大型引き手 引き違い標準金物一式 シリンドラ錠 サムターン錠 | | | | | |
| 備考 | 開閉シーリング：変成シリコン系(N5-2.10×10) | 開閉シーリング：変成シリコン系(N5-2.10×10) | 開閉シーリング：変成シリコン系(N5-2.10×10) | 開閉シーリング：変成シリコン系(N5-2.10×10) | 開閉シーリング：変成シリコン系(N5-2.10×10) | 開閉シーリング：変成シリコン系(N5-2.10×10) | | | | | |

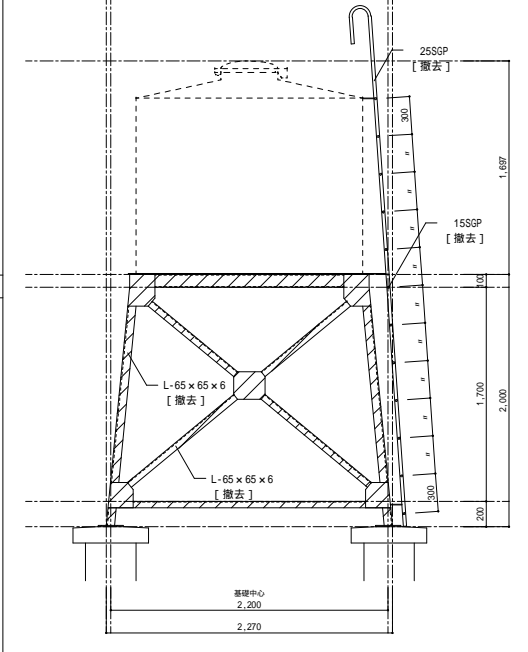
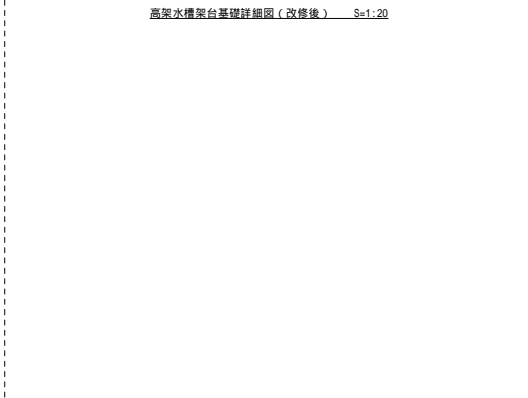
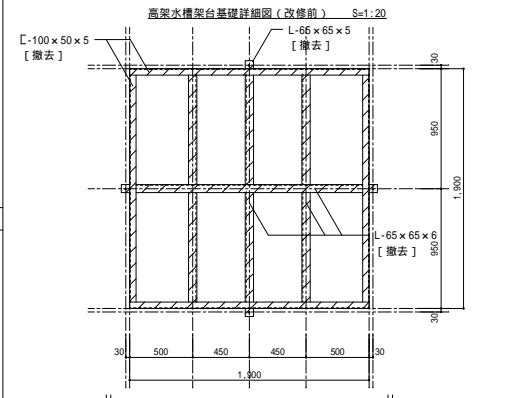
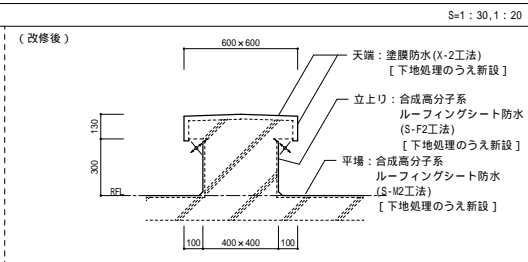
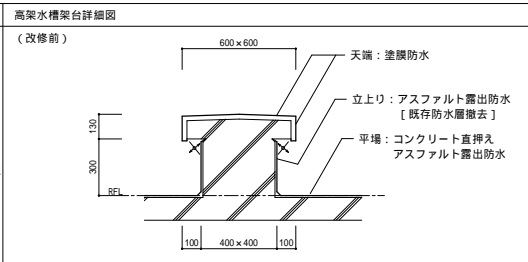
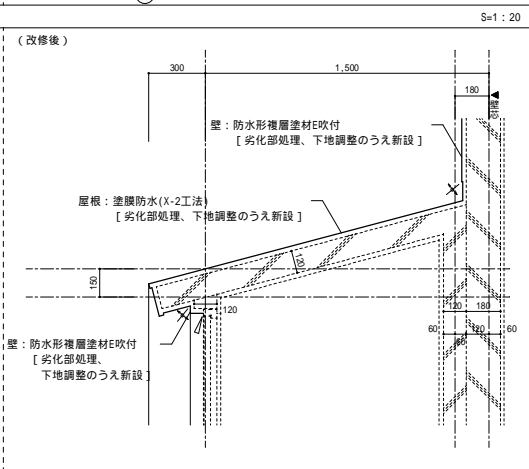
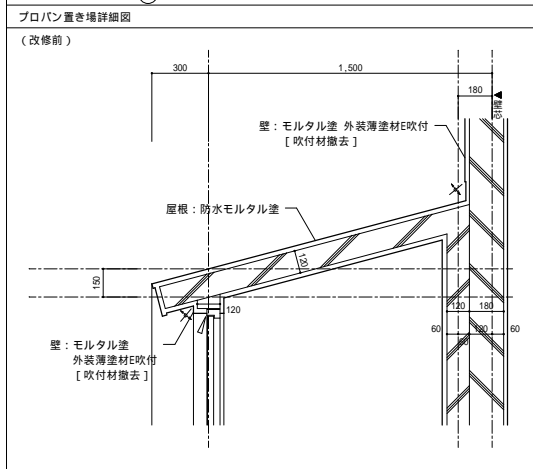
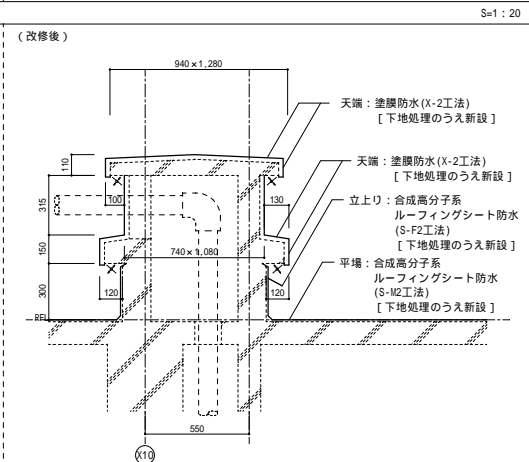
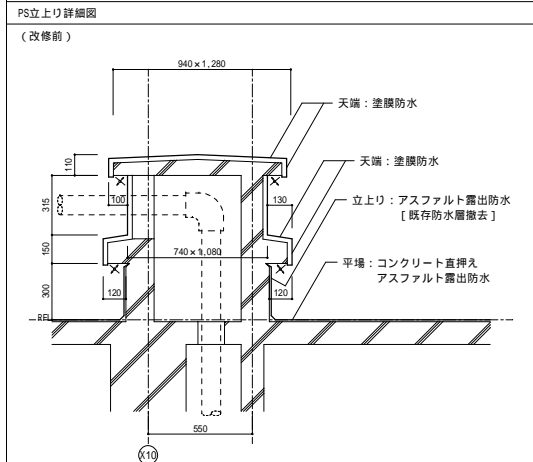
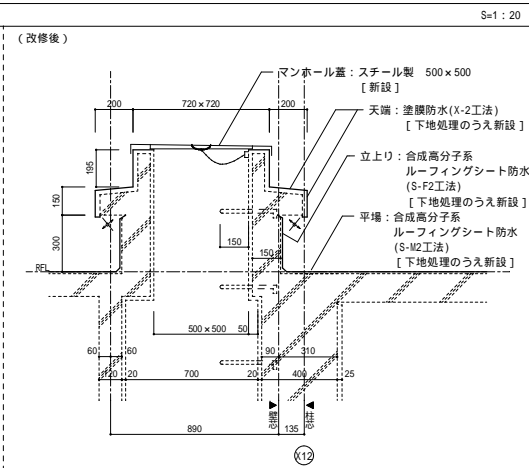
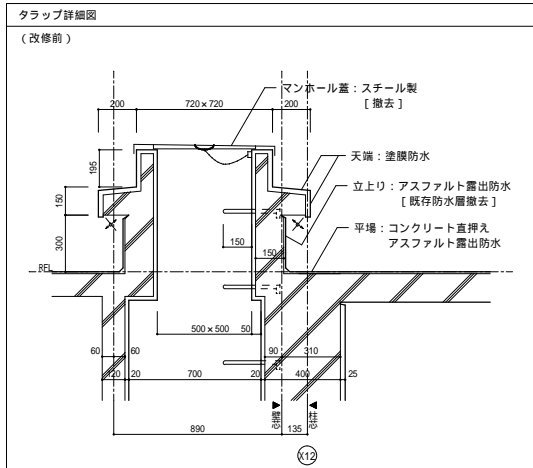
| 符号・名称 | 鋼製開閉戸・上部引き違い窓 【開閉シーリング打替え】 | 符号・名称 | アングルドア 【開閉シーリング打替え】 | 符号・名称 | 引き違い戸・上部引き違い窓 【開閉シーリング打替え】 | 符号・名称 | 引き違い戸・上部引き違い窓 【開閉シーリング打替え】 | 符号・名称 | 引き違い戸・上部引き違い窓 【開閉シーリング打替え】 | 符号・名称 | 引き違い戸・上部引き違い窓 【開閉シーリング打替え】 | 符号・名称 | 片開き窓 【開閉シーリング打替え】 |
|---------|---|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-------------------------------|-----------------------------|-------------------------------|-----------------------------|-------------------------------|-----------------------------|-------------------------------|-------|----------------------|
| 位置・数量 | 1階：下足室(東側) 1 | 位置・数量 | 1階：プロパン置場 2 | 位置・数量 | 1階：特別支援学級、2階：1-3年学級、学習ルーム 11 | 位置・数量 | 1階：家庭科教室 2 | 位置・数量 | 1階：心の相談室 1 | 位置・数量 | 1-3階：便所 6 | | |
| 姿図 | | | | | | | | | | | | | |
| 座仕上・扉厚 | 鋼製 戸建 | 鋼製金網 戸建 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | | |
| 種仕上・特見込 | アルミ製 | - | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | | |
| 容積・水切 | - | S/S製 | - | アルミ製 | - | アルミ製 | - | アルミ製 | - | アルミ製 | - | | |
| 硝子 | NP6.8 | NP6.8 | FL3, 上部：F3 | FL3, 上部：F3 | FL3, 上部：F3 | FL3, 上部：F3 | FL3, 上部：F3 | FL3, 上部：F3 | FL3, 上部：F3 | FL3, 上部：F3 | FL3, 上部：F3 | | |
| 金物 | シリンドラ付埋込本線錠 ドアチェックストップなし クレセント 押棒40 ステンレス アングルビス3方 丁番 戸車一式 | 内掛両扉錠 ステンレス丁番4枚用 | 戸車一式 クレセント アングルビス3方 | 戸車一式 クレセント アングルビス3方 | 戸車一式 クレセント アングルビス3方 | 戸車一式 クレセント アングルビス3方 | 戸車一式 クレセント アングルビス3方 | 戸車一式 クレセント アングルビス3方 | 戸車一式 クレセント アングルビス3方 | 戸車一式 クレセント アングルビス3方 | 戸車一式 クレセント アングルビス3方 | | |
| 備考 | 開閉シーリング：変成シリコン系(N5-2.10×10) | 開閉シーリング：変成シリコン系(N5-2.10×10) | 開閉シーリング：変成シリコン系(N5-2.10×10) | 開閉シーリング：変成シリコン系(N5-2.10×10) | 開閉シーリング：変成シリコン系(N5-2.10×10) | 開閉シーリング：変成シリコン系(N5-2.10×10) | 開閉シーリング：変成シリコン系(N5-2.10×10) | 開閉シーリング：変成シリコン系(N5-2.10×10) | 開閉シーリング：変成シリコン系(N5-2.10×10) | 開閉シーリング：変成シリコン系(N5-2.10×10) | 開閉シーリング：変成シリコン系(N5-2.10×10) | | |

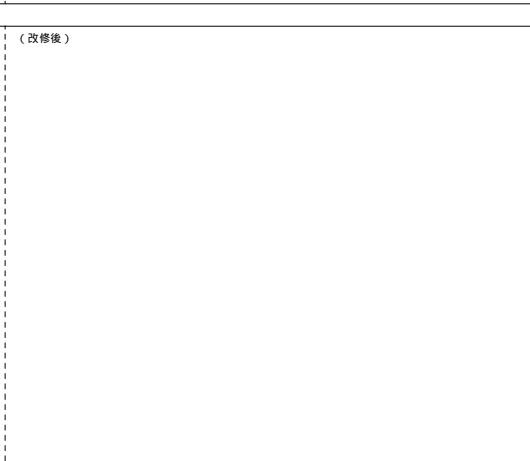
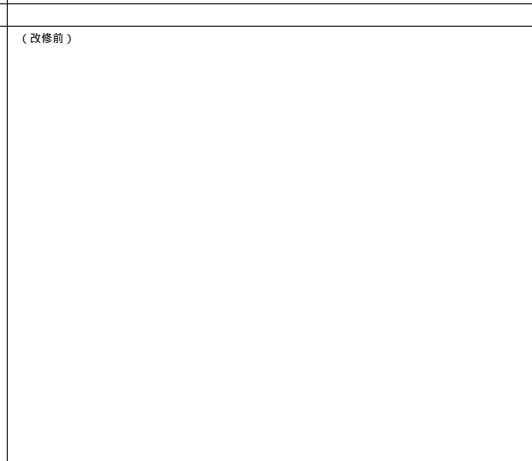
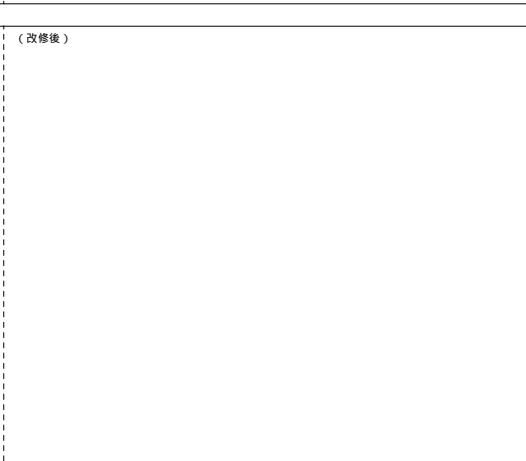
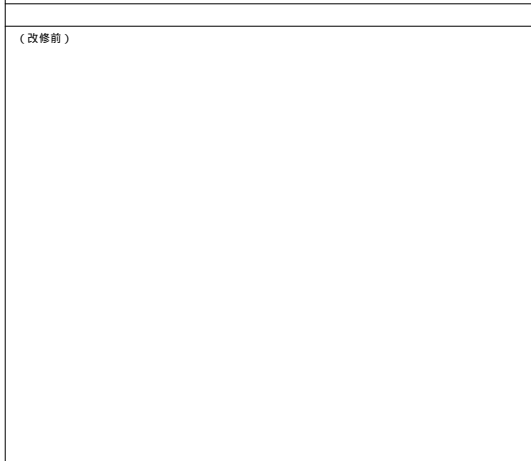
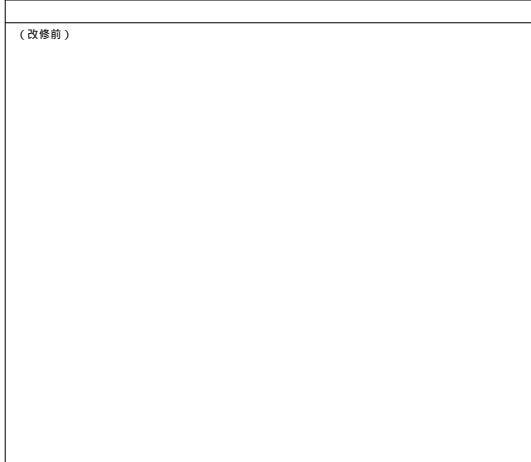
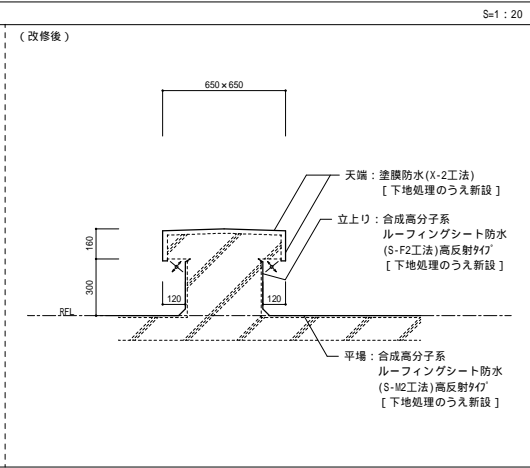
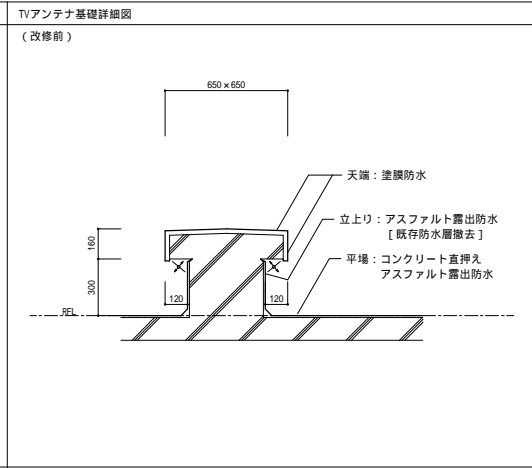
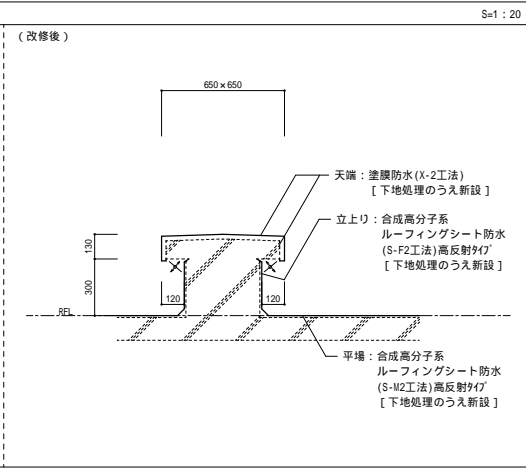
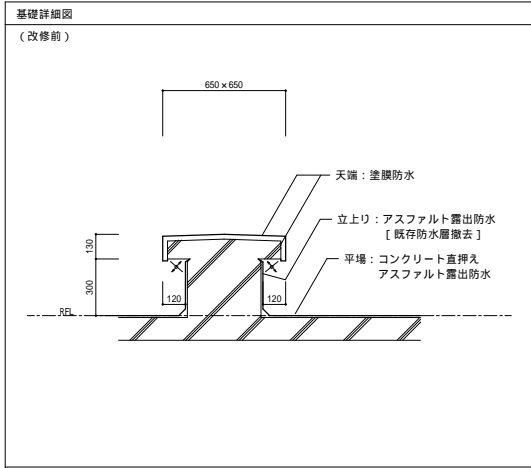
| 符号・名称 | 引き違い戸・上部引き違い窓 【開閉シーリング打替え】 | 符号・名称 | 引き違い窓 【開閉シーリング打替え】 | 特記事項 | |
|---------|-------------------------------|-----------------------------|-----------------------|---------------------|--|
| 位置・数量 | 1-3階：廊下 18 | 位置・数量 | 1-3階：廊下 6 | 特記事項 | <p>・姿図は外観図。</p> <p>・建具製作にあたってはよく現場を調査し、施工作成のうえ監理員の承認を得た後製作すること。</p> <p>・引き違い建具は全て埋戸ルールを具備してあるものとし、落下防止又はハズレ防止とする。</p> <p>・シリンドラ錠は、全て既存マスターキーに合わせる。</p> <p>・ハキ出し部分の既存扉厚は除去し、ステンレス(SUS304)厚 2.0mm板を取付せるものとし、折り部分には現状仕上りに準じ修繕すること。(出入口ドア下枠もこれに準ずる。)</p> <p>・床折りは最小限にし、必要に応じてカッターを使用すること。</p> <p>・寸法は既存建具内寸法を準ずる。</p> <p>・ガラス編め材は、網入り・FIXはシーリング(SR-1シリコン系)を使用すること。</p> <p>・アルミ水切は建具用材とし、小口はエンドキャップを使用すること。</p> <p>・アルミ製建具には二次電解着色・高耐腐食性アクリルクリアー電解塗装(SGコート)をすること。</p> <p>・アルミ製建具のクレセントは、中型以上とする。</p> <p>・クレセントの取付位置は、特記なき場合、FL-80mm以上1,500mm以下とする。</p> <p>・クレセント、レバーハンドルは排蓋仕様とする。</p> <p>・FL-アルミプレート3mmを使用、FIX-ガラス</p> <p>・ --- ステンレス製指強(+t2.0)を示す。</p> <p>・ --- 特記なき場合、AD、AHの場合は7x3隠線(h=25-35)。</p> <p>・ L50、S0の場合は2x4隠線(h=25-35)履付け、STDの場合は2x4隠線(見付25)。</p> <p>・ Wの場合は木製隠線(見付25)を示す。</p> |
| 姿図 | | | | | <p>建具形式</p> <p>材 種</p> <p>ガラス</p> <p>開 閉 金 物</p> <p>鍵 金 物 他</p> <p>D ド ア S スチール</p> <p>W 窓 ST ステンレス</p> <p>G ガラリ A アルミ</p> <p>S シャッター W 木</p> <p>F ふすま P 合成樹脂</p> <p>SJ 障子</p> <p>FL フロート板ガラス</p> <p>P 層板ガラス</p> <p>F 型板ガラス</p> <p>NP 網入り編め板ガラス</p> <p>NF 網入型板ガラス</p> <p>HAFIL 熱線吸収ローソ板ガラス</p> <p>A 空気層</p> <p>Ar アルゴン</p> <p>T() 強化(材料板ガラス)</p> <p>ST() 学校用強化(材料板ガラス)</p> <p>HR() 熱線反射(材料板ガラス)</p> <p>IG() 複層(材料板ガラス)</p> <p>DS() 密着膜(材料板ガラス)</p> <p>L() 合わせ(材料板ガラス)</p> <p>H 丁番</p> <p>PH ビットピンジ</p> <p>FH フロアピンジ</p> <p>LH ラバトリピンジ</p> <p>GH グレピチピンジ</p> <p>DCS ドアローザ(ストッ付)</p> <p>DC ドアローザ(ストッなし)</p> <p>Lh レバーハンドル</p> <p>Kh カムタッチハンドル</p> <p>Gh グレモノハンドル</p> <p>Oh オペレーターハンドル</p> <p>C シリンドラ錠</p> <p>S サムターン錠</p> <p>H 表示錠</p> <p>L 空錠</p> <p>CU ロック付クレセント</p> <p>NCU ロックなしクレセント</p> <p>KCU キー付クレセント</p> |
| 座仕上・扉厚 | - | - | - | - | |
| 種仕上・特見込 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | |
| 容積・水切 | - | アルミ製 | - | アルミ製 | |
| 硝子 | FL3 | FL3 | FL3 | FL3 | |
| 金物 | 戸車一式 クレセント アングルビス3方 | 戸車一式 クレセント アングルビス3方 | 戸車一式 クレセント アングルビス3方 | 戸車一式 クレセント アングルビス3方 | |
| 備考 | 開閉シーリング：変成シリコン系(N5-2.10×10) | 開閉シーリング：変成シリコン系(N5-2.10×10) | | | |

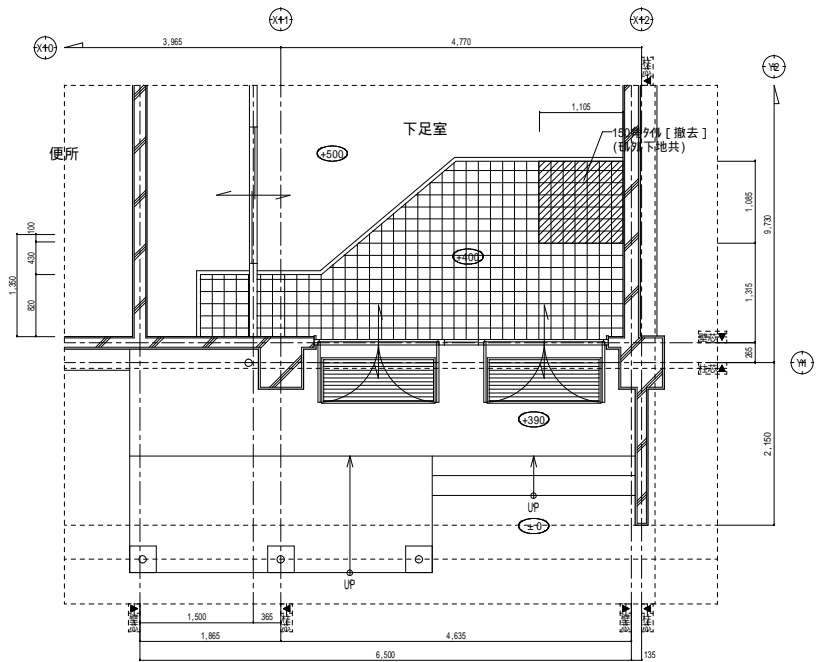
| 符号・名称 | ⊖ 7 | 引違窓 | 【両開シーリング打替入】 | ⊖ 8 | 引違窓 | 【両開シーリング打替入】 | ⊖ 9 | 引違窓 | 【両開シーリング打替入】 | ⊖ 10 | 引違窓 | 【両開シーリング打替入】 | ⊖ 11 | 吸気ガタリ | 【両開シーリング打替入】 | ⊖ |
|---------|------------------------------|------|--------------|------------------------------|------|--------------|------------------------------|------|--------------|------------------------------|------|--------------|------------------------------|-------|--------------|---|
| 位置・数量 | 2,3階:廊下 | | 2 | 2階:階段室 | | 2 | 3階:階段室 | | 2 | 3階:4-6年学級,教材室 | | 8 | 1階:家庭科教室 | | 1 | |
| 姿図 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 座仕上・座厚 | - | | - | - | | - | - | | - | | - | | - | | - | |
| 種仕上・種見込 | アルミ製 | | 70 | アルミ製 | | 70 | アルミ製 | | 70 | アルミ製 | | 70 | アルミ製 | | 70 | |
| 窓摺・水切 | - | アルミ製 | | - | アルミ製 | | - | アルミ製 | | - | アルミ製 | | - | アルミ製 | | |
| 硝子 | MP6.8 | | | MP6.8 | | | MP6.8 | | | FL3 | | | - | | アルミ製 | |
| 金物 | 戸車一式 クレセント アンガルビス4方 | | | 戸車一式 クレセント アンガルビス4方 | | | 戸車一式 クレセント アンガルビス4方 | | | 戸車一式 クレセント アンガルビス4方 | | | アンガルビス4方 レジスター | | | |
| 備考 | 両開シーリング: 変成シリコン系(MS-2,10x10) | | | 両開シーリング: 変成シリコン系(MS-2,10x10) | | | 両開シーリング: 変成シリコン系(MS-2,10x10) | | | 両開シーリング: 変成シリコン系(MS-2,10x10) | | | 両開シーリング: 変成シリコン系(MS-2,10x10) | | | |
| 符号・名称 | ⊖ | | | ⊖ | | | ⊖ | | | ⊖ | | | ⊖ | | | ⊖ |
| 位置・数量 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 姿図 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 座仕上・座厚 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種仕上・種見込 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 窓摺・水切 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 硝子 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 金物 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 符号・名称 | ⊖ | | | ⊖ | | | ⊖ | | | ⊖ | | | ⊖ | | | ⊖ |
| 位置・数量 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 姿図 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 座仕上・座厚 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種仕上・種見込 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 窓摺・水切 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 硝子 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 金物 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | |



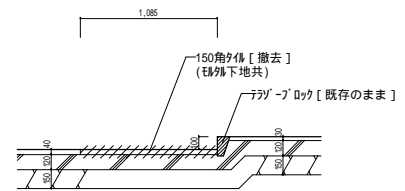






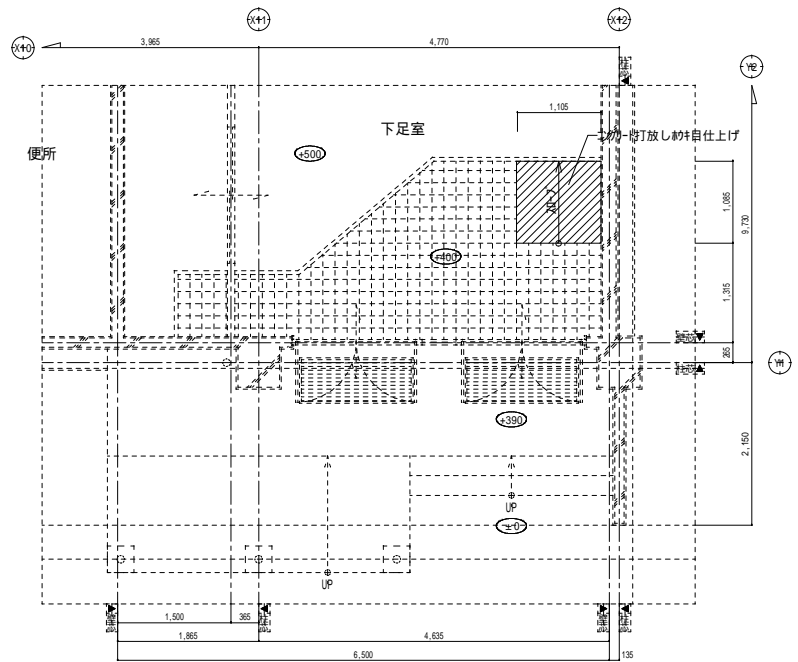


下足室平面詳細図(改修前) S=1:50

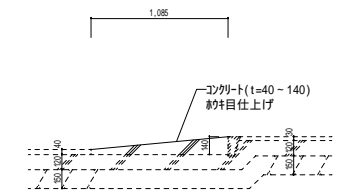


下足室断面詳細図(改修前) S=1:30

凡例
 仕上撤去を示す



下足室平面詳細図(改修前) S=1:50

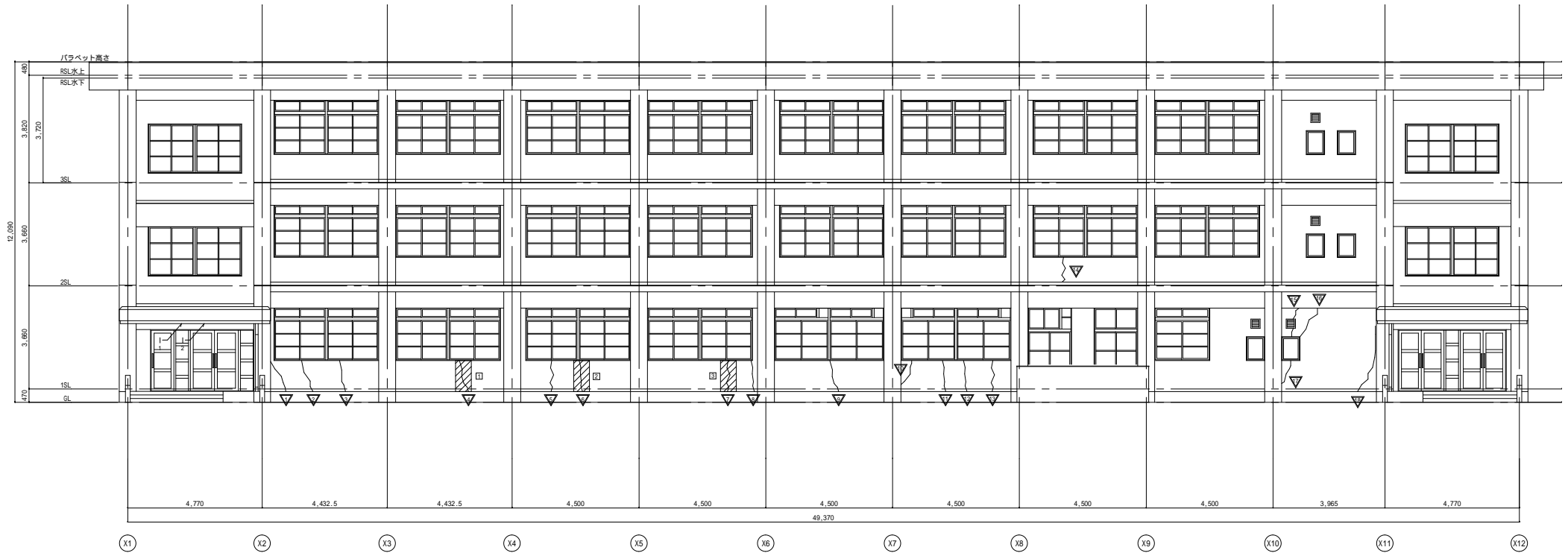


下足室断面詳細図(改修後) S=1:30

凡例
 新設を示す

凡例

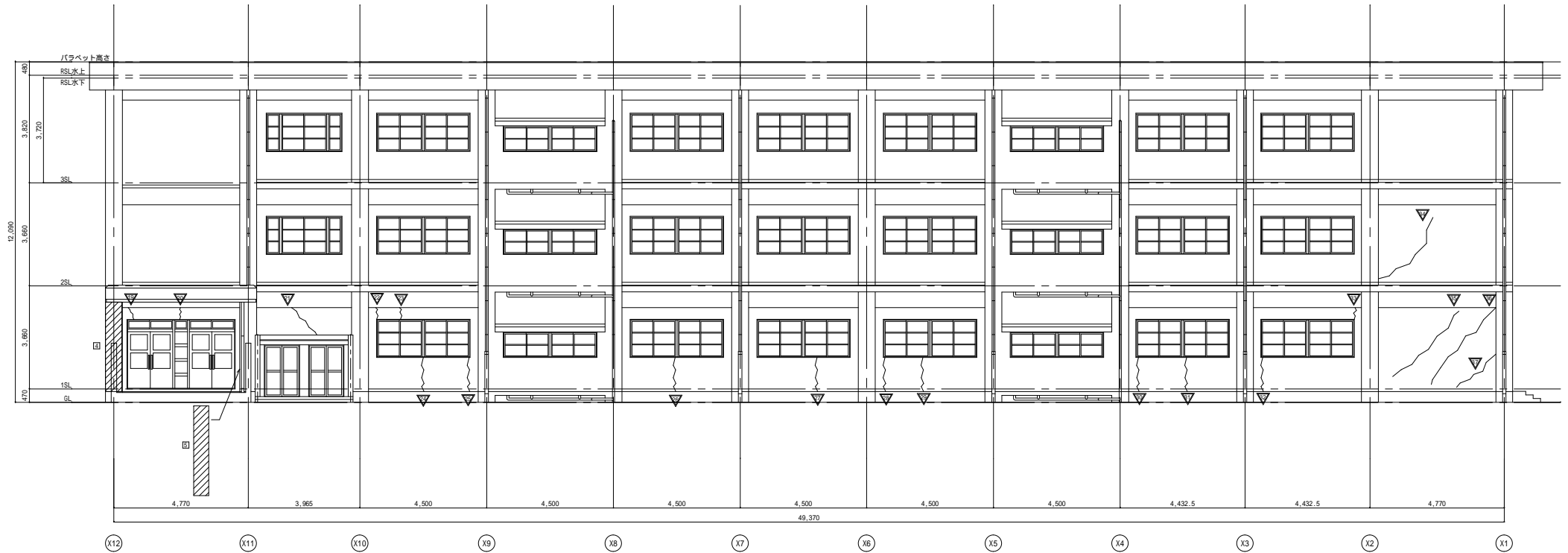
| | |
|--|------------------|
| | 塗膜劣化 |
| | B-4 ひび割れ (モルタル面) |
| | B-6 ひび割れ (モルタル面) |
| | C-1 錆鉄筋 |
| | D-2 モルタル浮き |
| | E-3 欠損部 |
| | 木跡部 |



南面立面図 S=1:100

凡例

| | |
|--|------------------|
| | 塗膜劣化 |
| | B-4 ひび割れ (モルタル面) |
| | B-6 ひび割れ (モルタル面) |
| | C-1 錆鉄筋 |
| | D-2 モルタル浮き |
| | E-3 欠損部 |
| | 木跡部 |

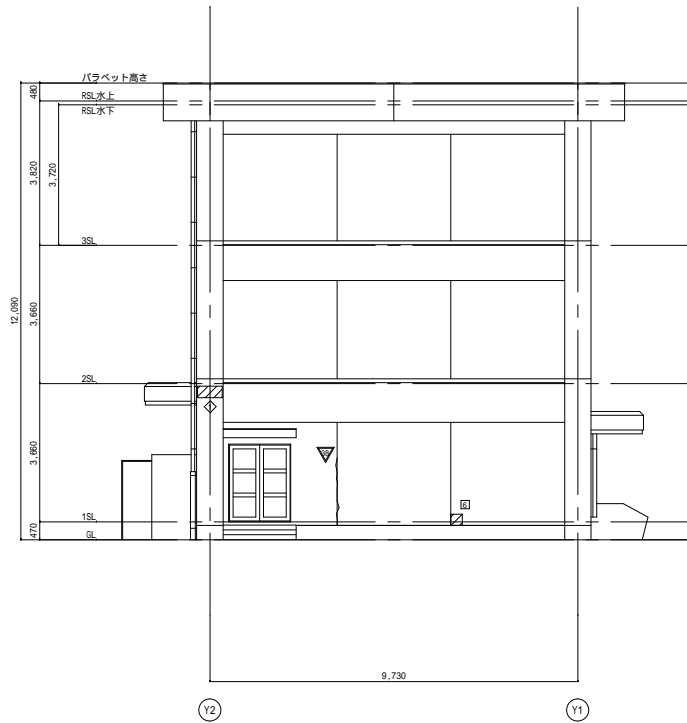


北面立面図 S=1:100

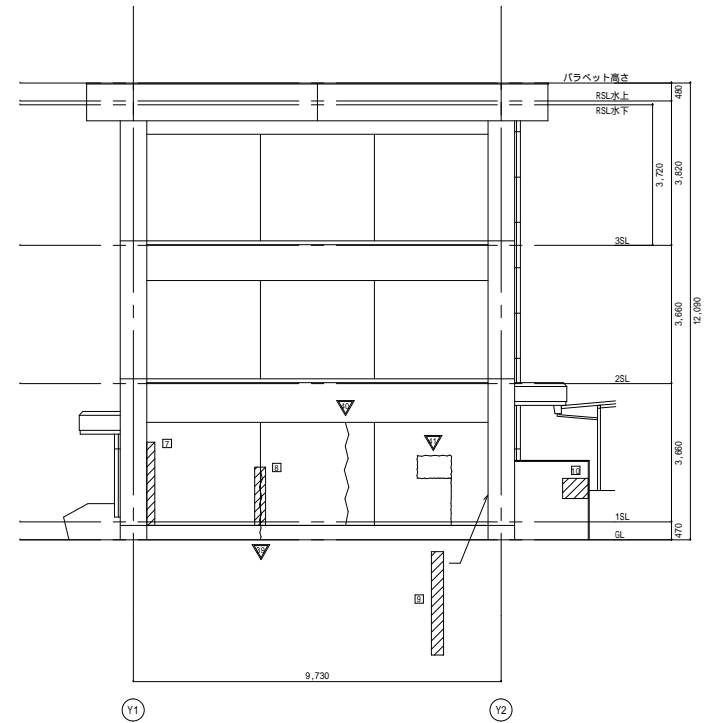


凡例

| | |
|--|-----------------|
| | 塗膜劣化 |
| | B-4 ひび割れ(モルタル面) |
| | B-6 ひび割れ(モルタル面) |
| | C-1 錆鉄筋 |
| | D-2 モルタル浮き |
| | E-3 欠損部 |
| | 木跡部 |



西面立面図 S=1:100



東面立面図 S=1:100



| 名称 | | A 表面劣化部処理 | | | | B ひび割れ部処理 | | | |
|-------|--|--|--|---|--|--|--|--|--|
| 記号・仕様 | A-1 打放し面表面劣化部処理【サンダー工法】 | A-2 モルタル面表面劣化部処理【サンダー工法】 | | B-1 打放し面樹脂注入工法【標仕4.3.4】 ひび割れ幅 0.2-1.0mm | | B-2 打放し面Uカットシール材充てん工法【標仕4.3.5(1)】 ひび割れ幅 1.0mm以上 | | B-3 打放し面Uカットシール材充てん工法【標仕4.3.5(1)】 ひび割れ幅 0.2-1.0mm | |
| 改修前 | | | | | | | | | |
| 改修後 | | | | | | | | | |
| 工程 | 既存仕上げ材及び脆弱層サンダーケレン（*全面・部分） 高圧水洗浄（150-200kg/cm ² ） セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） 参考数量：1,173m ² | 既存仕上げ材及び脆弱層サンダーケレン（*全面・部分） 高圧水洗浄（150-200kg/cm ² ） セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） 参考数量：11.7m ² | | サンダーケレン ひび割れ部シール エポキシ樹脂注入 セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） A-1工法を行う場合は、の工程はA-1工法に含む。 参考数量：ひび割れ幅 0.2-0.5mm 88.0m（ ） ひび割れ幅 0.5-1.0mm 128.0m（ ） （ ）内は挙動ひび割れ数量を示す | | ひび割れ部Uカット 高圧水洗浄（150-200kg/cm ² ） シーリング材打設 Uカット部埋戻し（ポリマーセメントモルタル） セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） A-1工法を行う場合は、の工程はA-1工法に含む。 参考数量：254.0m | | ひび割れ部Uカット 高圧水洗浄（150-200kg/cm ² ） 可とう性エポキシ樹脂充てん後付い砂 セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） A-1工法を行う場合は、の工程はA-1工法に含む。 参考数量： | |
| 名称 | | B ひび割れ部処理 | | | | C 錆鉄筋部処理 | | | |
| 記号・仕様 | B-4 モルタル面樹脂注入工法【共仕4.4.5】 ひび割れ幅 0.2-1.0mm | B-5 モルタル面躯体部樹脂注入工法【標仕4.4.5】 ひび割れ幅 0.2-1.0mm | | B-6 モルタル面Uカットシール材充てん工法 ひび割れ幅 1.0mm以上 | | B-7 モルタル面Uカットエポキシ樹脂充てん工法 ひび割れ幅 0.2-1.0mm | | C-1 打放し面錆鉄筋部処理 | |
| 改修前 | | | | | | | | | |
| 改修後 | | | | | | | | | |
| 工程 | サンダーケレン ひび割れ部シール エポキシ樹脂注入 セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） A-2工法を行う場合は、の工程はA-2工法に含む。 参考数量：ひび割れ幅 0.2-0.5mm（ ） ひび割れ幅 0.5-1.0mm（ ） （ ）内は挙動ひび割れ数量を示す | ひび割れ周囲モルタルカッター削り モルタル除去 ひび割れ部シール エポキシ樹脂注入 埋戻し セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） A-2工法を行う場合は、の工程はA-2工法に含む。 参考数量： | | ひび割れ部Uカット 高圧水洗浄（150-200kg/cm ² ） シーリング材打設 Uカット部埋戻し（ポリマーセメントモルタル） セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） A-2工法を行う場合は、の工程はA-2工法に含む。 参考数量： | | ひび割れ部Uカット 高圧水洗浄（150-200kg/cm ² ） 可とう性エポキシ樹脂充てん後付い砂 セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） A-2工法を行う場合は、の工程はA-2工法に含む。 参考数量： | | 錆鉄筋周辺のはつり 錆落とし 高圧水洗浄（150-200kg/cm ² ） 防錆処理 はつり部埋戻し整形 セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） A-2工法を行う場合は、の工程はA-2工法に含む。 参考数量：174.0m | |
| 名称 | | C 錆鉄筋部処理 | | | | D 浮き部処理 | | | |
| 記号・仕様 | C-2 モルタル面錆鉄筋部処理 | D-1 モルタル面はつり | | D-2 モルタル面アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法【標仕4.4.10】 D-2' タイル面アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法【標仕4.5.9】 | | | | | |
| 改修前 | | | | | | | | | |
| 改修後 | | | | | | | | | |
| 工程 | カッター縁切り 浮き部はつり 錆落とし 高圧水洗浄（150-200kg/cm ² ） 防錆処理 はつり部埋戻し整形 セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） A-2工法を行う場合は、の工程はA-2工法に含む。 参考数量： | カッター縁切り 浮き部はつり 高圧水洗浄（150-200kg/cm ² ） はつり部埋戻し整形 セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） A-2工法を行う場合は、の工程はA-2工法に含む。 参考数量： | | 穿孔 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所 孔内エアークリー 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所 エポキシ樹脂注入 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所 ステンレスピン挿入 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所 | | 穿孔跡埋戻し【パテ状エポキシ樹脂】 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所 サンダーケレン 高圧水洗浄（150-200kg/cm ² ） セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度） A-2工法を行う場合は、の工程はA-2工法に含む。 参考数量：一般部： 指定部： 峡幅部： | | 一般部標準グリッド（250×250） （指定部以外の部分） （幅200mm以下で形状に割離している幅の狭い箇所） 指定部標準グリッド（200×200） （見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等） ● アンカーピン固定部 | |

| | | | | | | | | | |
|--|------------|--|---|---|--|---------------------------------------|--|---|--|
| 名称 D 浮き部処理 | | | | | | | | | |
| 記号・仕様 D-3 モルタル面アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 [標仕4.4.11] D-3' タイル面アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 [標仕4.5.10] | | | | | | 一般部分標準グリッド(200×200) (指定部以外の部分) | | 指定部分標準グリッド(110×110) (見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等) | |
| 改修前 | 改修後 | | | | | | | | |
| 工程 | | ピン固定部穿孔 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 孔内E-清掃 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 E'樹脂注入 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 スルカ'ン挿入 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 穿孔跡埋戻し[E'樹脂] 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 | 注入部穿孔 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 孔内E-清掃 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 E'樹脂注入 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 穿孔跡埋戻し[E'樹脂] 12ヶ所 サグ-ル'ン 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 高圧水洗浄(150-200kg/cm ²) | セメント系下地調整材コテ塗り(1-2mm程度) A-2工法を行う場合は、. . . の工程はA-2工法を含む。 参考数量：一般部分： 指定部分： 狭幅部： | | 一般部分標準グリッド(200×200) (指定部以外の部分) | | 指定部分標準グリッド(110×110) (見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等) | |
| 名称 D 浮き部処理 | | | | | | | | | |
| 記号・仕様 D-4 モルタル面アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 [標仕4.4.12] D-4' タイル面アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 [標仕4.5.11] | | | | | | 一般部分標準グリッド(200×200) (指定部以外の部分) | | 指定部分標準グリッド(110×110) (見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等) | |
| 改修前 | 改修後 | | | | | | | | |
| 工程 | | ピン固定部穿孔 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 孔内E-清掃 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 R'W-セメントスラリー注入 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 スルカ'ン挿入 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 穿孔跡埋戻し[R'W-セメントスラリー] 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 | 注入部穿孔 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 孔内E-清掃 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 R'W-セメントスラリー注入 一般部 12ヶ所 指定部 20ヶ所 穿孔跡埋戻し[R'W-セメントスラリー] 12ヶ所 サグ-ル'ン 一般部 13ヶ所 指定部 20ヶ所 高圧水洗浄(150-200kg/cm ²) | セメント系下地調整材コテ塗り(1-2mm程度) A-2工法を行う場合は、. . . の工程はA-2工法を含む。 参考数量：一般部分： 指定部分： 狭幅部： | | 一般部分標準グリッド(200×200) (指定部以外の部分) | | 指定部分標準グリッド(110×110) (見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等) | |
| 名称 D 浮き部処理 | | | | | | | | | |
| 記号・仕様 D-5 モルタル面注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 [標仕4.4.13] D-5' タイル面注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 [標仕4.5.12] | | | | | | 一般部分標準グリッド(330×330) (指定部以外の部分) | | 指定部分標準グリッド(250×250) (見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等) | |
| 改修前 | 改修後 | | | | | | | | |
| 工程 | | 穿孔 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 孔内E-清掃 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 ステンレスピン(注入口付)挿入 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 エポキシ樹脂注入 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | 穿孔跡埋戻し[Eポキシパテ] 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 サンダーケレン 高圧水洗浄(150-200kg/cm ²) セメント系下地調整材コテ塗り(1-2mm程度) A-2工法を行う場合は、. . . の工程はA-2工法を含む。 参考数量：一般部分： 指定部分： 狭幅部： | セメント系下地調整材コテ塗り(1-2mm程度) A-2工法を行う場合は、. . . の工程はA-2工法を含む。 参考数量：一般部分： 指定部分： 狭幅部： | | 一般部分標準グリッド(330×330) (指定部以外の部分) | | 指定部分標準グリッド(250×250) (見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等) | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------|---------------------|---|---------------------|---|---------------------|-----------------|---------------------|-----------------|---------------------|----------|---------------------|-------|---------------------|---|--|-------------------|---------------------|----------|---------------------|-----------------------------|--|----------|---------------------|----------|---------------------|-----------------------------|--|
| 名称 | | D 浮き部処理 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 記号・仕様 | | D-6 モルタル注入入口アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 [標仕4.4.14] D-6' タイル面注入入口アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 [標仕4.5.13] | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 改修前 | 改修後 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工程 | | <table border="0"> <tr> <td>ピン固定部穿孔</td> <td>一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</td> <td>穿孔跡埋戻し [エポキシパテ]</td> <td>一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</td> <td>穿孔跡埋戻し [エポキシパテ]</td> <td>一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</td> </tr> <tr> <td>孔内エアークリー</td> <td>一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</td> <td>注入部穿孔</td> <td>一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</td> <td>サンダーケレン 高圧水洗浄 (150~200kg/cm²) セメント系下地調整材コテ塗り (1~2mm程度)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ステンレスピン (注入口付) 挿入</td> <td>一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</td> <td>孔内エアークリー</td> <td>一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</td> <td>A・2工法を行う場合、... の工程はA・2工法を含む</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エポキシ樹脂注入</td> <td>一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</td> <td>エポキシ樹脂注入</td> <td>一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</td> <td>参考数量：一般部分： 指定部分： 畧幅部：</td> <td></td> </tr> </table> | | ピン固定部穿孔 | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | 穿孔跡埋戻し [エポキシパテ] | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | 穿孔跡埋戻し [エポキシパテ] | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | 孔内エアークリー | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | 注入部穿孔 | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | サンダーケレン 高圧水洗浄 (150~200kg/cm ²) セメント系下地調整材コテ塗り (1~2mm程度) | | ステンレスピン (注入口付) 挿入 | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | 孔内エアークリー | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | A・2工法を行う場合、... の工程はA・2工法を含む | | エポキシ樹脂注入 | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | エポキシ樹脂注入 | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | 参考数量：一般部分： 指定部分： 畧幅部： | |
| ピン固定部穿孔 | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | 穿孔跡埋戻し [エポキシパテ] | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | 穿孔跡埋戻し [エポキシパテ] | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 孔内エアークリー | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | 注入部穿孔 | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | サンダーケレン 高圧水洗浄 (150~200kg/cm ²) セメント系下地調整材コテ塗り (1~2mm程度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ステンレスピン (注入口付) 挿入 | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | 孔内エアークリー | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | A・2工法を行う場合、... の工程はA・2工法を含む | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| エポキシ樹脂注入 | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | エポキシ樹脂注入 | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | 参考数量：一般部分： 指定部分： 畧幅部： | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------|---------------------|---|---------------------|-----------------------------|---------------------|-------|---------------------|--------------------------|--|----------|---------------------|----------|---------------------|-----------------------------|--|-------------------|---------------------|----------------|---------------------|-----------------------------|--|----------------|---------------------|---------------------|---------------------|--|--|---------------------|---------------------|---|---------------------|--|--|
| 名称 | | D 浮き部処理 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 記号・仕様 | | D-7 モルタル注入入口アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 [標仕4.4.15] D-7' タイル面注入入口アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 [標仕4.5.14] 標準グリッド等は、D-6、D-6'と同じ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 改修前 | 改修後 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工程 | | <table border="0"> <tr> <td>ピン固定部穿孔</td> <td>一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</td> <td>注入部穿孔</td> <td>一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</td> <td>セメント系下地調整材コテ塗り (1~2mm程度)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>孔内エアークリー</td> <td>一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</td> <td>孔内エアークリー</td> <td>一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</td> <td>A・2工法を行う場合、... の工程はA・2工法を含む</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ステンレスピン (注入口付) 挿入</td> <td>一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</td> <td>ポリマーセメントスラリー注入</td> <td>一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</td> <td>参考数量：一般部分： 指定部分： 畧幅部：</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ポリマーセメントスラリー注入</td> <td>一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</td> <td>穿孔跡埋戻し [※'R-セメントパテ]</td> <td>一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>穿孔跡埋戻し [※'R-セメントパテ]</td> <td>一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</td> <td>サンダーケレン 高圧水洗浄 (150~200kg/cm²)</td> <td>一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | | ピン固定部穿孔 | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | 注入部穿孔 | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | セメント系下地調整材コテ塗り (1~2mm程度) | | 孔内エアークリー | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | 孔内エアークリー | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | A・2工法を行う場合、... の工程はA・2工法を含む | | ステンレスピン (注入口付) 挿入 | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | ポリマーセメントスラリー注入 | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | 参考数量：一般部分： 指定部分： 畧幅部： | | ポリマーセメントスラリー注入 | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | 穿孔跡埋戻し [※'R-セメントパテ] | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | | | 穿孔跡埋戻し [※'R-セメントパテ] | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | サンダーケレン 高圧水洗浄 (150~200kg/cm ²) | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | | |
| ピン固定部穿孔 | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | 注入部穿孔 | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | セメント系下地調整材コテ塗り (1~2mm程度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 孔内エアークリー | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | 孔内エアークリー | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | A・2工法を行う場合、... の工程はA・2工法を含む | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ステンレスピン (注入口付) 挿入 | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | ポリマーセメントスラリー注入 | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | 参考数量：一般部分： 指定部分： 畧幅部： | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ポリマーセメントスラリー注入 | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | 穿孔跡埋戻し [※'R-セメントパテ] | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 穿孔跡埋戻し [※'R-セメントパテ] | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | サンダーケレン 高圧水洗浄 (150~200kg/cm ²) | 一般部 9ヶ所 指定部 16ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|---|--|---|--|---|--|---|--------------------------------------|--|--|---|--|---|--|---|-------------------------|
| 名称 | | E 欠損部処理 | | F 外壁補修工法 | | | | | | | | | | | | | |
| 記号・仕様 | | E-1 打放し面充填工法 [標仕4.3.7] | | E-2 打放し面欠損部処理 [標仕4.3.3] | | | | | | | | | | | | | |
| 改修前 | 改修後 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工程 | | <table border="0"> <tr> <td>欠損部はつり等での整形 高圧水洗浄 (150~200kg/cm²) 欠損はつり部埋戻し [※'R-セメントパテ]・エポキシ樹脂モルタル] セメント系下地調整材コテ塗り (1~2mm程度)</td> <td>A・1工法を行う場合、... の工程はA・1工法を含む 参考数量：0.6㎡</td> </tr> </table> | | 欠損部はつり等での整形 高圧水洗浄 (150~200kg/cm ²) 欠損はつり部埋戻し [※'R-セメントパテ]・エポキシ樹脂モルタル] セメント系下地調整材コテ塗り (1~2mm程度) | A・1工法を行う場合、... の工程はA・1工法を含む 参考数量：0.6㎡ | <table border="0"> <tr> <td>欠損部・錆鉄筋周辺はつり等での整形 錆落とし 高圧水洗浄 (150~200kg/cm²) 防錆処理 欠損はつり部埋戻し [※'R-セメントパテ]・エポキシ樹脂モルタル] セメント系下地調整材コテ塗り (1~2mm程度)</td> <td>A・1工法を行う場合、... の工程はA・1工法を含む 参考数量：</td> </tr> </table> | | 欠損部・錆鉄筋周辺はつり等での整形 錆落とし 高圧水洗浄 (150~200kg/cm ²) 防錆処理 欠損はつり部埋戻し [※'R-セメントパテ]・エポキシ樹脂モルタル] セメント系下地調整材コテ塗り (1~2mm程度) | A・1工法を行う場合、... の工程はA・1工法を含む 参考数量： | <table border="0"> <tr> <td>欠損部はつり等での整形 高圧水洗浄 (150~200kg/cm²) 欠損はつり部埋戻し [※'R-セメントパテ]・エポキシ樹脂モルタル] セメント系下地調整材コテ塗り (1~2mm程度) (鉄筋の露出部がある場合はE・2による)</td> <td>A・2工法を行う場合、... の工程はA・2工法を含む 参考数量：1.0㎡</td> </tr> </table> | | 欠損部はつり等での整形 高圧水洗浄 (150~200kg/cm ²) 欠損はつり部埋戻し [※'R-セメントパテ]・エポキシ樹脂モルタル] セメント系下地調整材コテ塗り (1~2mm程度) (鉄筋の露出部がある場合はE・2による) | A・2工法を行う場合、... の工程はA・2工法を含む 参考数量：1.0㎡ | <table border="0"> <tr> <td>下地補修後 プライマー下塗り ポリマーペースト中塗り 三輪ネット張り ウツシャーパーンチ打ち込み ポリマーペースト中塗り アルミ水切り取付材 (L-30×15×2.0 ステンレスビス止@450) シーリング打設 (MS-2)</td> <td>参考数量 ネット張り ㎡ 水切 m</td> </tr> </table> | | 下地補修後 プライマー下塗り ポリマーペースト中塗り 三輪ネット張り ウツシャーパーンチ打ち込み ポリマーペースト中塗り アルミ水切り取付材 (L-30×15×2.0 ステンレスビス止@450) シーリング打設 (MS-2) | 参考数量 ネット張り ㎡ 水切 m |
| 欠損部はつり等での整形 高圧水洗浄 (150~200kg/cm ²) 欠損はつり部埋戻し [※'R-セメントパテ]・エポキシ樹脂モルタル] セメント系下地調整材コテ塗り (1~2mm程度) | A・1工法を行う場合、... の工程はA・1工法を含む 参考数量：0.6㎡ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 欠損部・錆鉄筋周辺はつり等での整形 錆落とし 高圧水洗浄 (150~200kg/cm ²) 防錆処理 欠損はつり部埋戻し [※'R-セメントパテ]・エポキシ樹脂モルタル] セメント系下地調整材コテ塗り (1~2mm程度) | A・1工法を行う場合、... の工程はA・1工法を含む 参考数量： | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 欠損部はつり等での整形 高圧水洗浄 (150~200kg/cm ²) 欠損はつり部埋戻し [※'R-セメントパテ]・エポキシ樹脂モルタル] セメント系下地調整材コテ塗り (1~2mm程度) (鉄筋の露出部がある場合はE・2による) | A・2工法を行う場合、... の工程はA・2工法を含む 参考数量：1.0㎡ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 下地補修後 プライマー下塗り ポリマーペースト中塗り 三輪ネット張り ウツシャーパーンチ打ち込み ポリマーペースト中塗り アルミ水切り取付材 (L-30×15×2.0 ステンレスビス止@450) シーリング打設 (MS-2) | 参考数量 ネット張り ㎡ 水切 m | | | | | | | | | | | | | | | | |

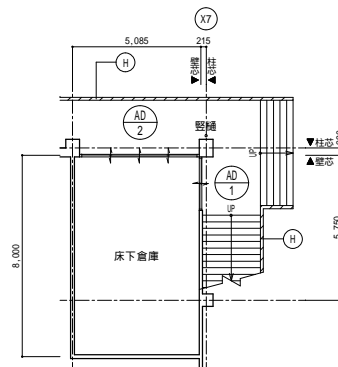
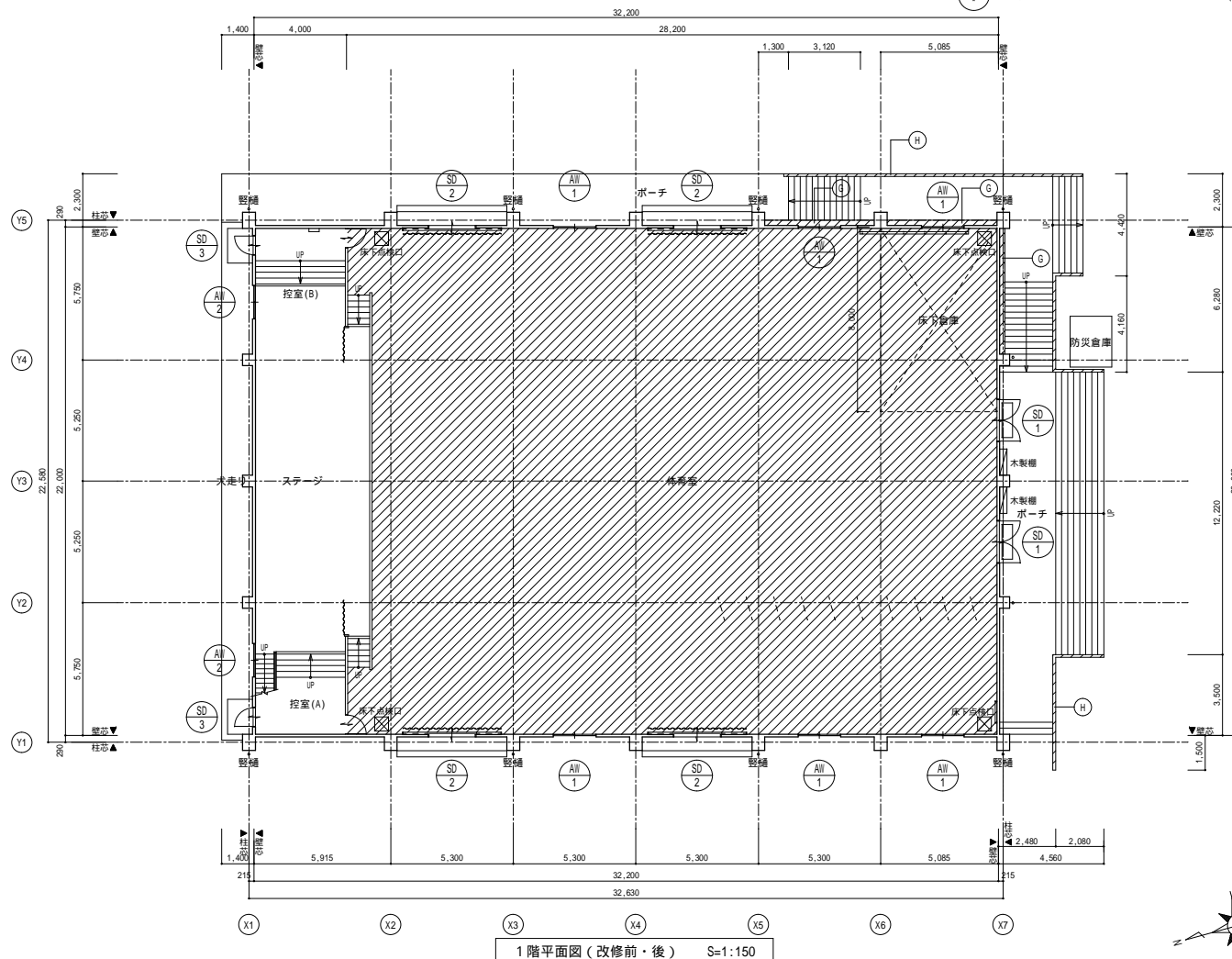
| 外部仕上表 | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|--------------|-----------------------------------|---------|-----------------|------------------------|--------|------|---------------------|-------------|-------|---------|-------|-----|--|
| 部 位 | 部 分 | 改修前仕上 | 改修工法 | 改修内容 | 改修後仕上 | 備 考 | 部 位 | 部 分 | 改修前仕上 | 改修工法 | 改修内容 | 改修後仕上 | 備 考 | |
| 屋根 | 一般部 | 木毛マグネシウム板 (t=25) | カバー工法 | 下地処理のうえ新設 | 超速硬化ウレタン塗膜防水 | | | | | | | | | |
| | | アスファルトルーフィング 塩ビ鋼板 (t=0.4) 瓦棒置き | | | | (密着工法) | | | | | | | | |
| | 溝部 | モルタル塗 塩ビシート防水 | 既存防水層撤去 | 下地処理のうえ新設 | 塗膜防水(X-2工法) | | | | | | | | | |
| | 笠木 | 塩ビ鋼板 (t=0.4) | 撤去 | 新設 | アルミ笠木 | | | | | | | | | |
| | RD | 鋳鉄製 100 | 撤去 | 新設 | 改修用ドレン 100用 | | | | | | | | | |
| 樋 | 笠樋 | VP 100 | 撤去 | 新設 (銅み金物共) | VP 100カラー SUS製銅み金物共 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| 軒 | 見付 | コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 | A-1 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 防水形複層塗材E吹付 | | | | | | | | | |
| | 軒裏 | コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 | A-1 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 外装薄塗材E吹付 | | | | | | | | | |
| 外壁 | 根回り | モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 水性シリコン フッ素系浸透性吸水防止塗料塗 | | | | | | | | | |
| | 壁 | コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 | A-1 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 防水形複層塗材E吹付 | | | | | | | | | |
| | 柱型 | コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 | A-1 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 防水形複層塗材E吹付 | | | | | | | | | |
| | 梁型見付 | コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 | A-1 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 防水形複層塗材E吹付 | | | | | | | | | |
| | 梁型天端 | 防水モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 塗膜防水(X-2工法) | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| 玄関庇 | 平場 | コンクリート直押し 塩ビシート防水 | 既存防水層撤去 | 下地処理のうえ新設 | 塗膜防水(X-2工法) | | | | | | | | | |
| | パラベット 立上り | コンクリート打放し補修 塩ビシート防水 | 既存防水層撤去 | 下地処理のうえ新設 | 塗膜防水(X-2工法) | | | | | | | | | |
| | 笠木 | 防水モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 塗膜防水(X-2工法) | | | | | | | | | |
| | 見付 | コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 | A-1 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 防水形複層塗材E吹付 | | | | | | | | | |
| | 庇裏 | コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 | A-1 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 外装薄塗材E吹付 | | | | | | | | | |
| | RD | 鋳鉄製 100 | | 新設 | 改修用ドレン 100用 | | | | | | | | | |
| 庇 | 天端 | 防水モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 塗膜防水(X-2工法) | | | | | | | | | |
| | 見付 | コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 | A-1 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 防水形複層塗材E吹付 | | | | | | | | | |
| | 庇裏 | コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 | A-1 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 外装薄塗材E吹付 | | | | | | | | | |
| 玄関袖壁 | 壁 | コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 | A-1 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 防水形複層塗材E吹付 | | 略号凡例 | 塗 装 | | そ の 他 | | 特記事項 | | |
| | 笠木 | モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 複層塗材E(トップコートのみ) | | | SOP | 合成樹脂調合ベント塗り | SUS | ステンレス | | | |
| 玄関階段 スロープ | 床 | モルタル塗 | | | [既存のまま] | | EP-G | つや有り合成樹脂エマルジョンベント塗り | ≡ | シーリング | | | | |
| | | | | | | | EP | 合成樹脂エマルジョンベント塗り | | RD | ルーフトレン | | | |
| | | | | | | | DP | 耐候性塗料塗り | | FD | フロアドレン | | | |
| | | | | | | | | | | G.P | 配管用炭素鋼管 | | | |

| 内部仕上表 | | | | |
|-------|-----|-----|---|--|
| 階 | 室名 | 床 | | 備考 |
| | | 下地 | 仕上 | |
| 1 | 体育室 | 改修前 | C 鋼製床組 耐水ラワン合板(t=15)のうえ複合プナフローリング(t=15) [既存のまま] ウレタン樹脂塗 | W 木製巾木(25×100)OP塗 [撤去] 床下点検口撤去(600×600) 4箇所 |
| | | 改修後 | C 既存鋼製床組 既存複合プナフローリング研磨 (部分張替・複合プナフローリング(t=15)100枚共) [新設] ウレタン樹脂塗(3回塗、コートライン共) | W 木製巾木(25×100)OP塗 [新設] 床下点検口新設(600×600) 4箇所 パレ-床金具改修 2ヶ所 |

| 記号 | 部位 | 仕上材 | 下地 | (改修前) | 部位 | 仕上材 | 下地 | (改修後) |
|----|-----|---------------|------|-----------|-----|---------------------|----|-------------------|
| A | 屋根 | 塩ビ鋼板(t=0.4) | 瓦棒置き | | 屋根 | 超速硬化ウレタン塗膜防水(密着工法) | | [下地処理のうえ新設] |
| B | 溝部 | 塩ビシート防水 | | [既存防水層撤去] | 溝部 | 塗膜防水(X-2工法) | | [下地処理のうえ新設] |
| C | 笠木 | 塩ビ鋼板(t=0.4)加工 | | [撤去] | 笠木 | アルミ笠木 | | [新設] |
| D | 玄関庇 | 塩ビシート防水 | | [既存防水層撤去] | 玄関庇 | 塗膜防水(X-2工法) | | [下地処理のうえ新設] |
| E | 笠木 | 防水モルタル塗 | | | 笠木 | 塗膜防水(X-2工法) | | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| F | 庇 | 防水モルタル塗 | | | 庇 | 塗膜防水(X-2工法) | | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| G | 梁型 | 防水モルタル塗 | | | 梁型 | 塗膜防水(X-2工法) | | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| H | 笠木 | モルタル塗 | | | 笠木 | 複層塗材E(トップコートのみ) | | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| RD | 鋼鉄製 | 100 | | [撤去] | RD | 改修用ドレン 100用 縦引き | | [新設] |
| 整種 | VP | 100 | | [撤去] | RD | VP 100カラー SUS製組み金物共 | | [新設] |

改修箇所を示す

建具周囲シーリング打替え 変成シリコン系(MS-2、10×10)



床下倉庫部平面図 (改修前・後) S=1:150

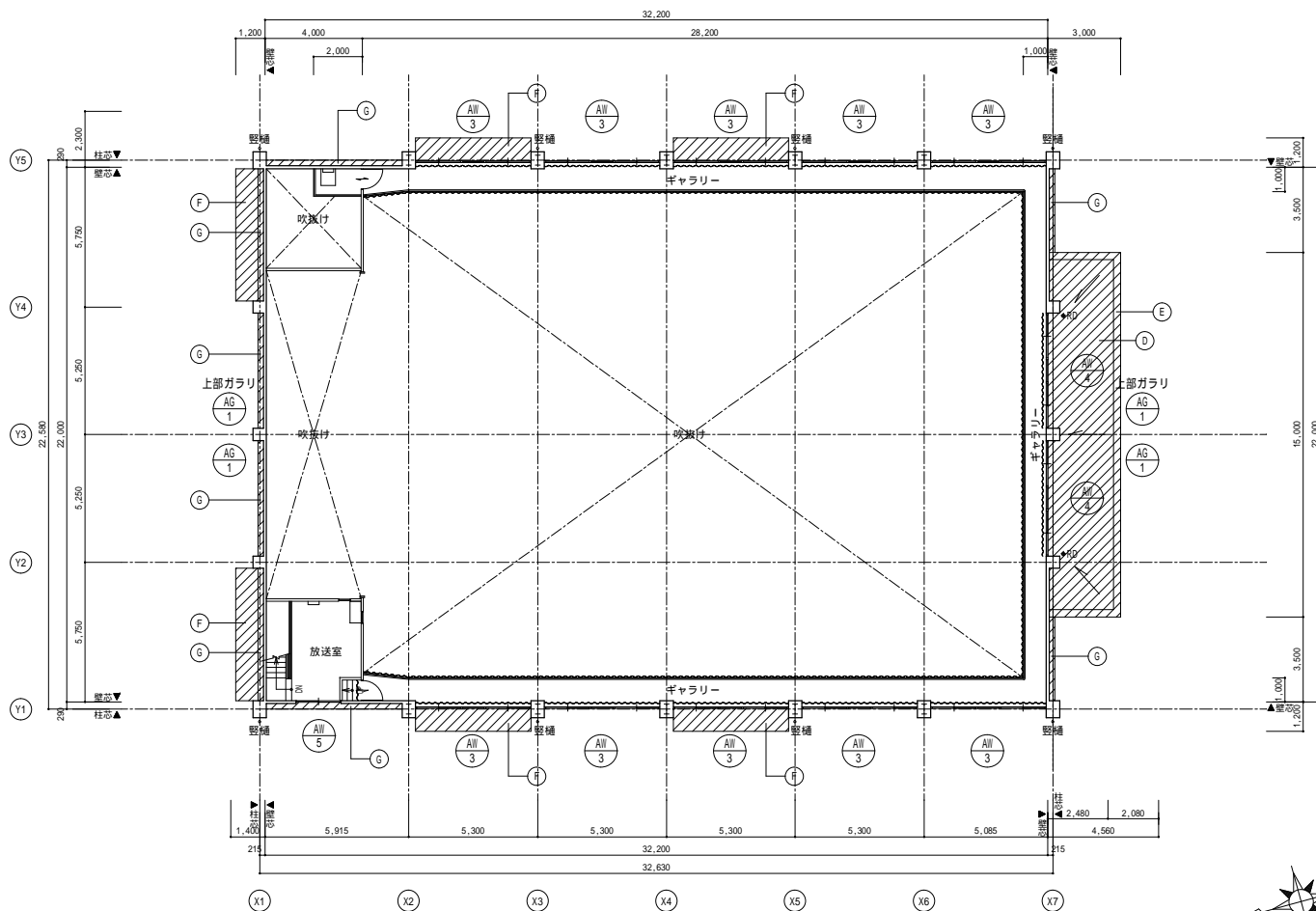


は対象外を示す

| 記号 | 部位：仕上げ材 下地 (改修前) | 部位：仕上げ材 下地 (改修後) |
|----|---------------------|--------------------------------------|
| A | 屋根：塩ビ鋼板(t=0.4) 瓦棒置き | 屋根：超速硬化ウレタン塗膜防水(密着工法) [下地処理のうえ新設] |
| B | 溝部：塩ビシート防水 | 溝部：塗膜防水(X-2工法) [下地処理のうえ新設] |
| C | 笠木：塩ビ鋼板(t=0.4)加工 | 笠木：アルミ笠木 [新設] |
| D | 玄関庇：塩ビシート防水 | 玄関庇：塗膜防水(X-2工法) [下地処理のうえ新設] |
| E | 笠木：防水モルタル塗 | 笠木：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| F | 庇：防水モルタル塗 | 庇：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| G | 梁型：防水モルタル塗 | 梁型：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| H | 笠木：モルタル塗 | 笠木：複層塗材E(トップコートのみ) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| | RD：鋳鉄製 100 [撤去] | RD：改修用ドレン 100用 縦引き [新設] |
| | 笠種：VP 100 [撤去] | RD：VP 100カラー SUS製掴み金物共 [新設] |

改修箇所を示す


建具周囲シーリング打替え 変成シリコン系(MS-2、10×10)




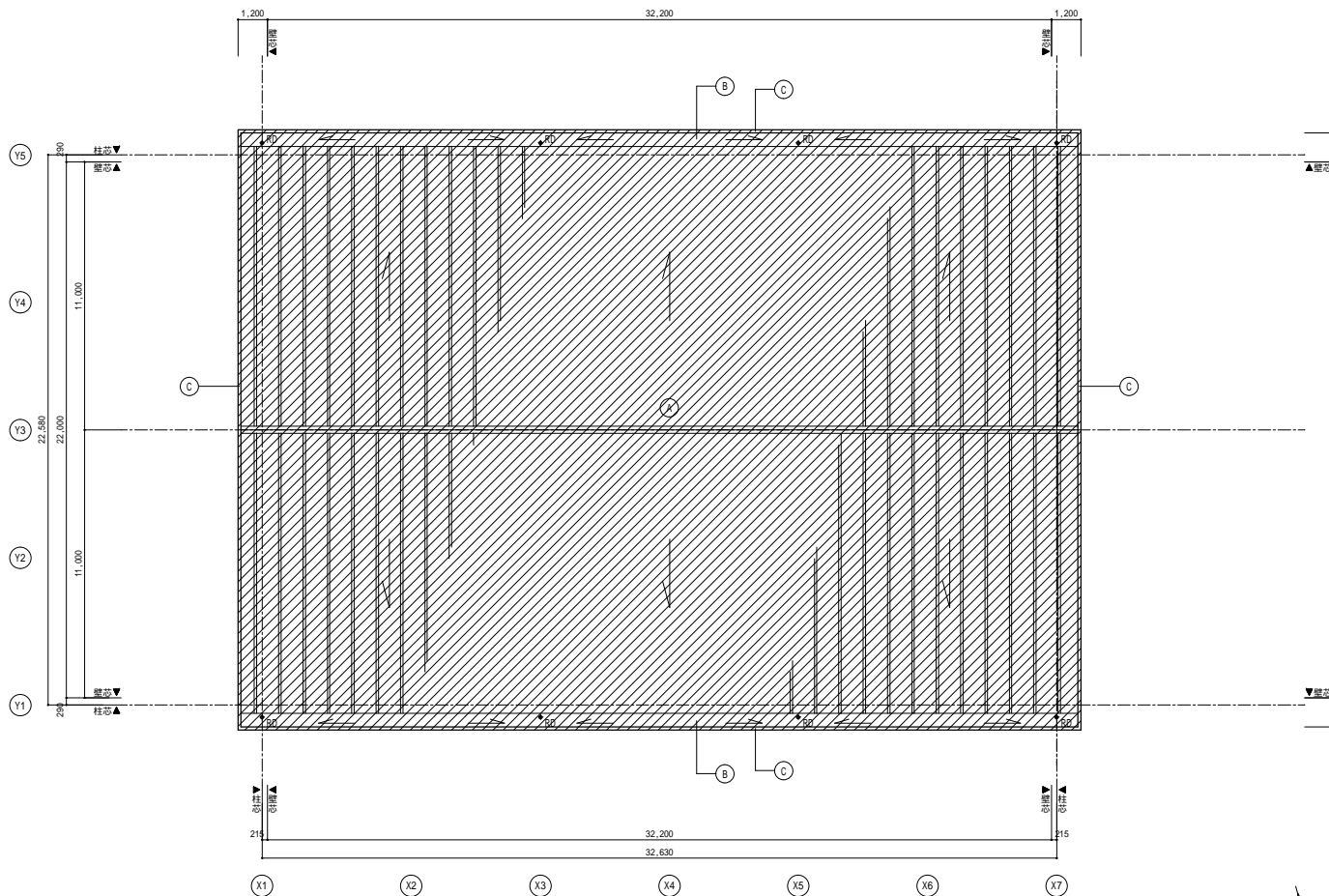
2階平面図(改修前・後) S=1:150

は対象外を示す

| 記号 | 部位：仕上げ材 下地 (改修前) | 部位：仕上げ材 下地 (改修後) |
|----|---------------------|--------------------------------------|
| A | 屋根：塩ビ鋼板(t=0.4) 瓦棒置き | 屋根：超速硬化ウレタン塗膜防水(密着工法) [下地処理のうえ新設] |
| B | 溝部：塩ビシート防水 | 溝部：塗膜防水(X-2工法) [下地処理のうえ新設] |
| C | 笠木：塩ビ鋼板(t=0.4)加工 | 笠木：アルミ笠木 [新設] |
| D | 玄関庇：塩ビシート防水 | 玄関庇：塗膜防水(X-2工法) [下地処理のうえ新設] |
| E | 笠木：防水モルタル塗 | 笠木：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| F | 庇：防水モルタル塗 | 庇：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| G | 梁型：防水モルタル塗 | 梁型：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| H | 笠木：モルタル塗 | 笠木：複層塗材E(トップコートのみ) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| | RD：鋼鉄製 100 [撤去] | RD：改修用ドレン 100用 縦引き [新設] |
| | 笠種：VP 100 [撤去] | RD：VP 100カラー SUS製猫み金物共 [新設] |

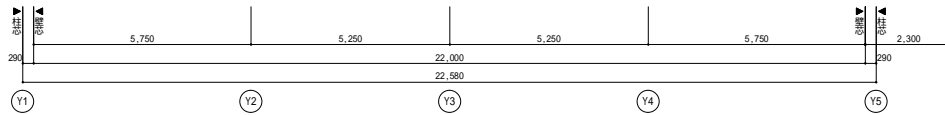
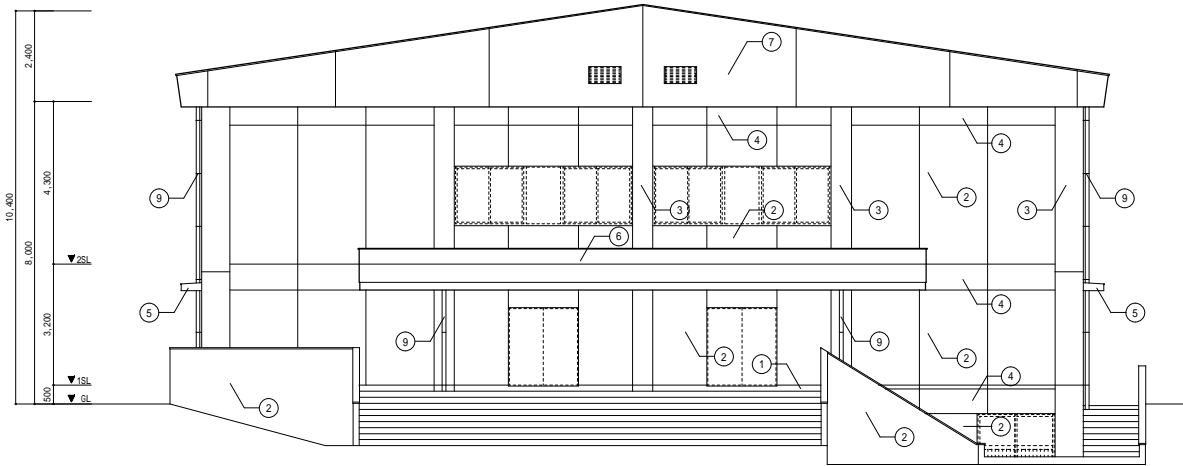
 改修箇所を示す

 建具周囲シーリング打替え 変成シリコン系(MS-2、10×10)



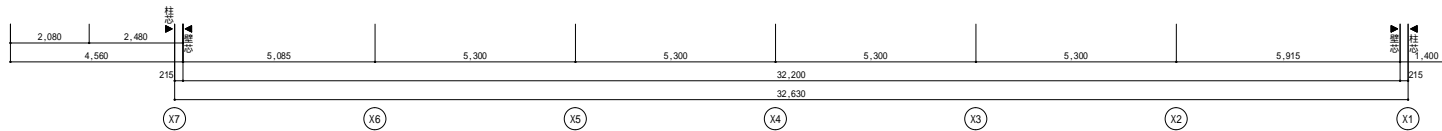
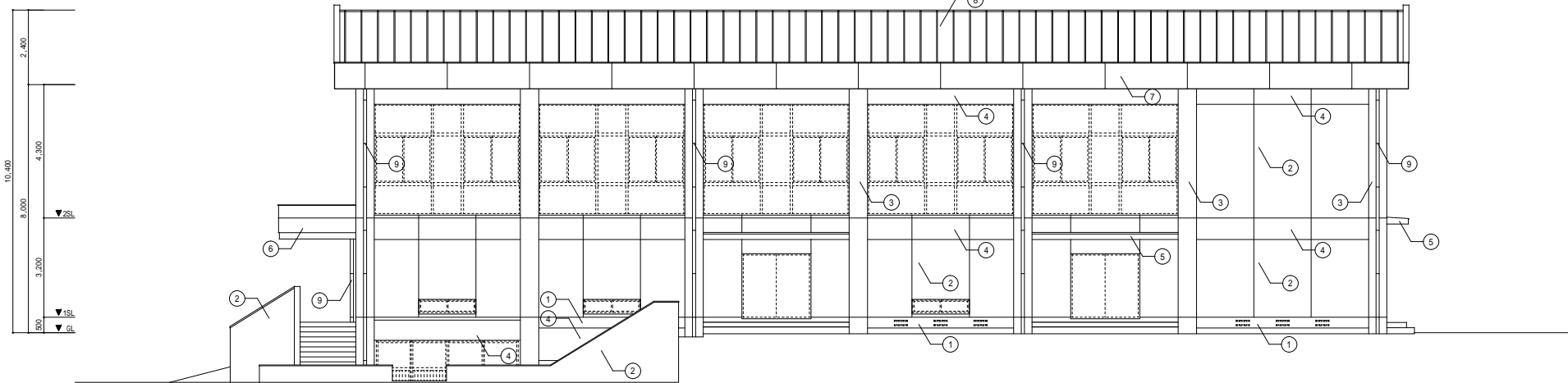
屋根伏図(改修前・後) S=1:150





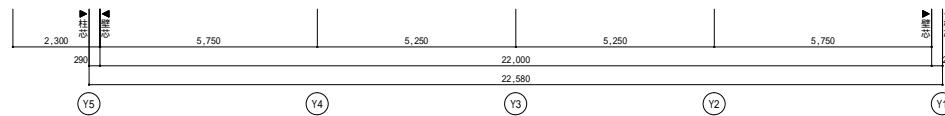
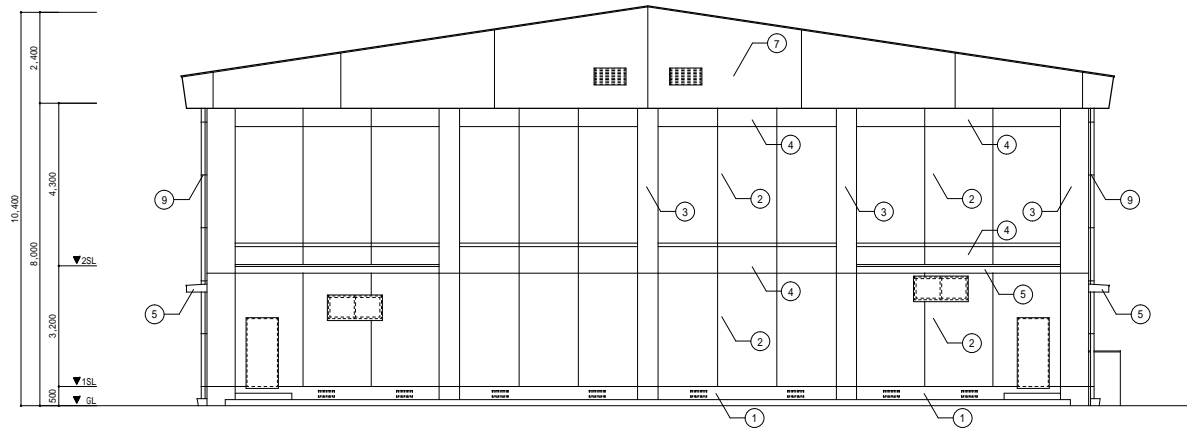
南面立面図 (改修前・後) S=1:100

| 記号 | 部位：仕上げ材 下地 (改修前) | 部位：仕上げ材 下地 (改修後) |
|----|--|--|
| ① | 根回り：防水モルタル塗 | 根回り：水性シリコン フッ素系浸透性防水防止塗料塗 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ② | 壁：コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 壁：防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ③ | 柱型：コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 柱型：防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ④ | 梁型：コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 梁型：防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑤ | 庇：コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 庇：防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑥ | 玄関庇：コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 玄関庇：防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑦ | 軒面：コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 軒面：防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑧ | 屋根：木毛マグネシウム板 (t=25) アスファルトルーフィング 塩ビ鋼板 (t=0.4) 瓦葺 | 屋根：超速硬化ウレタン塗膜防水 [下地処理のうえ新設] |
| ⑨ | 壁補：VP 100 [撤去(損み金物共)] | 壁補：VP 100カラー [新設(損み金物共)] |
| | 建具周囲：変成シリコン系 (MS-2、10×10) [撤去] | 建具周囲：変成シリコン系 (MS-2、10×10) [新設] |

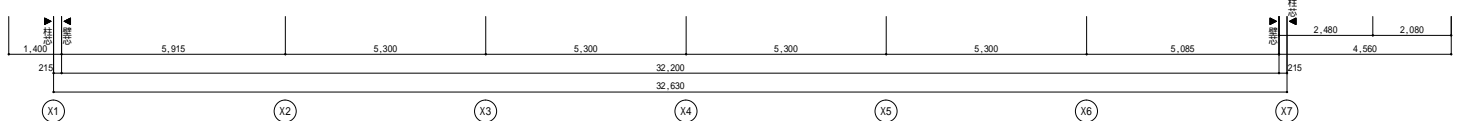
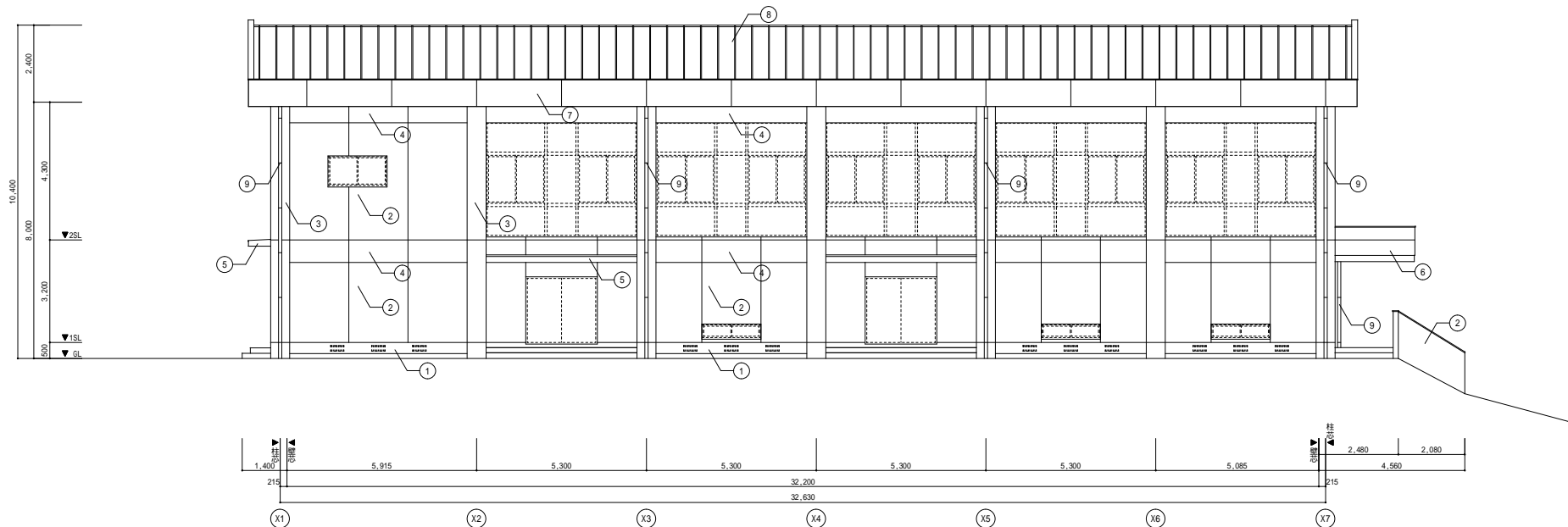


東面立面図 (改修前・後) S=1:100



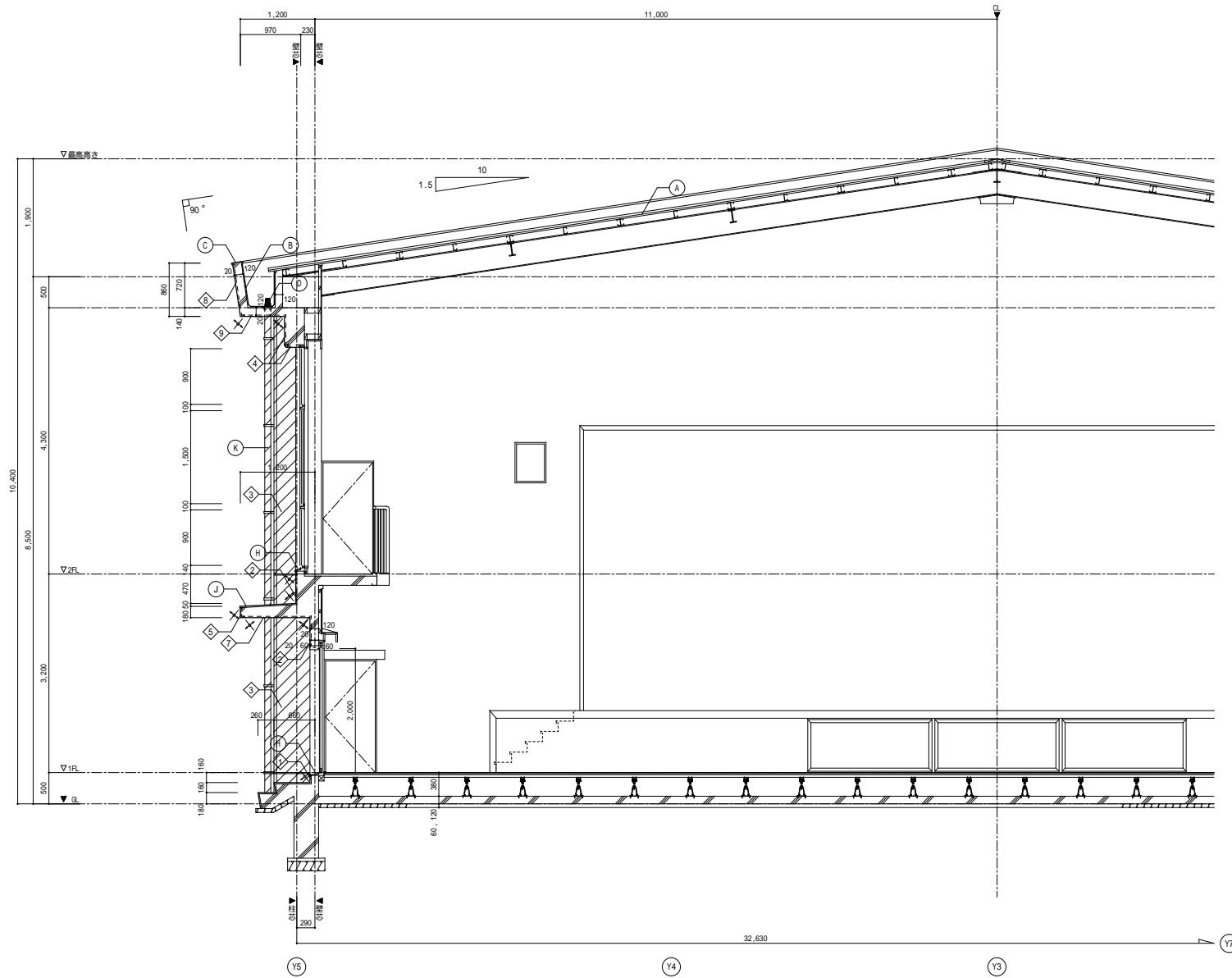


北面立面図（改修前・後） S=1:100



西面立面図（改修前・後） S=1:100

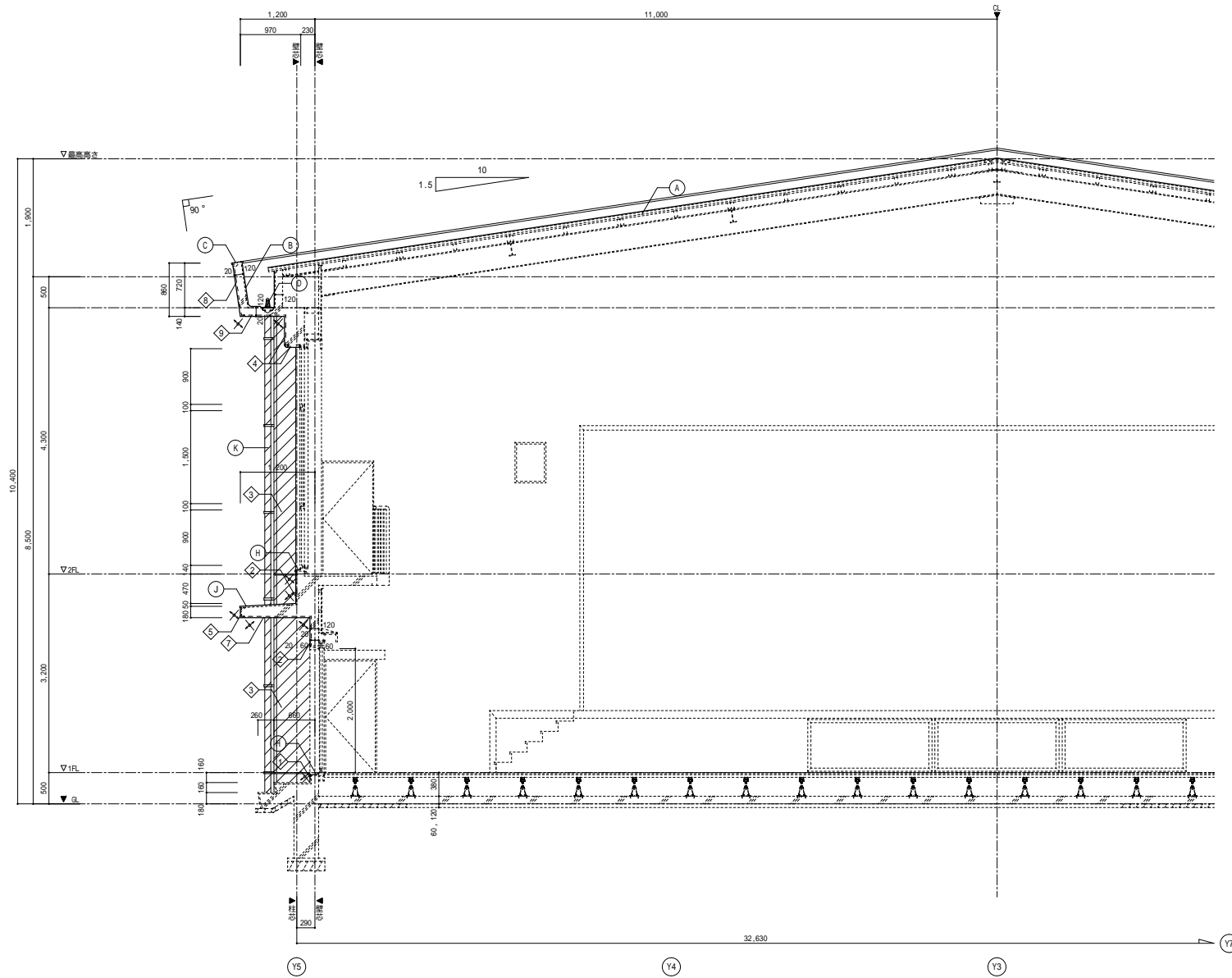
| 記号 | 部位：仕上げ材 下地（改修前） | 部位：仕上げ材 下地（改修後） |
|----|--|--|
| ① | 根回り：防水モルタル塗 | 根回り：水性シリコン フッ素系浸透性防水塗料塗 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ② | 壁：コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 壁：防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ③ | 柱型：コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 柱型：防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ④ | 梁型：コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 梁型：防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑤ | 庇：コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 庇：防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑥ | 玄関庇：コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 玄関庇：防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑦ | 軒面：コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 軒面：防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑧ | 屋根：木毛マグネシウム板 (t=25) アスファルトルーフィング 埋込鋼板 (t=0.4) 瓦葺 | 屋根：超速硬化ウレタン塗膜防水 [下地調整のうえ新設] |
| ⑨ | 窓枠：VP 100 [撤去（損み金物共）] | 窓枠：VP 100カラー [新設（損み金物共）] |
| | 建具周囲：変成シリコン系 (MS-2、10×10) [撤去] | 建具周囲：変成シリコン系 (MS-2、10×10) [新設] |



矩計図(1)(改修前) S=1:50

| 記号 | 部位 | 仕上げ材 | 下地 (改修前) |
|--------|--------|---|-------------|
| X | 防水改修工事 | | |
| A | 平場 | 木毛マグネシウム板(t=25) アスファルトルーフィング 塩ビ銅板(t=0.4)瓦葺き | |
| B | 溝部 | 塩ビシート防水 | M [既存防水層撤去] |
| C | 笠木 | 塩ビ銅板(t=0.4) | [撤去] |
| D | RD | 錆鉄製 100 | [撤去] |
| E | 平場 | 塩ビシート防水 | C [既存防水層撤去] |
| F | 立上り | 塩ビシート防水 | C [既存防水層撤去] |
| G | 笠木 | 防水モルタル塗 | |
| H | 面台 | 防水モルタル塗 | |
| I | 梁型天端 | 防水モルタル塗 | |
| J | 庇 | 防水モルタル塗 | |
| K | 壁種 | VP 100 | [撤去(掘み金物共)] |
| | 建具周囲 | 変成シリコン系(MS-2, 10×10) | [撤去] |
| 外壁改修工事 | | | |
| ◇ | 根回り | モルタル塗 | |
| ◇ | 壁 | 外装薄塗材E吹付 | C [吹付材撤去] |
| ◇ | 柱型 | 外装薄塗材E吹付 | C [吹付材撤去] |
| ◇ | 梁型 | 外装薄塗材E吹付 | C [吹付材撤去] |
| ◇ | 庇 | 外装薄塗材E吹付 | C [吹付材撤去] |
| ◇ | 玄関庇 | 外装薄塗材E吹付 | C [吹付材撤去] |
| ◇ | 庇裏 | 外装薄塗材E吹付 | C [吹付材撤去] |
| ◇ | 軒 | 外装薄塗材E吹付 | C [吹付材撤去] |
| ◇ | 軒裏 | 外装薄塗材E吹付 | C [吹付材撤去] |
| ◇ | 笠木 | モルタル塗 | |

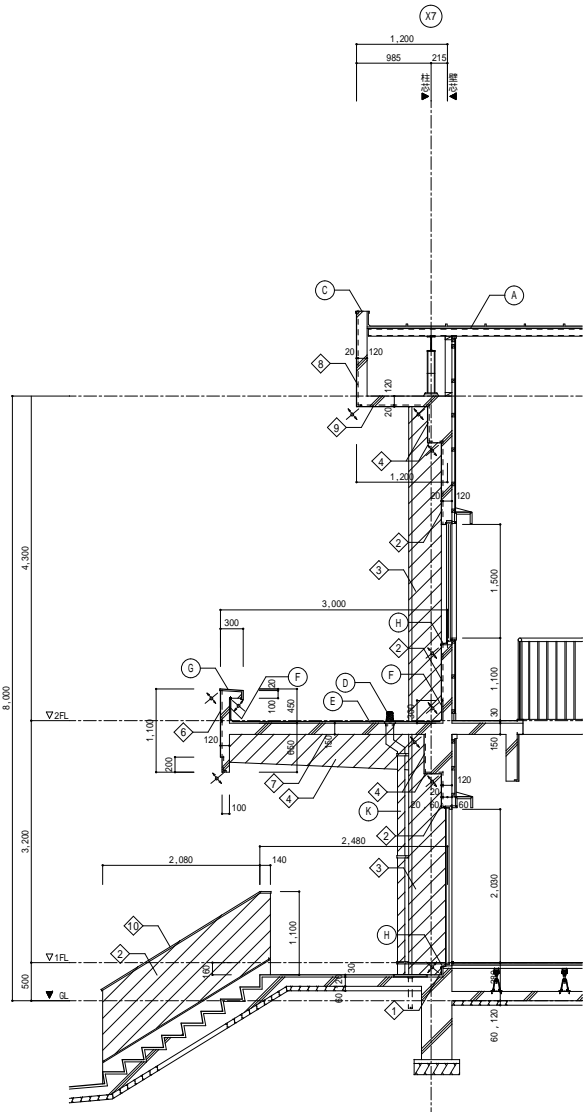
凡例
 X ...仕上げ見切りを示す



矩計図(1)(改修後) S=1:50

| 記号 | 部位 | 仕様 | 備考 |
|-----|--------|-----------------------|---------------------|
| (X) | 防水改修工事 | | |
| (A) | 平場 | 超速硬化ウレタン塗膜防水(密着工法) | [下地処理のうえ新設] |
| (B) | 溝部 | 塗膜防水(X-2工法) | M [下地処理のうえ新設] |
| (C) | 笠木 | アルミ笠木 | [新設] |
| (D) | RD | 改修用ドレン 100用 | [新設] |
| (E) | 平場 | 塗膜防水(X-2工法) | C [下地処理のうえ新設] |
| (F) | 立上り | 塗膜防水(X-2工法) | C [下地処理のうえ新設] |
| (G) | 笠木 | 塗膜防水(X-2工法) | M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (H) | 面台 | 塗膜防水(X-2工法) | M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (I) | 梁型天端 | 塗膜防水(X-2工法) | M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (J) | 庇 | 塗膜防水(X-2工法) | M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (K) | 整補 | VP100 カラー | [新設(掘み金物共)] |
| | 建具周囲 | 変成シリコン系(MS-2、10×10) | [新設] |
| (◇) | 外壁改修工事 | | |
| (◇) | 根回り | 水性シリコン フッ素系浸透性吸水防止塗料塗 | M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (◇) | 壁 | 防水形複層塗材E吹付 | C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (◇) | 柱型 | 防水形複層塗材E吹付 | C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (◇) | 梁型 | 防水形複層塗材E吹付 | C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (◇) | 庇 | 防水形複層塗材E吹付 | C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (◇) | 玄関庇 | 防水形複層塗材E吹付 | C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (◇) | 庇裏 | 外装薄塗材E吹付 | C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (◇) | 軒 | 防水形複層塗材E吹付 | C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (◇) | 軒裏 | 外装薄塗材E吹付 | C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (◇) | 笠木 | 複層塗材E(トップコートのみ) | M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |

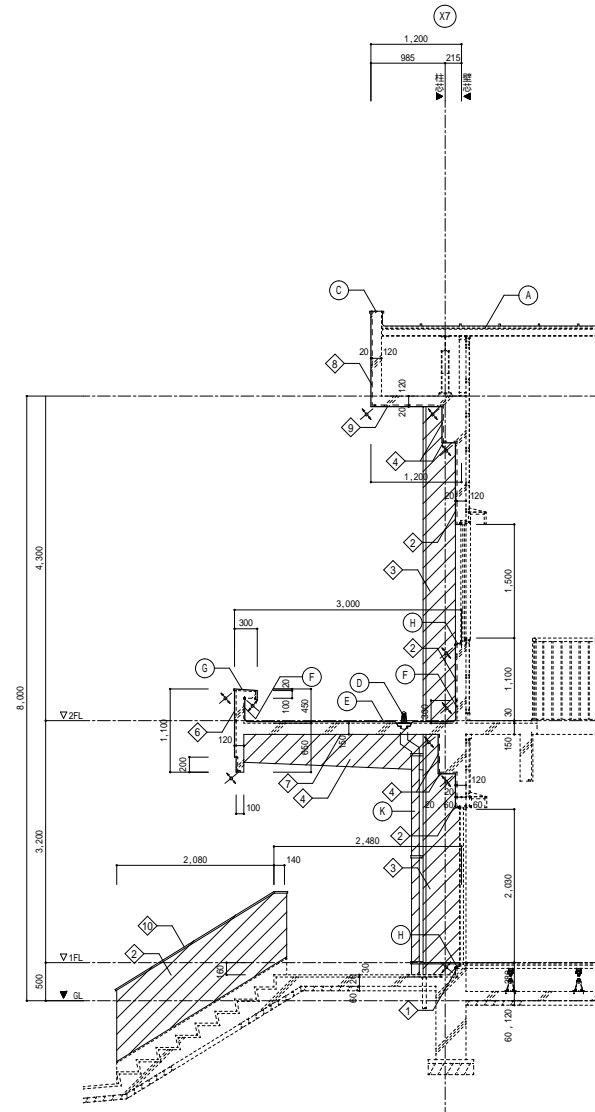
凡例
 X ...仕上げ見切りを示す



矩計図(2)(改修前) S=1:50

| | |
|-----|--|
| 記号 | 部位：仕上げ材 下地 (改修前) |
| (X) | 防水改修工事 |
| (A) | 平場 : 木毛マグネシウム板 (t=25) アスファルトルーフィング 塩ビ銅板 (t=0.4) 瓦棒置き |
| (B) | 溝部 : 塩ビシート防水 M [既存防水層撤去] |
| (C) | 笠木 : 塩ビ銅板 (t=0.4) [撤去] |
| (D) | RD : 錆鉄製 100 [撤去] |
| (E) | 平場 : 塩ビシート防水 C [既存防水層撤去] |
| (F) | 立上り : 塩ビシート防水 C [既存防水層撤去] |
| (G) | 笠木 : 防水モルタル塗 |
| (H) | 面台 : 防水モルタル塗 |
| (I) | 梁型天端 : 防水モルタル塗 |
| (J) | 庇 : 防水モルタル塗 |
| (K) | 壁補 : VP 100 [撤去(損み金物共)] |
| | 建具周囲 : 変成シリコン系 (MS-2、10×10) [撤去] |
| ◇ | 外壁改修工事 |
| ◇ | 根回り : モルタル塗 |
| ◇ | 壁 : 外装薄塗材E吹付 C [吹付材撤去] |
| ◇ | 柱型 : 外装薄塗材E吹付 C [吹付材撤去] |
| ◇ | 梁型 : 外装薄塗材E吹付 C [吹付材撤去] |
| ◇ | 庇 : 外装薄塗材E吹付 C [吹付材撤去] |
| ◇ | 玄関庇 : 外装薄塗材E吹付 C [吹付材撤去] |
| ◇ | 庇裏 : 外装薄塗材E吹付 C [吹付材撤去] |
| ◇ | 軒裏 : 外装薄塗材E吹付 C [吹付材撤去] |
| ◇ | 笠木 : モルタル塗 |

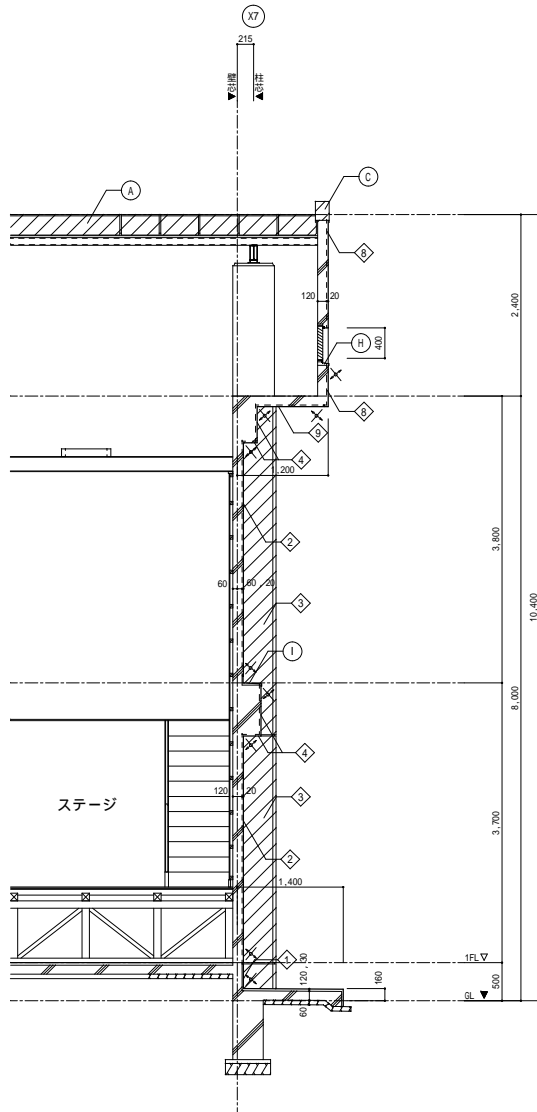
凡例
X ...仕上げ見切りを示す



矩計図(2)(改修後) S=1:50

| | |
|-----|---|
| 記号 | 部位：仕上げ材 下地 (改修後) |
| (X) | 防水改修工事 |
| (A) | 平場 : 超速硬化ウレタン塗膜防水(密着工法) [下地処理のうえ新設] |
| (B) | 溝部 : 塗膜防水(X-2工法) M [下地処理のうえ新設] |
| (C) | 笠木 : アルミ笠木 [新設] |
| (D) | RD : 改修用ドレン 100用 [新設] |
| (E) | 平場 : 塗膜防水(X-2工法) C [下地処理のうえ新設] |
| (F) | 立上り : 塗膜防水(X-2工法) C [下地処理のうえ新設] |
| (G) | 笠木 : 塗膜防水(X-2工法) M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (H) | 面台 : 塗膜防水(X-2工法) M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (I) | 梁型天端 : 塗膜防水(X-2工法) M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (J) | 庇 : 塗膜防水(X-2工法) M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (K) | 壁補 : VP100 カラー [新設(損み金物共)] |
| | 建具周囲 : 変成シリコン系 (MS-2、10×10) [新設] |
| ◇ | 外壁改修工事 |
| ◇ | 根回り : 水性シリコン フッ素系浸透性吸水防止塗料塗 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ◇ | 壁 : 防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ◇ | 柱型 : 防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ◇ | 梁型 : 防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ◇ | 庇 : 防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ◇ | 玄関庇 : 防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ◇ | 庇裏 : 外装薄塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ◇ | 軒裏 : 防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ◇ | 軒裏 : 外装薄塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ◇ | 笠木 : 複層塗材E(トップコートのみ) M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |

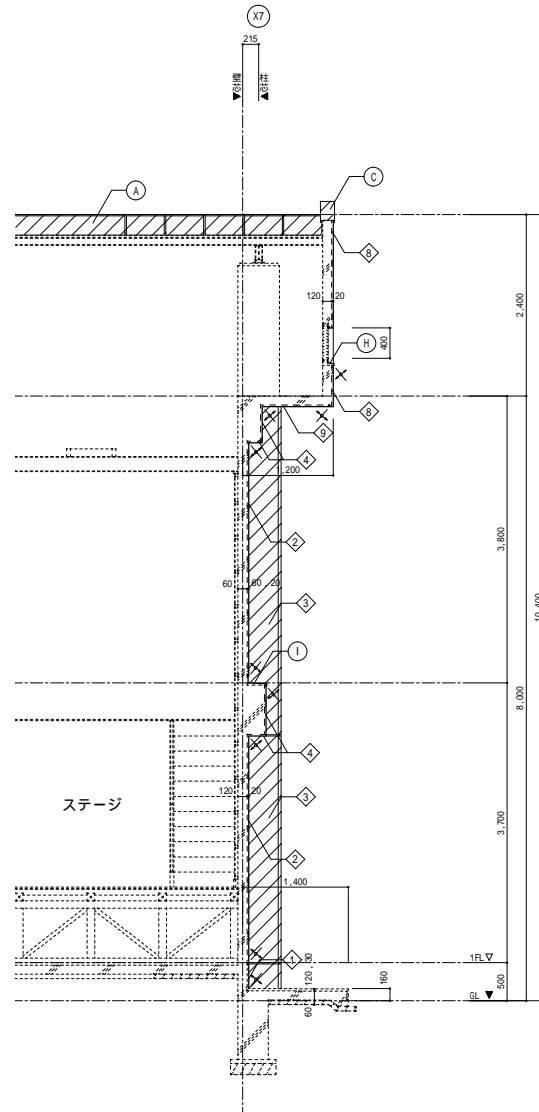
凡例
X ...仕上げ見切りを示す



矩計図(3) (改修前) S=1:50

| | |
|------|---|
| 記号 | 部位：仕上げ材 下地 (改修前) |
| (X) | 防水改修工事 |
| (A) | 平場 : 木毛マグネシウム板 (t=25) アスファルトルーフィング 塩ビ銅板 (t=0.4) 瓦葺き |
| (B) | 溝部 : 塩ビシート防水 M [既存防水層撤去] |
| (C) | 笠木 : 塩ビ銅板 (t=0.4) [撤去] |
| (D) | RD : 錆鉄製 100 [撤去] |
| (E) | 平場 : 塩ビシート防水 C [既存防水層撤去] |
| (F) | 立上り : 塩ビシート防水 C [既存防水層撤去] |
| (G) | 笠木 : 防水モルタル塗 |
| (H) | 面台 : 防水モルタル塗 |
| (I) | 梁型天端 : 防水モルタル塗 |
| (J) | 庇 : 防水モルタル塗 |
| (K) | 堅樋 : VP 100 [撤去(掘り金物共)] |
| | 建具周囲 : 変成シリコン系 (MS-2、10×10) [撤去] |
| (◇) | 外壁改修工事 |
| (1) | 根回り : モルタル塗 |
| (2) | 壁 : 外装薄塗材E吹付 C [吹付材撤去] |
| (3) | 柱型 : 外装薄塗材E吹付 C [吹付材撤去] |
| (4) | 梁型 : 外装薄塗材E吹付 C [吹付材撤去] |
| (5) | 庇 : 外装薄塗材E吹付 C [吹付材撤去] |
| (6) | 玄関庇 : 外装薄塗材E吹付 C [吹付材撤去] |
| (7) | 庇裏 : 外装薄塗材E吹付 C [吹付材撤去] |
| (8) | 軒 : 外装薄塗材E吹付 C [吹付材撤去] |
| (9) | 軒裏 : 外装薄塗材E吹付 C [吹付材撤去] |
| (10) | 笠木 : モルタル塗 |

凡例
X ...仕上げ見切りを示す



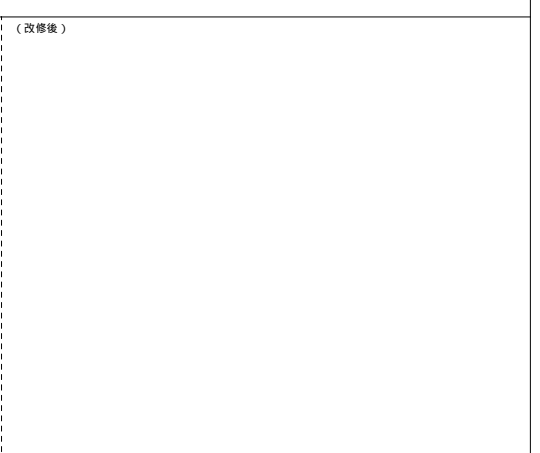
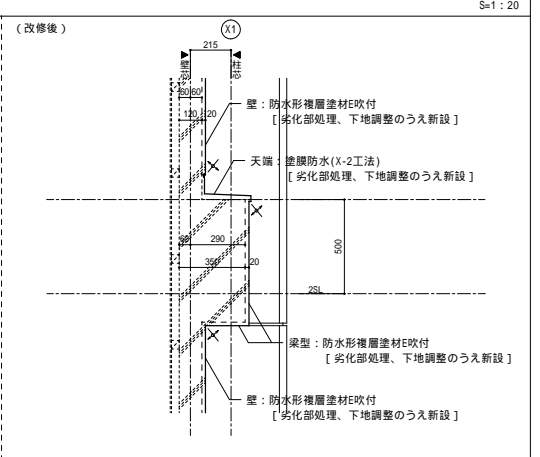
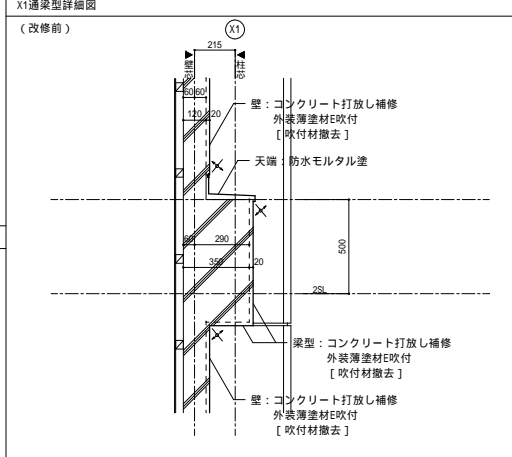
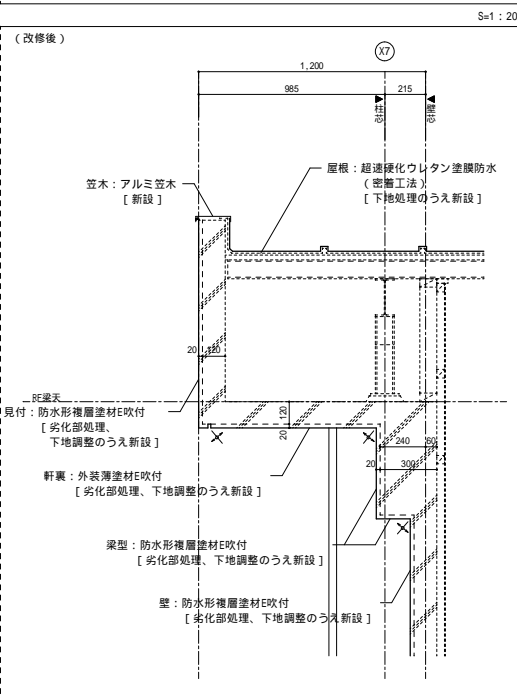
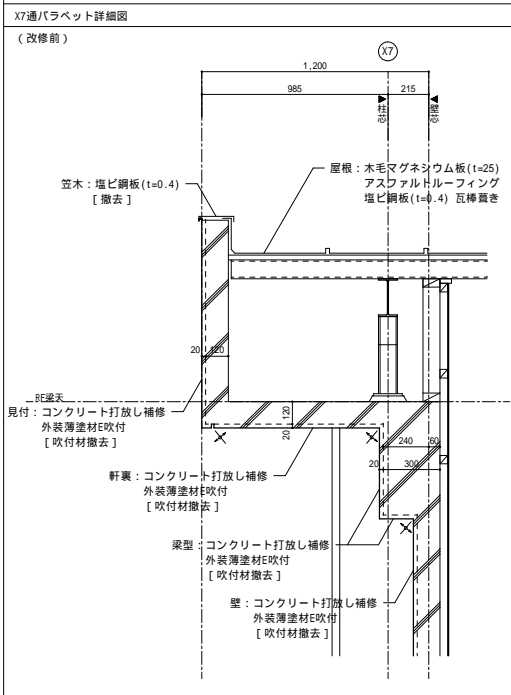
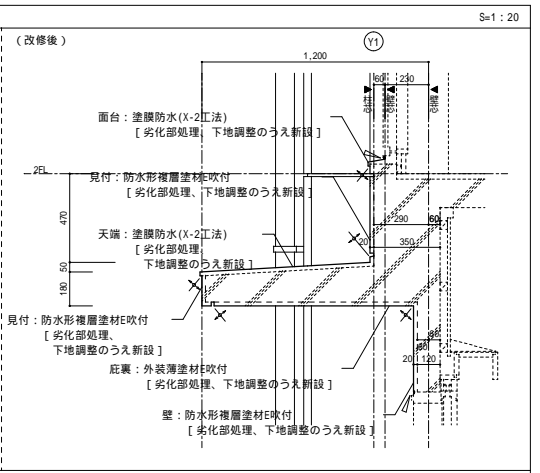
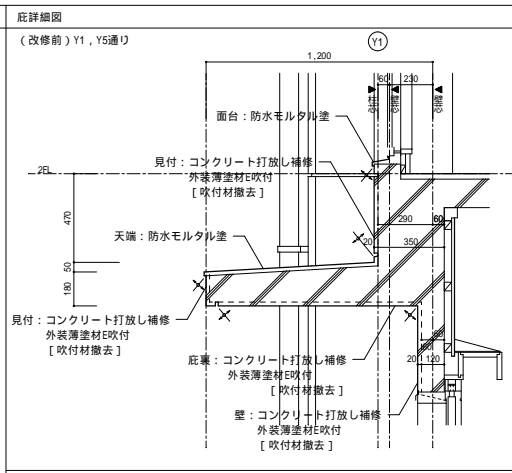
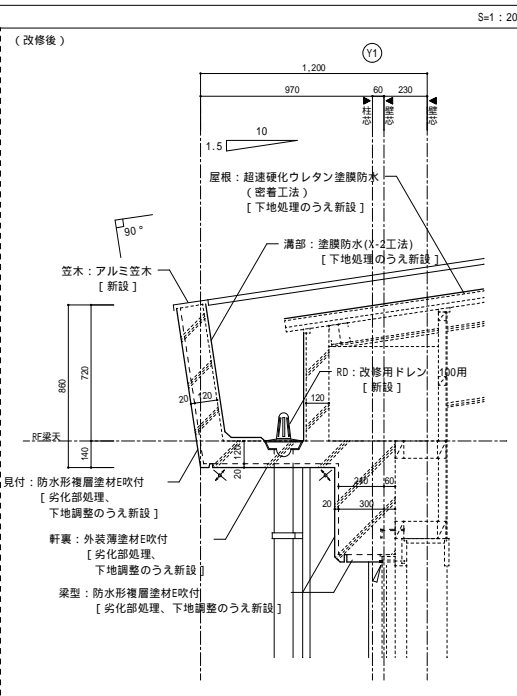
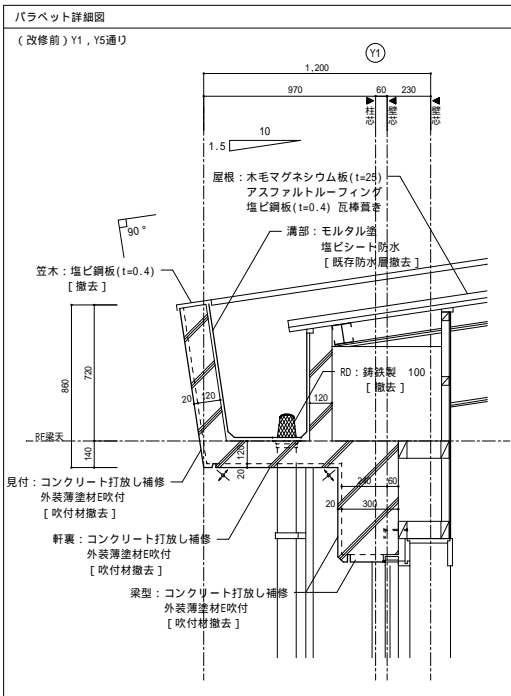
| | | | | | | | | | | | | |
|---------|------------------------------|---------------|------------------------------|---------------|---|--------------------------------|----------------------------------|---|----------------------------------|---------------|------------------------------|---------------|
| 符号・名称 | Ⓢ1 アルミ製引き違い戸 | 【両開シアーリング打替入】 | Ⓢ2 アルミ製引き違い戸 | 【両開シアーリング打替入】 | Ⓢ1 鋼製両開き戸 | 【両開シアーリング打替入】 | Ⓢ2 鋼製両開き戸 | 【両開シアーリング打替入】 | Ⓢ3 鋼製両開き戸 | 【両開シアーリング打替入】 | Ⓢ1 アルミ製引き違い窓 | 【両開シアーリング打替入】 |
| 位置・数量 | 床下倉庫 | 1 | 床下倉庫 | 1 | 1階：屋内運動場 | 2 | 1階：屋内運動場 | 4 | 1階：控室A、B | 2 | 1階：屋内運動場 | 6 |
| 姿図 | | | | | | | | | | | | |
| 座仕上・扉厚 | アルミ製 | - | アルミ製 | - | ベントイト鋼板 t=0.8(両面貼) OP塗 芯材：ペーパーコア | - | ベントイト鋼板 t=0.8(両面貼) OP塗 芯材：ペーパーコア | 40 | ベントイト鋼板 t=0.8(両面貼) OP塗 芯材：ペーパーコア | - | アルミ(パネル t=3) | - |
| 枠仕上・枠見込 | アルミ製 | - | アルミ製 | - | 鋼製 OP塗 | 86 | 鋼製 OP塗 | - | 鋼製 OP塗 | 86 | アルミ製 | 70 |
| 容積・水切 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 硝子 | NF | - | NF | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 金物 | - | - | - | - | アングルピース ビボットヒンジ 丁番 フランス溝 シリンダー錠 戸当たり 握玉 付属金物一式 | 戸車 アングルピース シリンダー錠 ステンレス引手 スラル車 | - | アングルピース ビボットヒンジ 丁番 フランス溝 シリンダー錠 戸当たり 握玉 付属金物一式 | 戸車 アングルピース クレセント 付属金物一式 | - | - | - |
| 備考 | 両開シアーリング：変成シリコン系(S5-2,10×10) | | 両開シアーリング：変成シリコン系(S5-2,10×10) | | 両開シアーリング：変成シリコン系(S5-2,10×10) | | 両開シアーリング：変成シリコン系(S5-2,10×10) | | 両開シアーリング：変成シリコン系(S5-2,10×10) | | 両開シアーリング：変成シリコン系(S5-2,10×10) | |

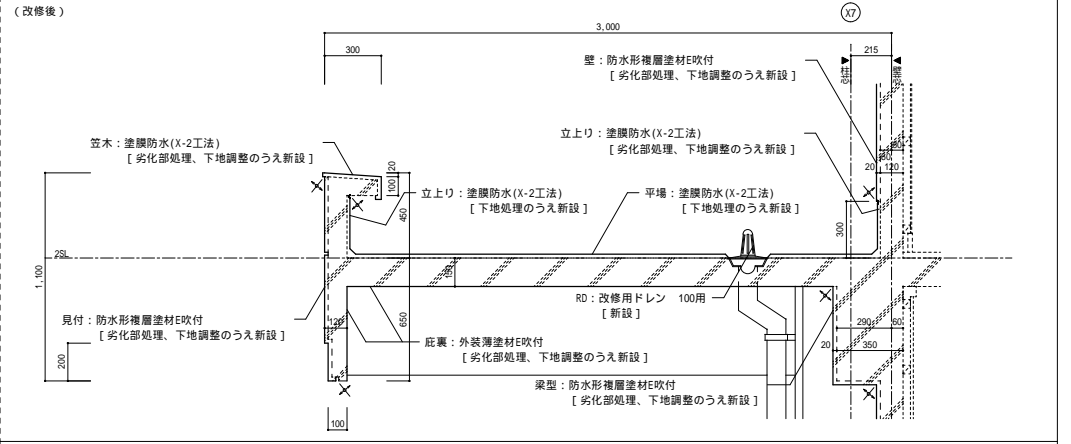
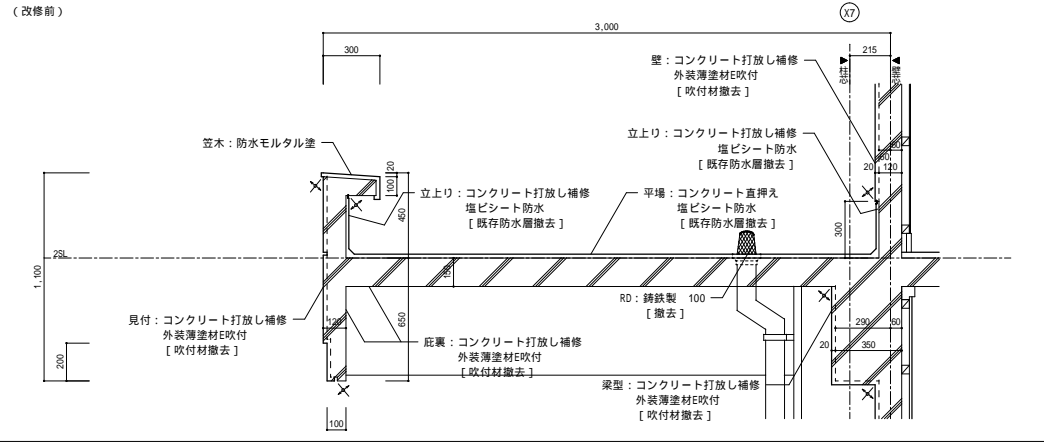
| | | | | | | | | | | | | |
|---------|------------------------------|---------------|------------------------------|---------------|------------------------------|---------------|------------------------------|---------------|------------------------------|---------------|------------------------------|----|
| 符号・名称 | Ⓢ2 アルミ製引き違い窓 | 【両開シアーリング打替入】 | Ⓢ3 アルミ製引き違い窓・上下はめごころ窓 | 【両開シアーリング打替入】 | Ⓢ4 アルミ製引き違い窓 | 【両開シアーリング打替入】 | Ⓢ5 アルミ製引き違い窓 | 【両開シアーリング打替入】 | Ⓢ6 アルミ製固定ガラス | 【両開シアーリング打替入】 | Ⓢ1 | |
| 位置・数量 | 1階：ステージ | 2 | 2階：チャタラー | 10 | 2階：チャタラー | 2 | 2階：放送室 | 1 | 兼室 | 4 | | |
| 姿図 | | | | | | | | | | | | |
| 座仕上・扉厚 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 枠仕上・枠見込 | アルミ製 | 70 | アルミ製 | 70 | アルミ製 | 70 | アルミ製 | 70 | アルミ製 | 70 | アルミ製 | 70 |
| 容積・水切 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 硝子 | F4 | - | ST(F)4 | - | ST(F)4 | - | ST(F)4 | - | - | - | - | - |
| 金物 | 戸車 アングルピース クレセント 付属金物一式 | - | 戸車 アングルピース クレセント 付属金物一式 | - | 戸車 アングルピース クレセント 付属金物一式 | - | 戸車 アングルピース クレセント 付属金物一式 | - | - | - | - | - |
| 備考 | 両開シアーリング：変成シリコン系(S5-2,10×10) | | 両開シアーリング：変成シリコン系(S5-2,10×10) | | 両開シアーリング：変成シリコン系(S5-2,10×10) | | 両開シアーリング：変成シリコン系(S5-2,10×10) | | 両開シアーリング：変成シリコン系(S5-2,10×10) | | 両開シアーリング：変成シリコン系(S5-2,10×10) | |

| | | | |
|---------|---|--|------|
| 符号・名称 | Ⓢ1 | | 特記事項 |
| 位置・数量 | | | |
| 姿図 | <p>・姿図は外観図。</p> <p>・建具製作にあたってはよく現場を調査し、施工作成のうえ監修員の承認を得た後製作すること。</p> <p>・引き違い建具は全て扉ノールを具備してあるものとし、落下防止又はハズレ防止とする。</p> <p>・シリンダー錠は、全て既存マスターキーに合わせる。</p> <p>・ハキ出し部分の既存扉取りは除去し、ステンレス(SUS304)厚 2.0mm板を取付けるものとし、折り部分は現状仕上りに準じ補修すること。(出入口ドア枠もこれに準ずる。)</p> <p>・床折りは最小限にし、必要に応じてカッターを使用すること。</p> <p>・寸法は既存建具内寸法を示す</p> <p>・ガラス扉め材は、網入り・FIXはシアーリング(SR-1シアーリング系)を使用すること。</p> <p>・アルミ水切は建具用材とし、小口はエンドキャップを使用すること。</p> <p>・アルミ製建具には二次電解着色・高耐腐食性アクリルクリアー電解塗装(SGコート)をすること。</p> <p>・アルミ製建具のクレセントは、中型以上とする。</p> <p>・クレセントの取付位置は、特記なき場合、FL=80mm以上1,500mm以下とする。</p> <p>・クレセント、レバーハンドルは排蓋仕様とする。</p> <p>・FL=アルミプレート3mmを使用、FIX=ガラス</p> <p>・ --- ステンレス製取付座(t=2.0)を示す。</p> <p>・ - - - 特記なき場合、AO、AHの場合は7x3隠線(t=25-35)。</p> <p>LSO、SDの場合は7x4隠線(t=25-35)履付け、STDの場合は7x4隠線(見付25)を示す。</p> <p>WDの場合は木製隠線(見付25)を示す。</p> | | |
| 座仕上・扉厚 | | | |
| 枠仕上・枠見込 | | | |
| 容積・水切 | | | |
| 硝子 | | | |
| 金物 | | | |
| 備考 | | | |

| | | | | |
|---------|----------|-------------------|----------------------|---------------------|
| 建具形式 | 材種 | ガラス | 開金物 | 鍵金物他 |
| D ドア | S スチール | F L フロート板ガラス | H 丁番 | C シリンダー錠 |
| W 窓 | ST ステンレス | P 磨き板ガラス | PH ビボットヒンジ | S サムターン錠 |
| G ガラス | A アルミ | F 型板ガラス | HR () 熱線反射 (材料板ガラス) | FH フロアヒンジ |
| S シャッター | W 木 | NP 網入磨き板ガラス | IG () 覆層 (材料板ガラス) | LH ラバトリヒンジ |
| F ふすま | P 合成樹脂 | NF 網入型板ガラス | DS () 凸凹度 (材料板ガラス) | GH グレベヒンジ |
| SJ 障子 | | HAFL 熱線吸収フロート板ガラス | L () 合わせ (材料板ガラス) | DCS ドアクローザー (ストップ付) |
| | | A 空箱 | | DC ドアクローザー (ストップなし) |
| | | Ar アルゴン | | KCU キー付クレセント |
| | | | | Lh レバーハンドル |
| | | | | Kh カムタッチハンドル |
| | | | | Gh グレモンハンドル |
| | | | | Oh オペレーターハンドル |

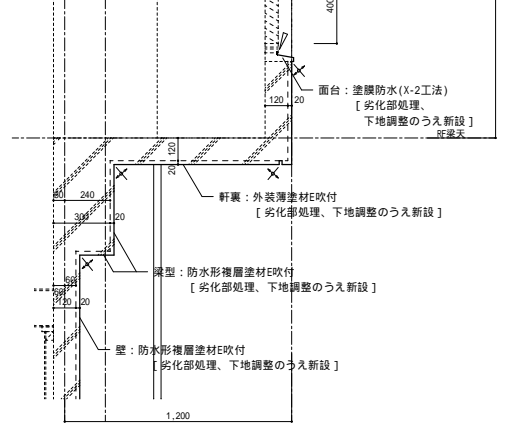
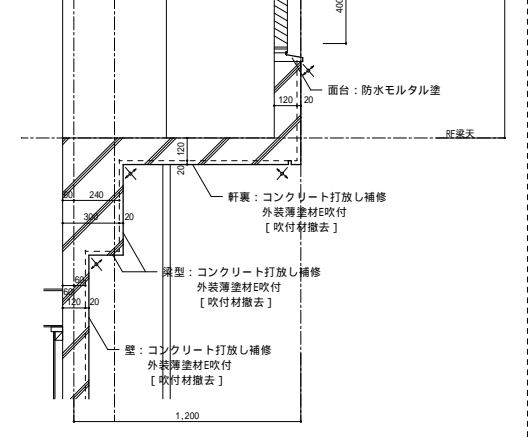
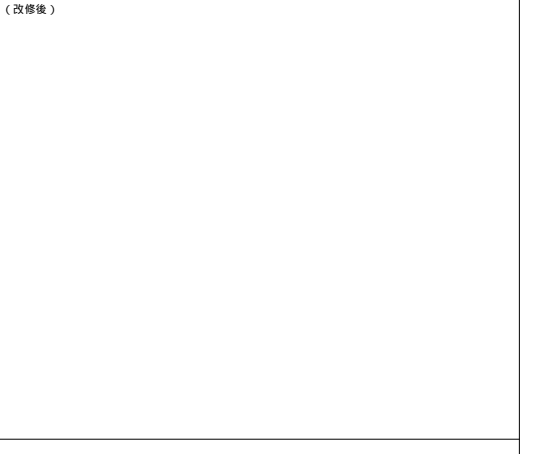
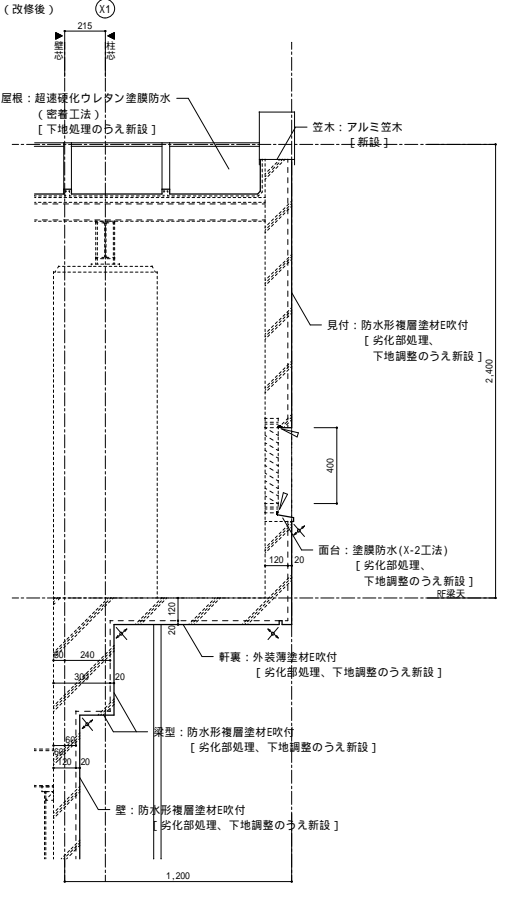
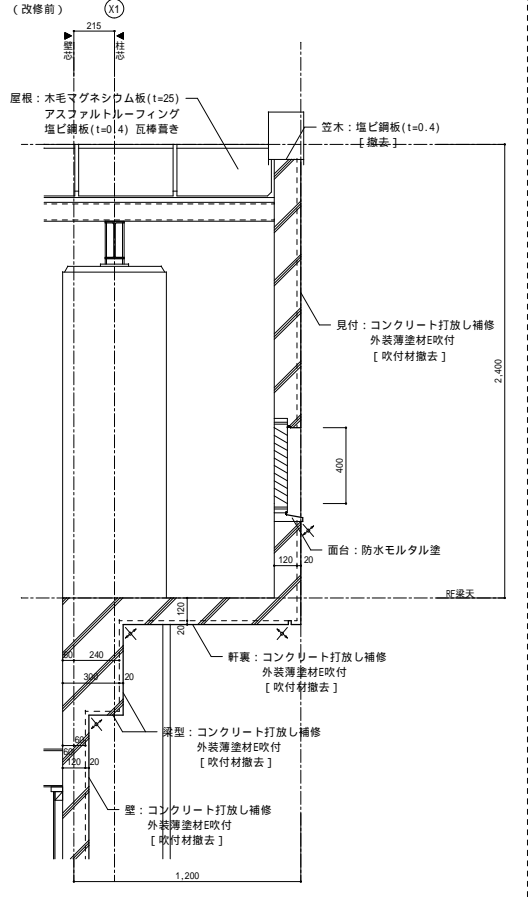
隠線の形状と符号

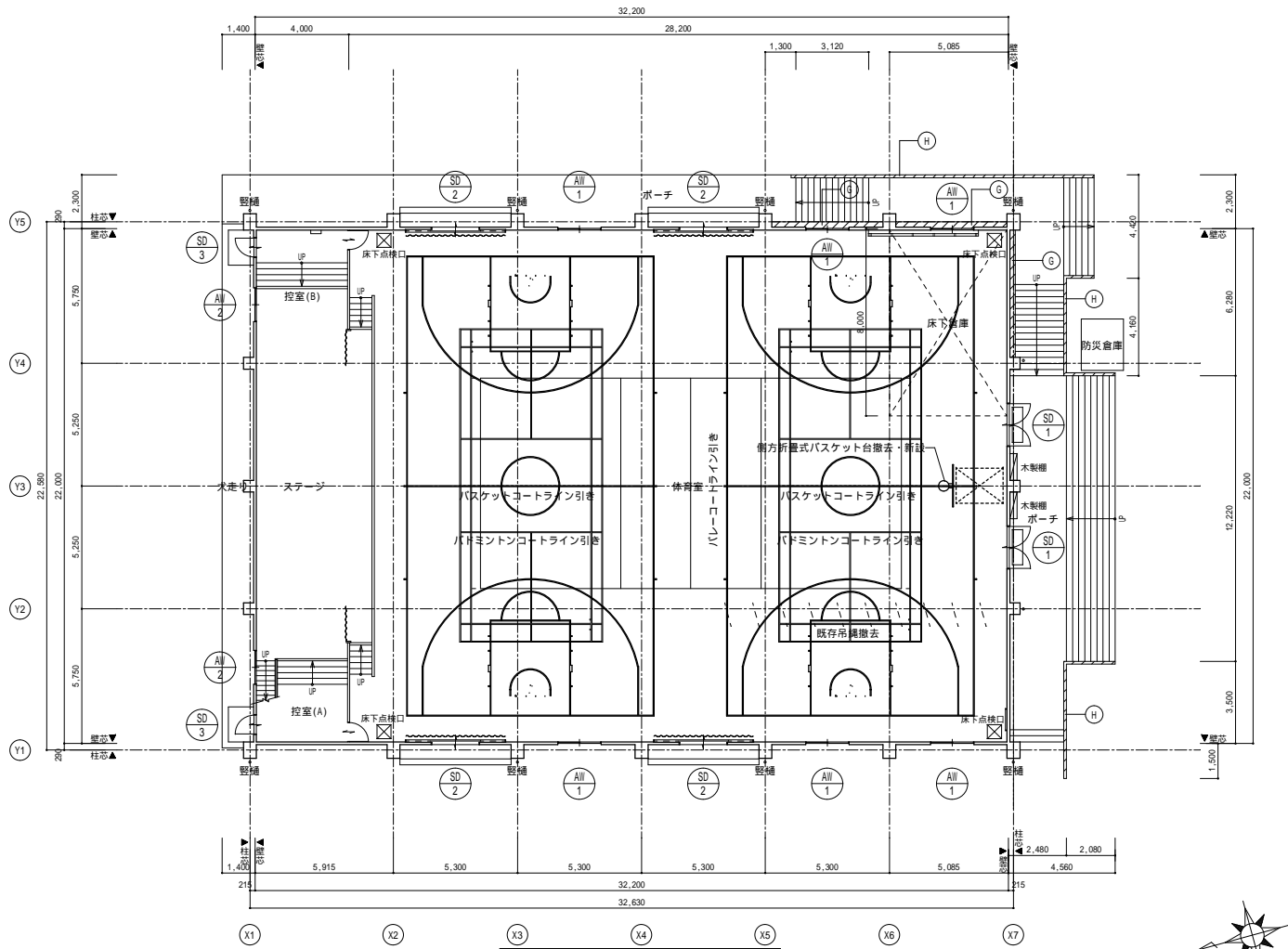




X1通気層詳細図

S=1:20

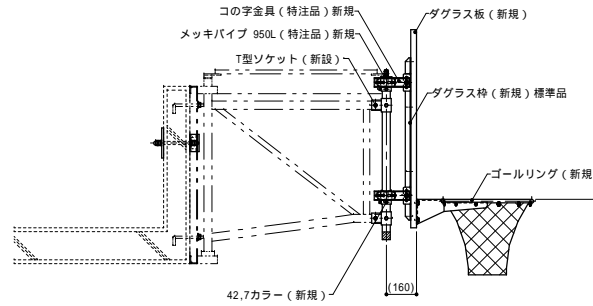
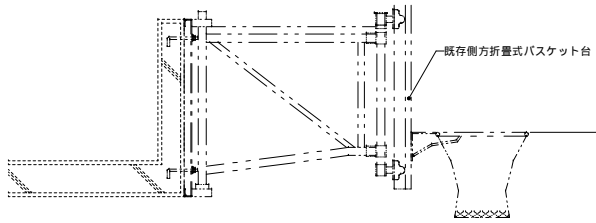
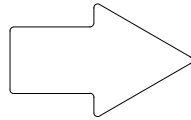
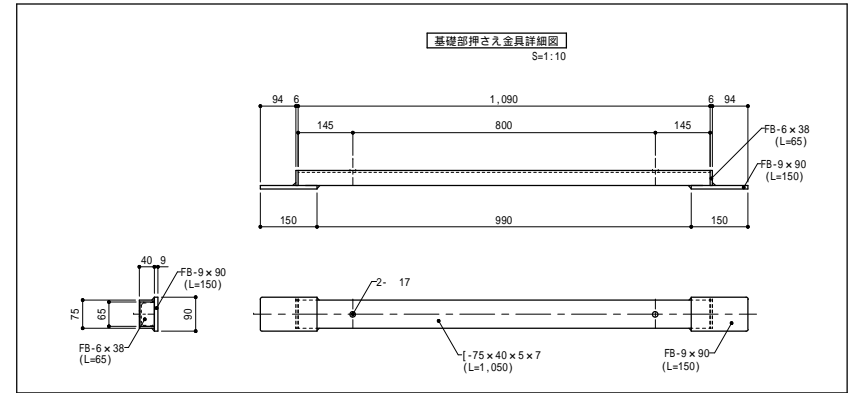
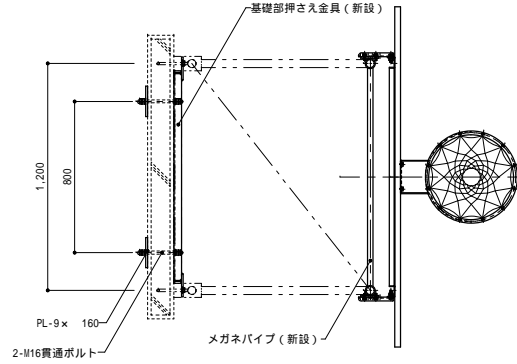
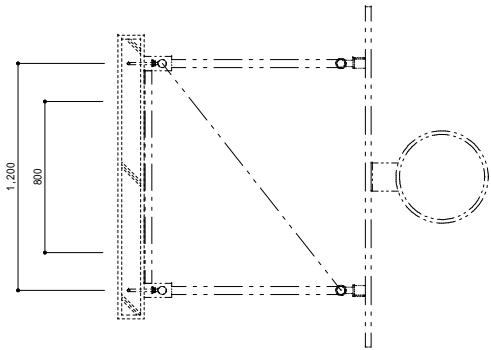




1階平面図(改修前・後) S=1:150



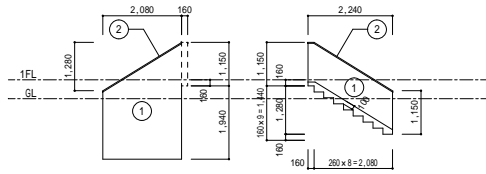
凡例
 — 施工部分
 - - - 既存部分



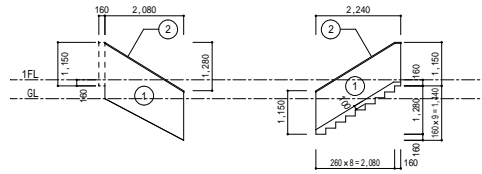
既存側方折畳式バスケット台基礎部押さえ金具取付
 数量:1ヶ所/基 S=1:20

既存側方折畳式バスケット台 バックボード取替 (ダグラスフラッシュ板)
 数量:1基 S=1:20

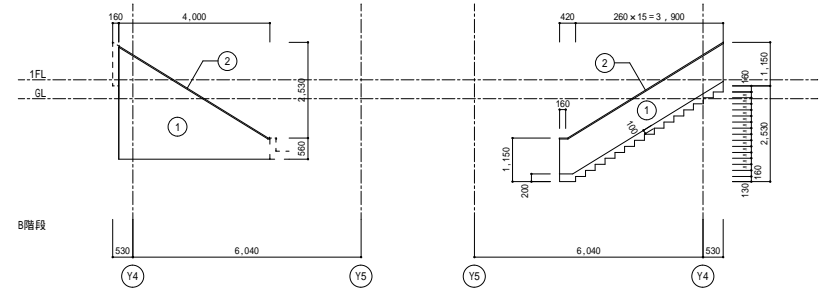
- バックボード交換部品
- ゴールリング (ネット付) 1組/基
 - ダグラス板 1枚/基
 - ダグラス枠 (標準品) 1枚/基
 - メガネパイプ 2本/基
 - T型ソケット 4個/基
 - メッキパイプ (特注品) 2本/基
 - 42.7用カラー 4個/基
 - コの字金具 (特注品) 4枚/基



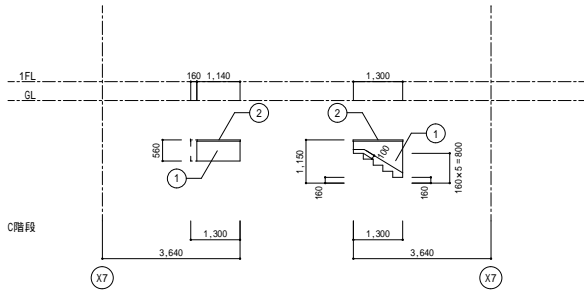
A階段



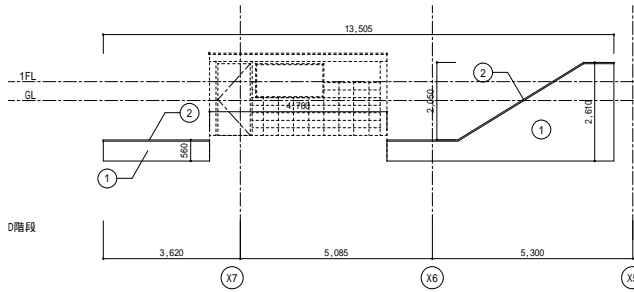
A階段



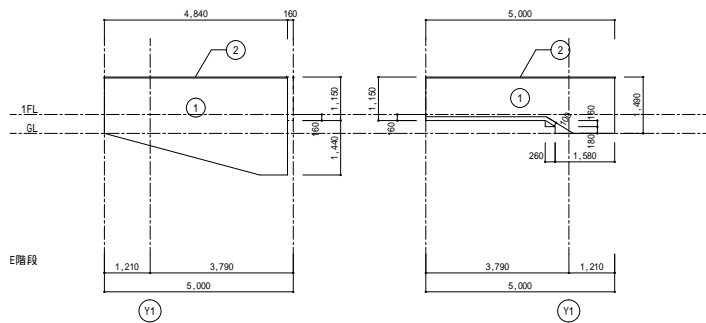
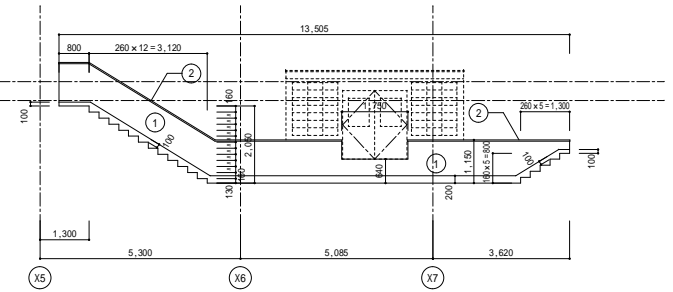
B階段



C階段

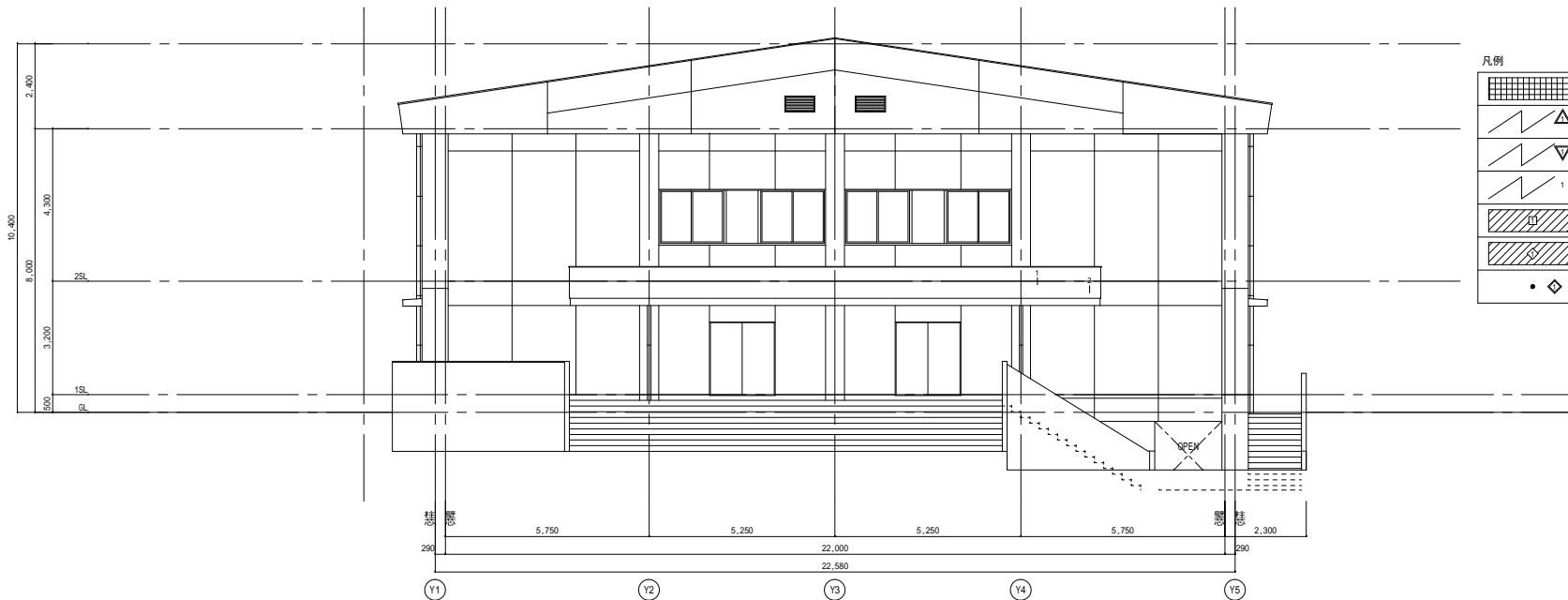


D階段



E階段

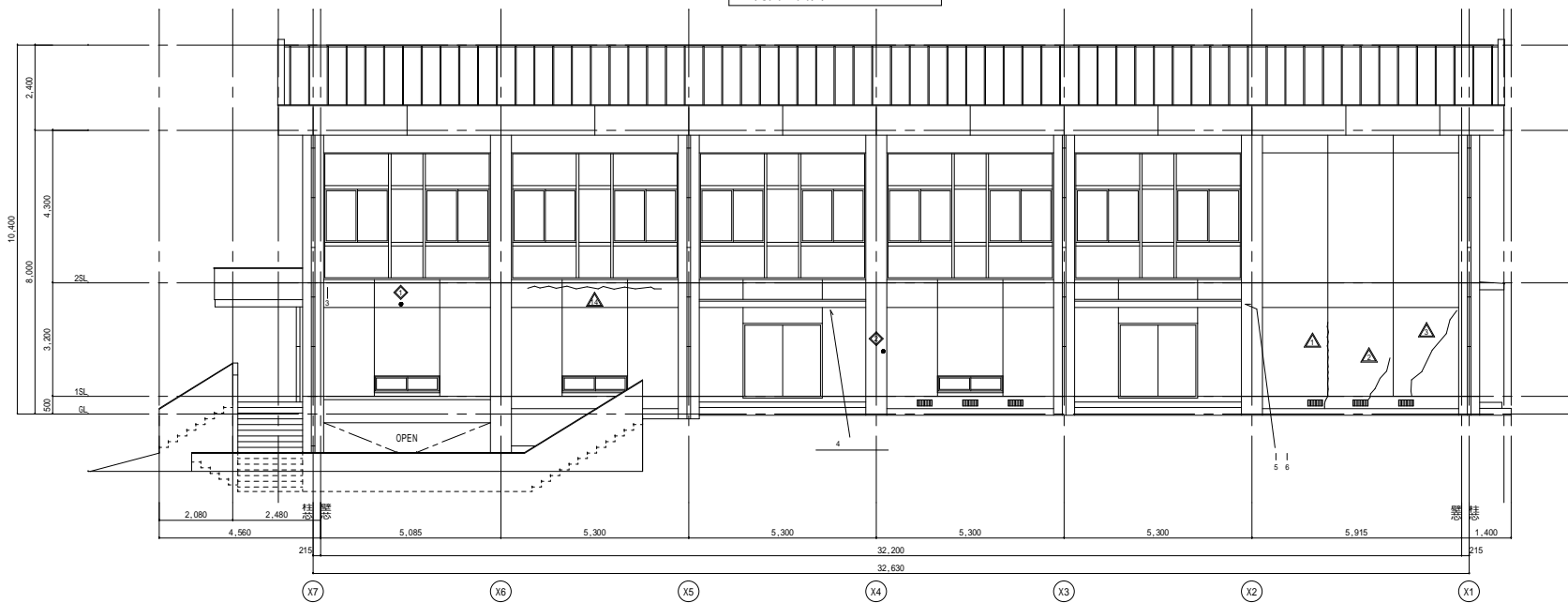
| 記号 部位：仕上材 下地 (改修前) | | 部位：仕上材 下地 (改修後) | |
|--------------------|-------------------------------|--------------------------------------|--|
| ① | 壁：コンクリート打放補修 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 壁：防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] | |
| ② | 笠木：モルタル塗 | 笠木：複層塗材E(トップコートのみ) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] | |



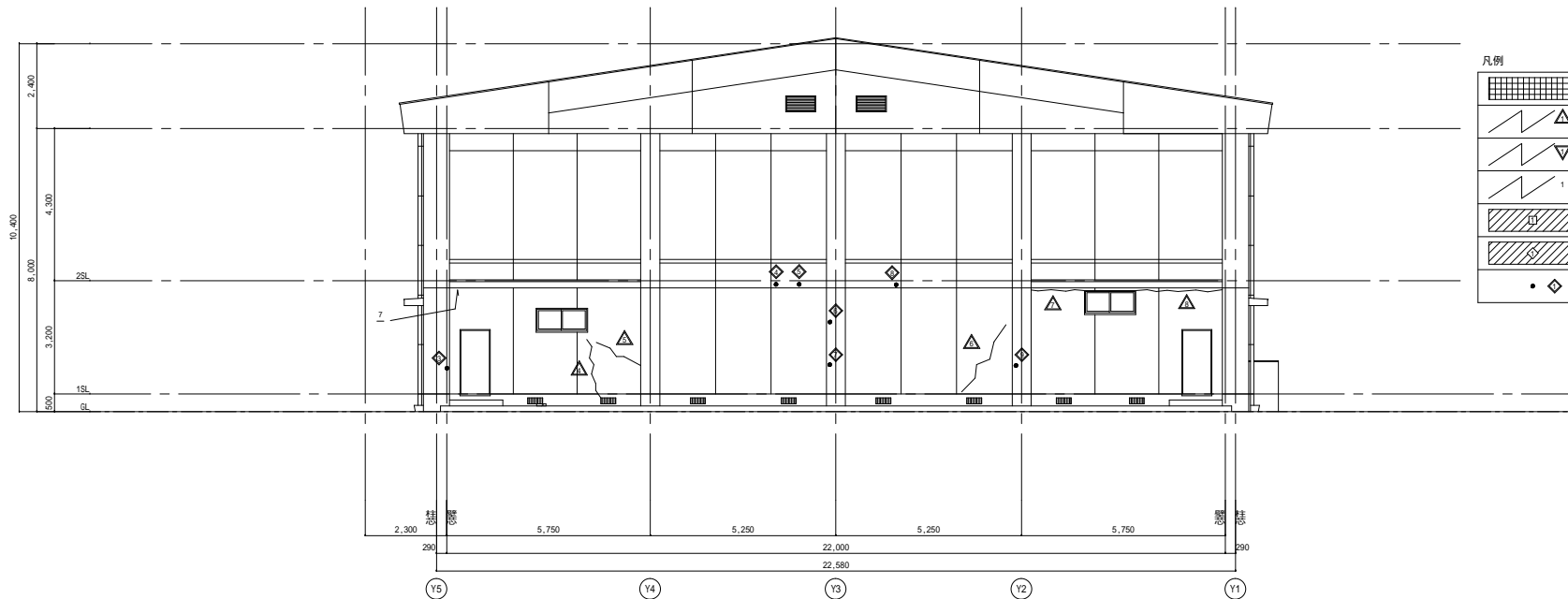
凡例

| | |
|--|-----------------|
| | 塗膜劣化 |
| | B-1 ひび割れ (打放し面) |
| | B-2 ひび割れ (打放し面) |
| | C-1 錆鉄筋 |
| | D-2 モルタル浮き |
| | E-1 欠損部 |
| | 木跡部 |

南面立面図 S=1:100



東面立面図 S=1:100



凡例

| | |
|--|-----------------|
| | 塗膜劣化 |
| | B-1 ひび割れ (打放し面) |
| | B-2 ひび割れ (打放し面) |
| | C-1 錆鉄筋 |
| | D-2 モルタル浮き |
| | E-1 欠損部 |
| | 木跡部 |

北面立面図 S=1:100



西面立面図 S=1:100

| 名称 | | A 表面劣化部処理 | | | | B ひび割れ部処理 | | | | |
|-------|---|---|---|---|---|---|---|---|--|--|
| 記号・仕様 | A-1 打放し面表面劣化部処理【サンダー工法】 | A-2 モルタル面表面劣化部処理【サンダー工法】 | | B-1 打放し面樹脂注入工法【標仕4.3.4】 ひび割れ幅 0.2-1.0mm | | B-2 打放し面Uカットシール材充てん工法【標仕4.3.5(1)】 ひび割れ幅 1.0mm以上 | | B-3 打放し面Uカットシール材充てん工法【標仕4.3.5(1)】 ひび割れ幅 0.2-1.0mm | | |
| 改修前 | | | | | | | | | | |
| 改修後 | | | | | | | | | | |
| 工程 | <p>既存仕上げ材及び脆弱層サンダーケレン（*全面・部分） 高圧水洗浄（150-200kg/cm²） セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度）</p> <p>参考数量：1.253m²</p> | <p>既存仕上げ材及び脆弱層サンダーケレン（*全面・部分） 高圧水洗浄（150-200kg/cm²） セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度）</p> <p>参考数量：66.9m²</p> | | <p>サンダーケレン ひび割れ部シール エポキシ樹脂注入 セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度）</p> <p>A-1工法を行う場合は、の工程はA-1工法を含む。 参考数量：ひび割れ幅 0.2-0.5mm () ひび割れ幅 0.5-1.0mm () ()内は拳動ひび割れ数量を示す</p> | | <p>ひび割れ部Uカット 高圧水洗浄（150-200kg/cm²） シーリング材打設 Uカット部埋戻し（ポリマーセメントモルタル） セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度）</p> <p>A-1工法を行う場合は、の工程はA-1工法を含む。 参考数量：48.0m</p> | | <p>ひび割れ部Uカット 高圧水洗浄（150-200kg/cm²） 可とう性エポキシ樹脂充てん後付い砂 セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度）</p> <p>A-1工法を行う場合は、の工程はA-1工法を含む。 参考数量：</p> | | |
| 名称 | | B ひび割れ部処理 | | | | C 錆鉄筋部処理 | | | | |
| 記号・仕様 | B-4 モルタル面樹脂注入工法【共仕4.4.5】 ひび割れ幅 0.2-1.0mm | B-5 モルタル面躯体部樹脂注入工法【標仕4.4.5】 ひび割れ幅 0.2-1.0mm | | B-6 モルタル面Uカットシール材充てん工法 ひび割れ幅 1.0mm以上 | | B-7 モルタル面Uカットエポキシ樹脂充てん工法 ひび割れ幅 0.2-1.0mm | | C-1 打放し面錆鉄筋部処理 | | |
| 改修前 | | | | | | | | | | |
| 改修後 | | | | | | | | | | |
| 工程 | <p>サンダーケレン ひび割れ部シール エポキシ樹脂注入 セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度）</p> <p>A-2工法を行う場合は、の工程はA-2工法を含む。 参考数量：ひび割れ幅 0.2-0.5mm () ひび割れ幅 0.5-1.0mm () ()内は拳動ひび割れ数量を示す</p> | <p>ひび割れ周囲モルタルカッター削り モルタル除去 ひび割れ部シール エポキシ樹脂注入 埋戻し セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度）</p> <p>A-2工法を行う場合は、の工程はA-2工法を含む。 参考数量：</p> | | <p>ひび割れ部Uカット 高圧水洗浄（150-200kg/cm²） シーリング材打設 Uカット部埋戻し（ポリマーセメントモルタル） セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度）</p> <p>A-2工法を行う場合は、の工程はA-2工法を含む。 参考数量：</p> | | <p>ひび割れ部Uカット 高圧水洗浄（150-200kg/cm²） 可とう性エポキシ樹脂充てん後付い砂 セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度）</p> <p>A-2工法を行う場合は、の工程はA-2工法を含む。 参考数量：</p> | | <p>錆鉄筋周辺のはつり 錆落とし 高圧水洗浄（150-200kg/cm²） 防錆処理 はつり部埋戻し整形 セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度）</p> <p>A-2工法を行う場合は、の工程はA-2工法を含む。 参考数量：</p> | | |
| 名称 | | C 錆鉄筋部処理 | | D 浮き部処理 | | | | | | |
| 記号・仕様 | C-2 モルタル面錆鉄筋部処理 | | D-1 モルタル面はつり | | D-2 モルタル面アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法【標仕4.4.10】 D-2' タイル面アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法【標仕4.5.9】 | | | | | |
| 改修前 | | | | | | | | | | |
| 改修後 | | | | | | | | | | |
| 工程 | <p>カッター縁切り 浮き部はつり 錆落とし 高圧水洗浄（150-200kg/cm²） 防錆処理 はつり部埋戻し整形 セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度）</p> <p>A-2工法を行う場合は、の工程はA-2工法を含む。 参考数量：</p> | | <p>カッター縁切り 浮き部はつり 高圧水洗浄（150-200kg/cm²） はつり部埋戻し整形 セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度）</p> <p>A-2工法を行う場合は、の工程はA-2工法を含む。 参考数量：</p> | | <p>穿孔 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所 孔内エアークリーニング 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所 エポキシ樹脂注入 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所 ステンレスピン挿入 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所</p> | | <p>穿孔跡埋戻し【パテ状エポキシ樹脂】 一般部 16ヶ所 指定部 25ヶ所</p> <p>サンダーケレン 高圧水洗浄（150-200kg/cm²） セメント系下地調整材コテ塗り（1-2mm程度）</p> <p>A-2工法を行う場合は、の工程はA-2工法を含む。 参考数量：一般部： 指定部： 峡幅部：</p> | | <p>一般部標準グリッド（250×250） （指定部以外の部分） （幅200mm以下で形状に割離している幅の狭い箇所）</p> <p>指定部標準グリッド（200×200） （見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等）</p> <p>アンカーピン固定部</p> | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------|----------|---|----------|------------------------------------|-----------------|---------|-----------------|---------|--|----------|--|----------|--|----------|----------|---------|-------|---------|---------|--|--|----------|--|----------|------------------------------------|--|-------------------|---------|----------|---------|--------------------------|--|--|----------|--|----------|-----------------------------|--|----------|---------|----------|---------|------------|--|--|----------|--|----------|-------|--|--|--|--|--|------|--|--|
| 名称 | | D 浮き部処理 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 記号・仕様 | | D-6 モルタル注入入口アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 [標仕4.4.14] D-6' タイル面注入入口アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 [標仕4.5.13] | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 改修前 | 改修後 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工程 | | <table border="0"> <tr> <td>ピン固定部穿孔</td> <td>一般部 9ヶ所</td> <td>穿孔跡埋戻し [エポキシパテ]</td> <td>一般部 9ヶ所</td> <td>穿孔跡埋戻し [エポキシパテ]</td> <td>一般部 9ヶ所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>指定部 16ヶ所</td> <td></td> <td>指定部 16ヶ所</td> <td></td> <td>指定部 16ヶ所</td> </tr> <tr> <td>孔内エアークリー</td> <td>一般部 9ヶ所</td> <td>注入部穿孔</td> <td>一般部 9ヶ所</td> <td>サンダーケレン</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>指定部 16ヶ所</td> <td></td> <td>指定部 16ヶ所</td> <td>高圧水洗浄 (150~200kg/cm²)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ステンレスピン (注入口付) 挿入</td> <td>一般部 9ヶ所</td> <td>孔内エアークリー</td> <td>一般部 9ヶ所</td> <td>セメント系下地調整材コテ塗り (1~2mm程度)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>指定部 16ヶ所</td> <td></td> <td>指定部 16ヶ所</td> <td>A・2工法を行う場合、... の工程はA・2工法を含む</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エポキシ樹脂注入</td> <td>一般部 9ヶ所</td> <td>エポキシ樹脂注入</td> <td>一般部 9ヶ所</td> <td>参考数量：一般部分：</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>指定部 16ヶ所</td> <td></td> <td>指定部 16ヶ所</td> <td>指定部分：</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>映幅部：</td> <td></td> </tr> </table> | ピン固定部穿孔 | 一般部 9ヶ所 | 穿孔跡埋戻し [エポキシパテ] | 一般部 9ヶ所 | 穿孔跡埋戻し [エポキシパテ] | 一般部 9ヶ所 | | 指定部 16ヶ所 | | 指定部 16ヶ所 | | 指定部 16ヶ所 | 孔内エアークリー | 一般部 9ヶ所 | 注入部穿孔 | 一般部 9ヶ所 | サンダーケレン | | | 指定部 16ヶ所 | | 指定部 16ヶ所 | 高圧水洗浄 (150~200kg/cm ²) | | ステンレスピン (注入口付) 挿入 | 一般部 9ヶ所 | 孔内エアークリー | 一般部 9ヶ所 | セメント系下地調整材コテ塗り (1~2mm程度) | | | 指定部 16ヶ所 | | 指定部 16ヶ所 | A・2工法を行う場合、... の工程はA・2工法を含む | | エポキシ樹脂注入 | 一般部 9ヶ所 | エポキシ樹脂注入 | 一般部 9ヶ所 | 参考数量：一般部分： | | | 指定部 16ヶ所 | | 指定部 16ヶ所 | 指定部分： | | | | | | 映幅部： | | <p>一般部分標準グリッド (165×165) (指定部以外の部分)</p> <p>指定部分標準グリッド (125×125) (見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等)</p> <p>映幅部 (幅200mm以下で帯状に剥離している幅の狭い箇所)</p> <p>● 注入口付アンカーピン固定部 ○ 注入口</p> |
| ピン固定部穿孔 | 一般部 9ヶ所 | 穿孔跡埋戻し [エポキシパテ] | 一般部 9ヶ所 | 穿孔跡埋戻し [エポキシパテ] | 一般部 9ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 指定部 16ヶ所 | | 指定部 16ヶ所 | | 指定部 16ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 孔内エアークリー | 一般部 9ヶ所 | 注入部穿孔 | 一般部 9ヶ所 | サンダーケレン | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 指定部 16ヶ所 | | 指定部 16ヶ所 | 高圧水洗浄 (150~200kg/cm ²) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ステンレスピン (注入口付) 挿入 | 一般部 9ヶ所 | 孔内エアークリー | 一般部 9ヶ所 | セメント系下地調整材コテ塗り (1~2mm程度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 指定部 16ヶ所 | | 指定部 16ヶ所 | A・2工法を行う場合、... の工程はA・2工法を含む | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| エポキシ樹脂注入 | 一般部 9ヶ所 | エポキシ樹脂注入 | 一般部 9ヶ所 | 参考数量：一般部分： | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 指定部 16ヶ所 | | 指定部 16ヶ所 | 指定部分： | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 映幅部： | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------|----------|---|----------|-----------------------------|-------|---------|--------------------------|--|--|----------|--|----------|--|--|----------|---------|----------|---------|-----------------------------|--|--|----------|--|----------|------------|--|-------------------|---------|----------------|---------|-------|--|--|----------|--|----------|------|--|----------------|---------|---------------------|---------|--|--|--|----------|--|----------|--|--|---------------------|---------|---------|---------|--|--|--|----------|------------------------------------|----------|--|--|---|
| 名称 | | D 浮き部処理 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 記号・仕様 | | D-7 モルタル注入入口アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 [標仕4.4.15] D-7' タイル面注入入口アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 [標仕4.5.14] 標準グリッド等は、D-6、D-6'と同じ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 改修前 | 改修後 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工程 | | <table border="0"> <tr> <td>ピン固定部穿孔</td> <td>一般部 9ヶ所</td> <td>注入部穿孔</td> <td>一般部 9ヶ所</td> <td>セメント系下地調整材コテ塗り (1~2mm程度)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>指定部 16ヶ所</td> <td></td> <td>指定部 16ヶ所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>孔内エアークリー</td> <td>一般部 9ヶ所</td> <td>孔内エアークリー</td> <td>一般部 9ヶ所</td> <td>A・2工法を行う場合、... の工程はA・2工法を含む</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>指定部 16ヶ所</td> <td></td> <td>指定部 16ヶ所</td> <td>参考数量：一般部分：</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ステンレスピン (注入口付) 挿入</td> <td>一般部 9ヶ所</td> <td>ポリマーセメントスラリー注入</td> <td>一般部 9ヶ所</td> <td>指定部分：</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>指定部 16ヶ所</td> <td></td> <td>指定部 16ヶ所</td> <td>映幅部：</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ポリマーセメントスラリー注入</td> <td>一般部 9ヶ所</td> <td>穿孔跡埋戻し [※'R-セメントパテ]</td> <td>一般部 9ヶ所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>指定部 16ヶ所</td> <td></td> <td>指定部 16ヶ所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>穿孔跡埋戻し [※'R-セメントパテ]</td> <td>一般部 9ヶ所</td> <td>サンダーケレン</td> <td>一般部 9ヶ所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>指定部 16ヶ所</td> <td>高圧水洗浄 (150~200kg/cm²)</td> <td>指定部 16ヶ所</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | ピン固定部穿孔 | 一般部 9ヶ所 | 注入部穿孔 | 一般部 9ヶ所 | セメント系下地調整材コテ塗り (1~2mm程度) | | | 指定部 16ヶ所 | | 指定部 16ヶ所 | | | 孔内エアークリー | 一般部 9ヶ所 | 孔内エアークリー | 一般部 9ヶ所 | A・2工法を行う場合、... の工程はA・2工法を含む | | | 指定部 16ヶ所 | | 指定部 16ヶ所 | 参考数量：一般部分： | | ステンレスピン (注入口付) 挿入 | 一般部 9ヶ所 | ポリマーセメントスラリー注入 | 一般部 9ヶ所 | 指定部分： | | | 指定部 16ヶ所 | | 指定部 16ヶ所 | 映幅部： | | ポリマーセメントスラリー注入 | 一般部 9ヶ所 | 穿孔跡埋戻し [※'R-セメントパテ] | 一般部 9ヶ所 | | | | 指定部 16ヶ所 | | 指定部 16ヶ所 | | | 穿孔跡埋戻し [※'R-セメントパテ] | 一般部 9ヶ所 | サンダーケレン | 一般部 9ヶ所 | | | | 指定部 16ヶ所 | 高圧水洗浄 (150~200kg/cm ²) | 指定部 16ヶ所 | | | <p>D-8 タイル面注入入口アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法 (小口タイル以上) [標仕4.5.15]</p> <p>穿孔 孔内エアークリー ステンレスピン (注入口付) 挿入 エポキシ樹脂注入 穿孔跡埋戻し [化粧キャップもしくは調色樹脂パテ]</p> <p>参考数量：</p> |
| ピン固定部穿孔 | 一般部 9ヶ所 | 注入部穿孔 | 一般部 9ヶ所 | セメント系下地調整材コテ塗り (1~2mm程度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 指定部 16ヶ所 | | 指定部 16ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 孔内エアークリー | 一般部 9ヶ所 | 孔内エアークリー | 一般部 9ヶ所 | A・2工法を行う場合、... の工程はA・2工法を含む | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 指定部 16ヶ所 | | 指定部 16ヶ所 | 参考数量：一般部分： | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ステンレスピン (注入口付) 挿入 | 一般部 9ヶ所 | ポリマーセメントスラリー注入 | 一般部 9ヶ所 | 指定部分： | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 指定部 16ヶ所 | | 指定部 16ヶ所 | 映幅部： | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ポリマーセメントスラリー注入 | 一般部 9ヶ所 | 穿孔跡埋戻し [※'R-セメントパテ] | 一般部 9ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 指定部 16ヶ所 | | 指定部 16ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 穿孔跡埋戻し [※'R-セメントパテ] | 一般部 9ヶ所 | サンダーケレン | 一般部 9ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 指定部 16ヶ所 | 高圧水洗浄 (150~200kg/cm ²) | 指定部 16ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|---|--|--|---|------|-------|---|--|----|---|
| 名称 | | E 欠損部処理 | | F 外壁補修工法 | | | | | | | |
| 記号・仕様 | | E-1 打放し面充填工法 [標仕4.3.7] | | E-2 打放し面欠損部処理 [標仕4.3.3] | | | | | | | |
| 改修前 | 改修後 | | | | | | | | | | |
| 工程 | | <p>欠損部はつり等での整形 高圧水洗浄 (150~200kg/cm²) 欠損はつり部埋戻し [※'R-セメントパテ]・エポキシ樹脂モルタル] セメント系下地調整材コテ塗り (1~2mm程度)</p> <p>A・1工法を行う場合、... の工程はA・1工法を含む</p> <p>参考数量：</p> | <p>欠損部・錆鉄筋周辺はつり等での整形 錆落とし 高圧水洗浄 (150~200kg/cm²) 防錆処理 欠損はつり部埋戻し [※'R-セメントパテ]・エポキシ樹脂モルタル] セメント系下地調整材コテ塗り (1~2mm程度)</p> <p>A・1工法を行う場合、... の工程はA・1工法を含む</p> <p>参考数量：10.0㎡</p> | <p>欠損部はつり等での整形 高圧水洗浄 (150~200kg/cm²) 欠損はつり部埋戻し [※'R-セメントパテ]・エポキシ樹脂モルタル] セメント系下地調整材コテ塗り (1~2mm程度) (鉄筋の露出部がある場合はE・2による)</p> <p>A・2工法を行う場合、... の工程はA・2工法を含む</p> <p>参考数量：</p> | <p>F 外壁補修工法</p> <p>下地補修後 プライマー下塗り ポリマーペースト中塗り 三輪ネット張り ウツシャット付アンカーピン打ち込み ポリマーペースト中塗り アルミ水切り取付 (L-30×15×2.0 ステンレスビス止@450) シーリング打設 (MS-2)</p> <p>* 寸法は80程度とする</p> <table border="1"> <tr> <td>参考数量</td> <td>ネット張り</td> <td>㎡</td> </tr> <tr> <td></td> <td>水切</td> <td>m</td> </tr> </table> | 参考数量 | ネット張り | ㎡ | | 水切 | m |
| 参考数量 | ネット張り | ㎡ | | | | | | | | | |
| | 水切 | m | | | | | | | | | |

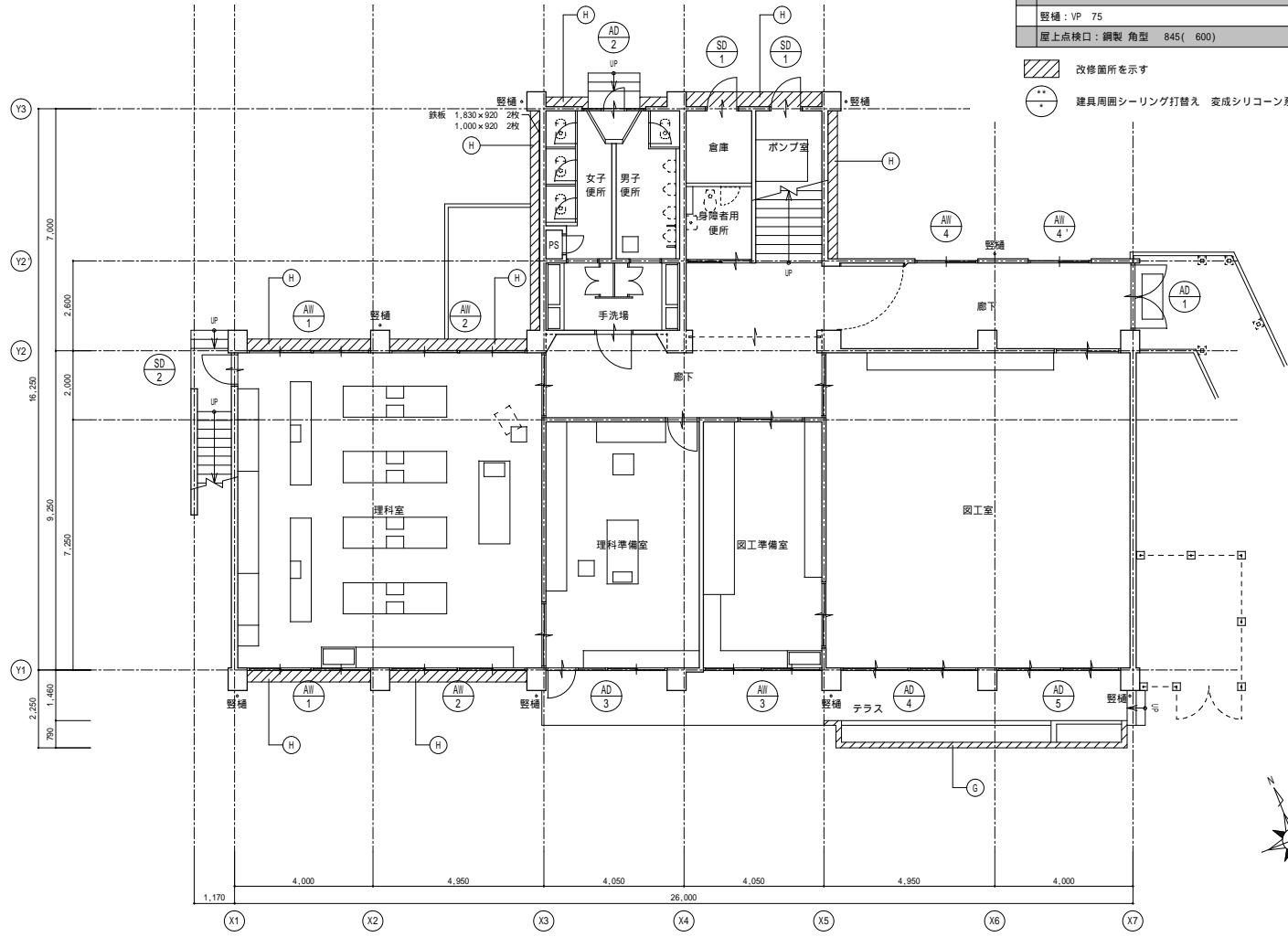
外部仕上表

| 部 位 | 部 分 | 改修前仕上 | 改修工法 | 改修内容 | 改修後仕上 | 備 考 | 部 位 | 部 分 | 改修前仕上 | 改修工法 | 改修内容 | 改修後仕上 | 備 考 | |
|---------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-------------------|-----------------------|-------------------|----------------------|--------------|-----------------------|-------------|-------------------|---|-------------------|--|
| 屋上 | 平場 | コンクリート直押え | S4S工法 | 下地処理のうえ新設 | 合成高分子系ルーフィングシート防水 | | 屋外階段 | 床 | 防水モルタル塗 | | | [既存のまま] | | |
| | | 塩ビシート防水 | | | (S-W2工法)高反射ﾀｲﾌﾟ | | | 巾木 | 防水モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 水性シリコン フッ素系浸透性吸水防止塗料塗 | | |
| | | バラベツト立上り | コンクリート打放し補修 | 既存防水層撤去 | 下地処理のうえ新設 | 合成高分子系ルーフィングシート防水 | | | 手摺り壁 | コンクリート打放し補修 | A-1 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 防水形複層塗材E吹付 | |
| | 笠木 | アルミ笠木 | 撤去 | 新設 | アルミ笠木 | | | | 手摺り壁天端 | コンクリート金ｺﾂ押え | A-1 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 複層塗材E吹付(トップｺｰﾄのみ) | |
| | | 塩ビシート防水 | | | | 合成高分子系ルーフィングシート防水 | | | 階段裏 | コンクリート打放し補修 | A-1 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 外装薄塗材E吹付 | |
| | | 設備基礎立上り | 塩ビシート防水 | 既存防水層撤去 | 下地処理のうえ新設 | (S-F2工法)高反射ﾀｲﾌﾟ | | | 外装薄塗材E吹付【石綿含有(下地調整剤)】 | | アスベスト除去【劣化改修範囲のみ】 | | | |
| | 設備基礎天端 | 塗膜防水 | | | 下地処理のうえ新設 | 塗膜防水(X-2工法) | | | 壁 | コンクリート打放し補修 | A-1 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 防水形複層塗材E吹付 | |
| | | RD | 鋳鉄製 75 | 撤去 | 新設 | 改修用ドレン 75用 | | | 壁天端 | モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 複層塗材E吹付(トップｺｰﾄのみ) | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| 樋 | 笠木 | VP 75 | 撤去 | 新設(掘み金物共) | VP 75カラー | | | | | | | | | |
| | | | | | SUS製掘み金物共 | | | | | | | | | |
| 軒 | 見付 | コンクリート打放し補修 | A-1 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 防水形複層塗材E吹付 | | | | | | | | | |
| | | 外装薄塗材E吹付【石綿含有(下地調整剤)】 | | | アスベスト除去【劣化改修範囲のみ】 | | | | | | | | | |
| 外壁 | 軒裏 | コンクリート打放し補修 | A-1 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 外装薄塗材E吹付 | | | | | | | | | |
| | | 外装薄塗材E吹付【石綿含有(下地調整剤)】 | | | アスベスト除去【劣化改修範囲のみ】 | | | | | | | | | |
| | 根回り | モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 水性シリコン フッ素系浸透性吸水防止塗料塗 | | | | | | | | | |
| | | 面台 | 防水モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 塗膜防水(X-2工法) | | | | | | | | |
| | | 壁 | コンクリート打放し補修 | A-1 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 防水形複層塗材E吹付 | | | | | | | | |
| | | | 外装薄塗材E吹付【石綿含有(下地調整剤)】 | | | アスベスト除去【劣化改修範囲のみ】 | | | | | | | | |
| 柱型 | コンクリート打放し補修 | A-1 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 防水形複層塗材E吹付 | | | | | | | | | | |
| | 外装薄塗材E吹付【石綿含有(下地調整剤)】 | | | アスベスト除去【劣化改修範囲のみ】 | | | | | | | | | | |
| 梁型見付 | コンクリート打放し補修 | A-1 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 防水形複層塗材E吹付 | | | | | | | | | | |
| | 外装薄塗材E吹付【石綿含有(下地調整剤)】 | | | アスベスト除去【劣化改修範囲のみ】 | | | | | | | | | | |
| 梁型天端 | 防水モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 塗膜防水(X-2工法) | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| 2階屋上 | 平場 | コンクリート直押え | 既存防水層撤去 | 下地処理のうえ新設 | 塗膜防水(X-2工法) | | | | | | | | | |
| | | 塩ビシート防水 | | | | | | | | | | | | |
| | バラベツト立上り | コンクリート打放し補修 | 既存防水層撤去 | 下地処理のうえ新設 | 塗膜防水(X-2工法) | | | | | | | | | |
| | | 塩ビシート防水 | | | | | | | | | | | | |
| 笠木 | アルミ笠木 | 撤去 | 新設 | アルミ笠木 | | | | | | | | | | |
| | RD | 鋳鉄製 75 横引き | | 新設 | 改修用ドレン 75用 横引き | | | | | | | | | |
| 庇(南側) | 平場 | コンクリート直押え | 既存防水層撤去 | 下地処理のうえ新設 | 塗膜防水(X-2工法) | | | | | | | | | |
| | | 塩ビシート防水 | | | | | | | | | | | | |
| | バラベツト立上り | コンクリート打放し補修 | 既存防水層撤去 | 下地処理のうえ新設 | 塗膜防水(X-2工法) | | | | | | | | | |
| | | 塩ビシート防水 | | | | | | | | | | | | |
| 笠木 | アルミ笠木 | 撤去 | 新設 | アルミ笠木 | | | | | | | | | | |
| | RD | 鋳鉄製 75 | | 新設 | 改修用ドレン 75用 | | | | | | | | | |
| 窓上庇(北側) | 天端 | 防水モルタル塗 | A-2 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 塗膜防水(X-2工法) | | 略号凡例 | | 塗 装 | | そ の 他 | | 特記事項 | |
| | | 見付 | コンクリート打放し補修 | A-1 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 防水形複層塗材E吹付 | SOP | 合成樹脂調合ペイント塗り | SUS | ステンレス | 外壁吹付材の下地調整剤に石綿含有 | | 除去工法 | |
| | 庇裏 | コンクリート打放し補修 | A-1 | 劣化部処理、下地調整のうえ新設 | 外装薄塗材E吹付 | EP-G | つや有り合成樹脂エマルションペイント塗り | EP | 合成樹脂エマルションペイント塗り | RD | ルーフトレン | 泡噴出・集じん装置付き湿潤ﾃﾞｲｽｸﾞﾗﾝｸﾞﾗｲﾝｸﾞｰｶﾝ工法(隔離養生あり)同等 | | |
| | 外装薄塗材E吹付【石綿含有(下地調整剤)】 | | | アスベスト除去【劣化改修範囲のみ】 | DP | 耐候性塗料塗り | | | FD | フロアドレン | | | | |
| | 外装薄塗材E吹付【石綿含有(下地調整剤)】 | | | アスベスト除去【劣化改修範囲のみ】 | | | | G.P | 配管用炭素鋼管 | | | | | |

□ は対象外を示す

| 記号 | 部位：仕上材 下地 (改修前) | 部位：仕上材 下地 (改修後) |
|-------|--------------------------------|--|
| A | 平場：塩ビシート防水 | 平場：合成高分子系ルーフィングシート防水(S-M2工法) [下地処理のうえ新設] |
| B | 笠木：アルミ笠木 [撤去] | 笠木：アルミ笠木 [新設] |
| C | 設備基礎：塗膜防水 | 設備基礎：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| D | 梁型：防水モルタル塗 | 梁型：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| E | 2階屋上・庇(南側)：塩ビシート防水 [既存防水層撤去] | 2階屋上・庇(南側)：塗膜防水(X-2工法) [下地処理のうえ新設] |
| F | 窓上庇：防水モルタル塗 | 窓上庇：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| G | 笠木：外装薄塗材E吹付 C | 笠木：複層塗材E(トップコートのみ) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| H | 面台：防水モルタル塗 | 面台：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| RD | RD：鋳鉄製 75 [撤去] | RD：改修用ドレン 75用 縦引き 2階屋上は横引き [新設] |
| 整種 | 整種：VP 75 [撤去] | RD：VP 75カラー SUS製掴み金物共 [新設] |
| 屋上点検口 | 屋上点検口：鋼製 角型 845(600) [撤去] | 屋上点検口：SUS304 t=1.5 1000(600) 後付 [新設] |



- ▨ 改修箇所を示す
- ⊙ 建具周囲シーリング打替え 変成シリコン系(MS-2、10×10)

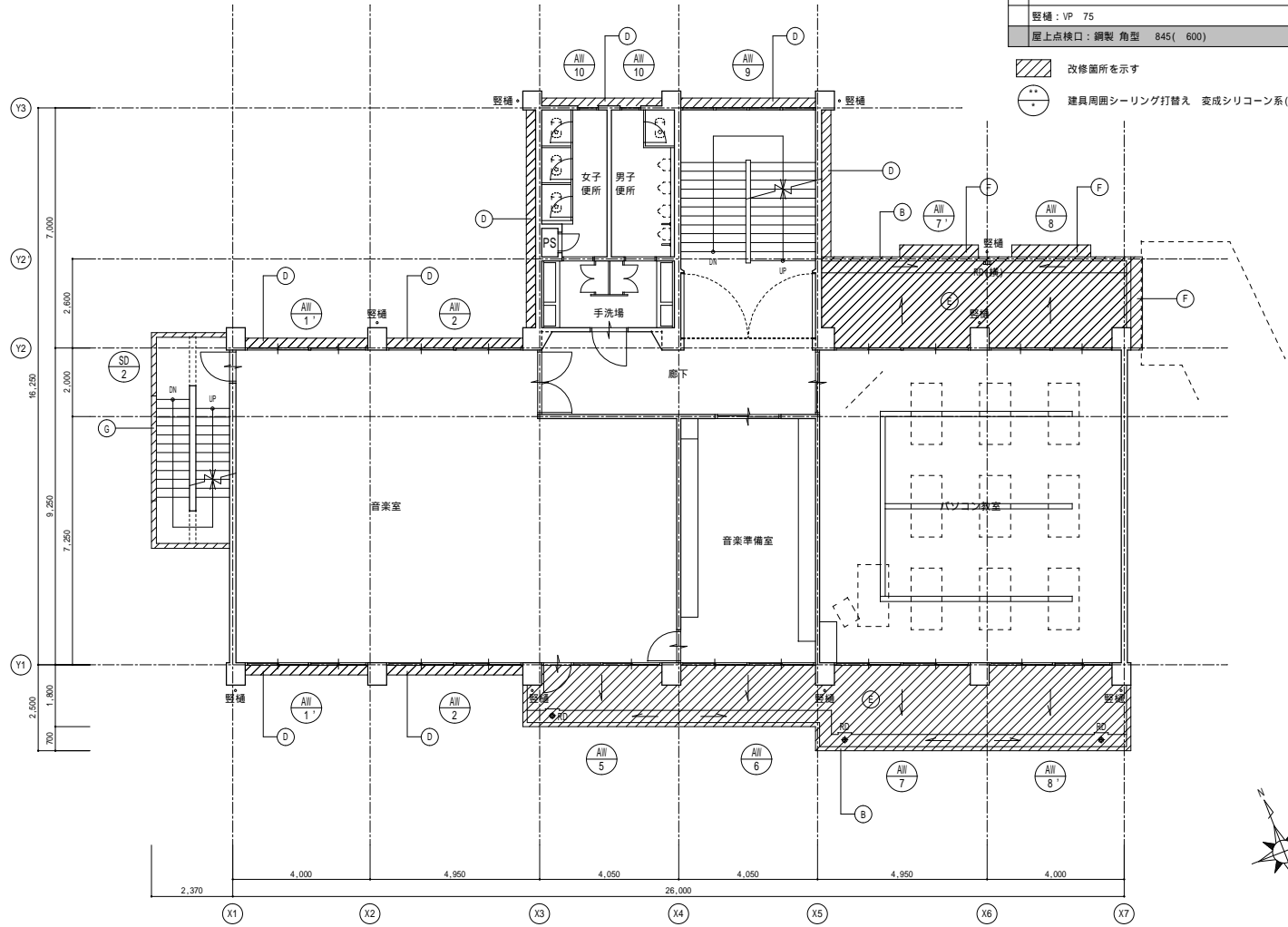


1階平面図(改修前・後) S=1:100

□ は対象外を示す

| 記号 | 部位：仕上げ材 下地 (改修前) | 部位：仕上げ材 下地 (改修後) |
|----|--------------------------------|--|
| A | 平場：塩ビシート防水 | 平場：合成高分子系ルーフィングシート防水(S-M2工法) [下地処理のうえ新設] |
| B | 笠木：アルミ笠木 [撤去] | 笠木：アルミ笠木 [新設] |
| C | 設備基礎：塗膜防水 | 設備基礎：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| D | 梁型：防水モルタル塗 | 梁型：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| E | 2階屋上・庇(南側)：塩ビシート防水 [既存防水層撤去] | 2階屋上・庇(南側)：塗膜防水(X-2工法) [下地処理のうえ新設] |
| F | 窓上庇：防水モルタル塗 | 窓上庇：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| G | 笠木：外装薄塗材E吹付 C | 笠木：複層塗材E(トップコートのみ) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| H | 面台：防水モルタル塗 | 面台：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| | RD：錆鉄製 75 [撤去] | RD：改修用ドレン 75用 縦引き 2階屋上は横引き [新設] |
| | 壁種：VP 75 [撤去] | RD：VP 75カラー SUS製掴み金物共 [新設] |
| | 屋上点検口：鋼製 角型 845(600) [撤去] | 屋上点検口：SUS304 t=1.5 1000(600) 後付 [新設] |



-  改修箇所を示す
-  建具周囲シーリング打替え 変成シリコン系(MS-2、10x10)

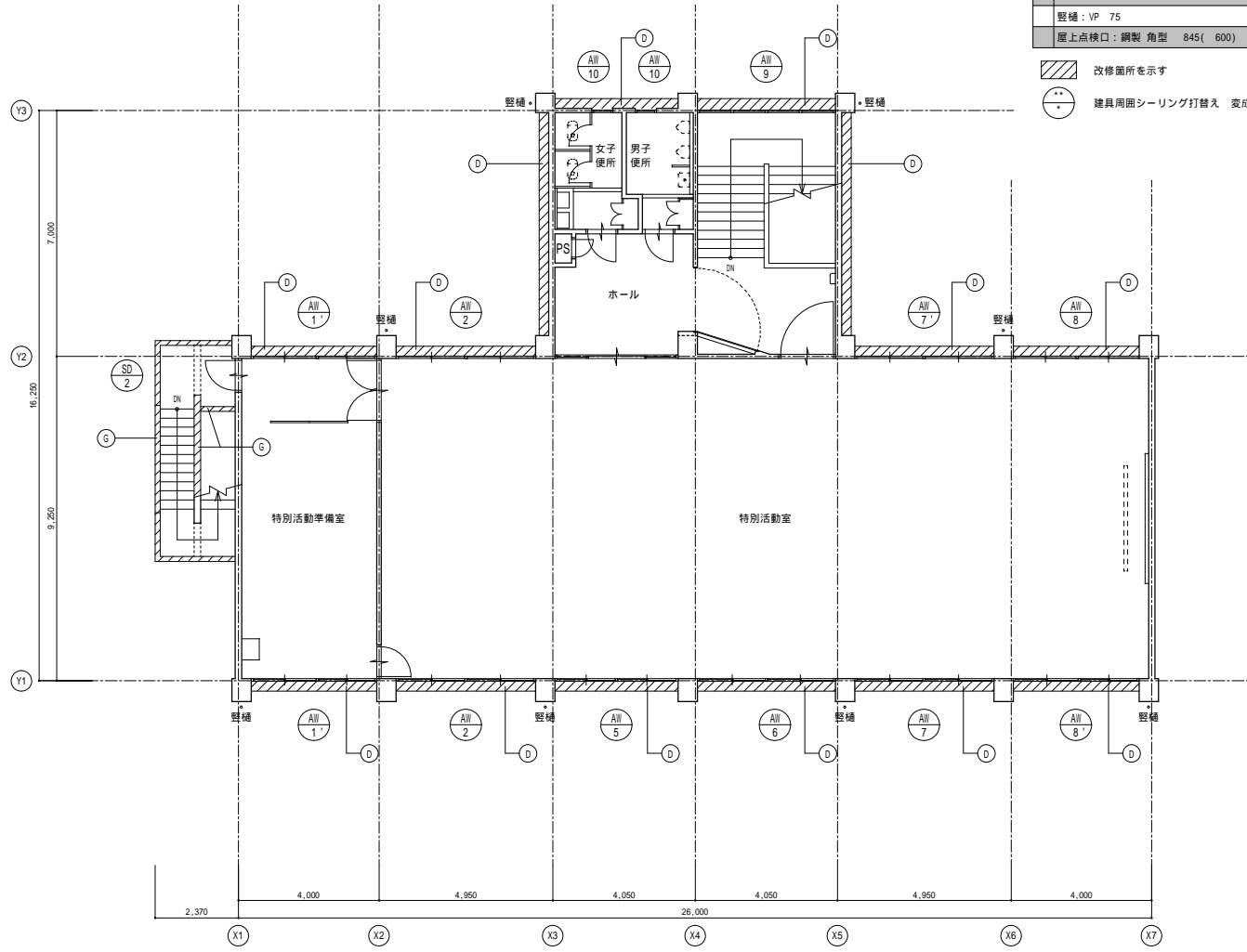


2階平面図(改修前・後) S=1:100

□ は対象外を示す



| 記号 | 部位：仕上げ材 下地 (改修前) | 部位：仕上げ材 下地 (改修後) |
|----|--------------------------------|--|
| A | 平場：塩ビシート防水 | 平場：合成高分子系ルーフィングシート防水(S-M2工法) [下地処理のうえ新設] |
| B | 笠木：アルミ笠木 [撤去] | 笠木：アルミ笠木 [新設] |
| C | 設備基礎：塗膜防水 | 設備基礎：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| D | 梁型：防水モルタル塗 | 梁型：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| E | 2階屋上・庇(南側)：塩ビシート防水 [既存防水層撤去] | 2階屋上・庇(南側)：塗膜防水(X-2工法) [下地処理のうえ新設] |
| F | 窓上庇：防水モルタル塗 | 窓上庇：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| G | 笠木：外装薄塗材E吹付 C | 笠木：複層塗材E(トップコートのみ) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| H | 面台：防水モルタル塗 | 面台：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| | RD：鑄鉄製 75 [撤去] | RD：改修用ドレン 75用 縦引き 2階屋上は横引き [新設] |
| | 竪種：VP 75 [撤去] | RD：VP 75カラー SUS製掴み金物共 [新設] |
| | 屋上点検口：鋼製 角型 845(600) [撤去] | 屋上点検口：SUS304 t=1.5 1000(600) 後付 [新設] |

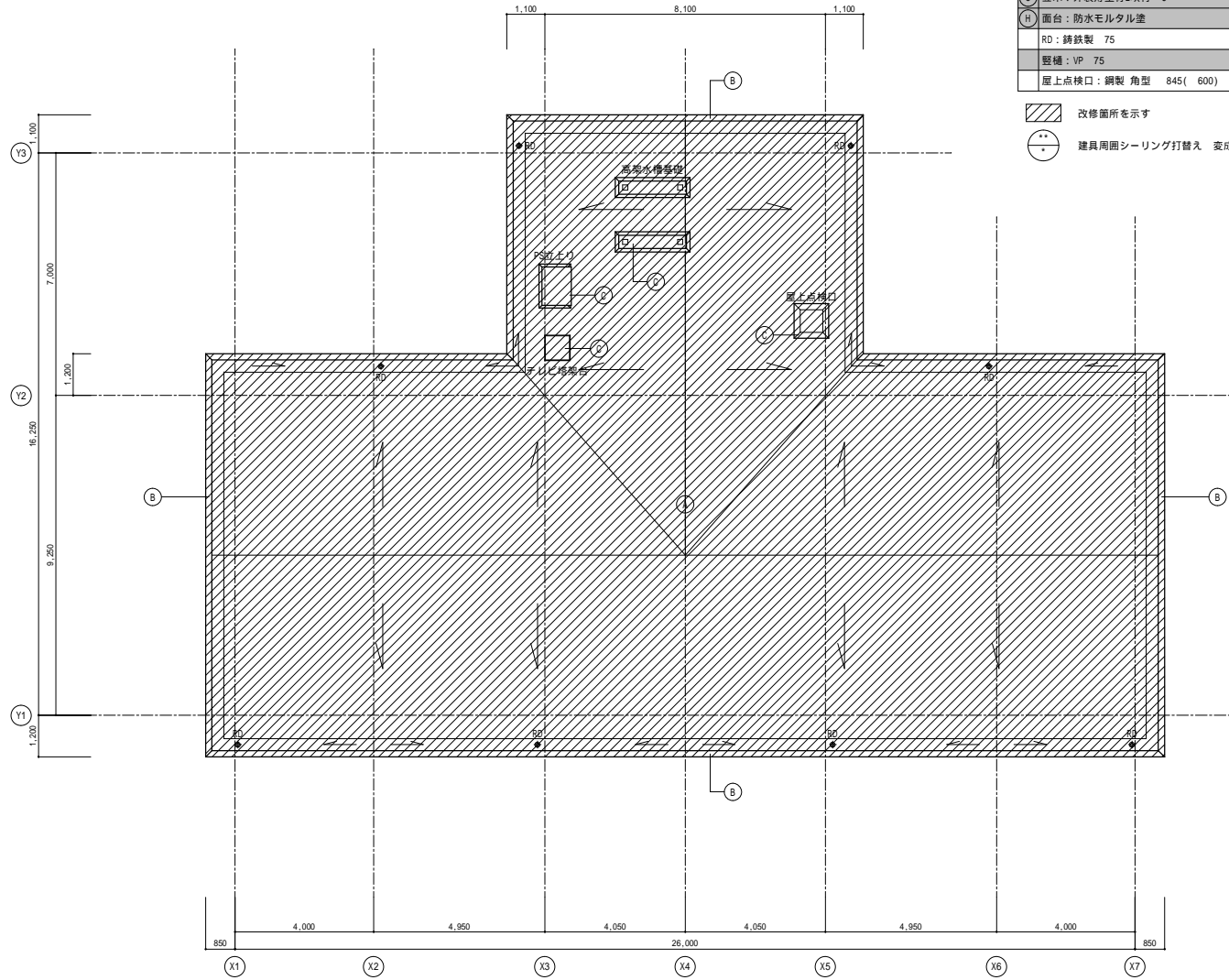
-  改修箇所を示す
-  建具周囲シーリング打替え 変成シリコン系(MS-2、10x10)



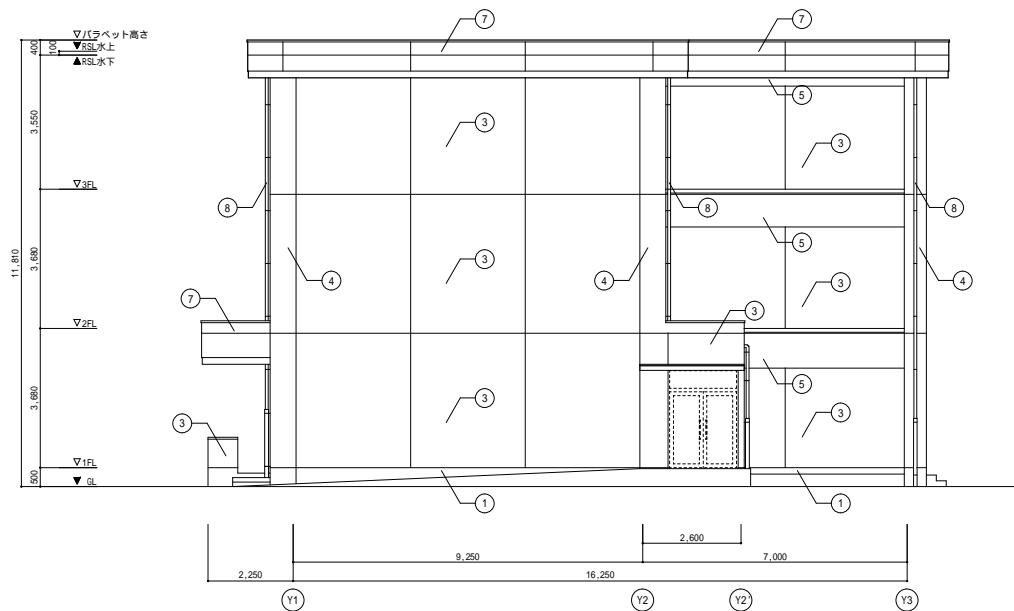
3階平面図(改修前・後) S=1:100

| 記号 | 部位：仕上げ材 下地 (改修前) | 部位：仕上げ材 下地 (改修後) |
|----|--------------------------------|--|
| A | 平場：塩ビシート防水 | 平場：合成高分子系ルーフィングシート防水(S-M2工法)高反射94% [下地処理のうえ新設] |
| B | 笠木：アルミ笠木 [撤去] | 笠木：アルミ笠木 [新設] |
| C | 設備基礎：塗膜防水 | 設備基礎：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| D | 梁型：防水モルタル塗 | 梁型：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| E | 2階屋上・庇(南側)：塩ビシート防水 [既存防水層撤去] | 2階屋上・庇(南側)：塗膜防水(X-2工法) [下地処理のうえ新設] |
| F | 窓上庇：防水モルタル塗 | 窓上庇：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| G | 笠木：外装薄塗材E吹付 C | 笠木：複層塗材E(トップコートのみ) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| H | 面台：防水モルタル塗 | 面台：塗膜防水(X-2工法) [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| | RD：鋳鉄製 75 [撤去] | RD：改修用ドレン 75用 縦引き 2階屋上は横引き [新設] |
| | 整種：VP 75 [撤去] | RD：VP 75カラー SUS製掴み金物共 [新設] |
| | 屋上点検口：鋼製 角型 845(600) [撤去] | 屋上点検口：SUS304 t=1.5 1000(600) 後付 [新設] |

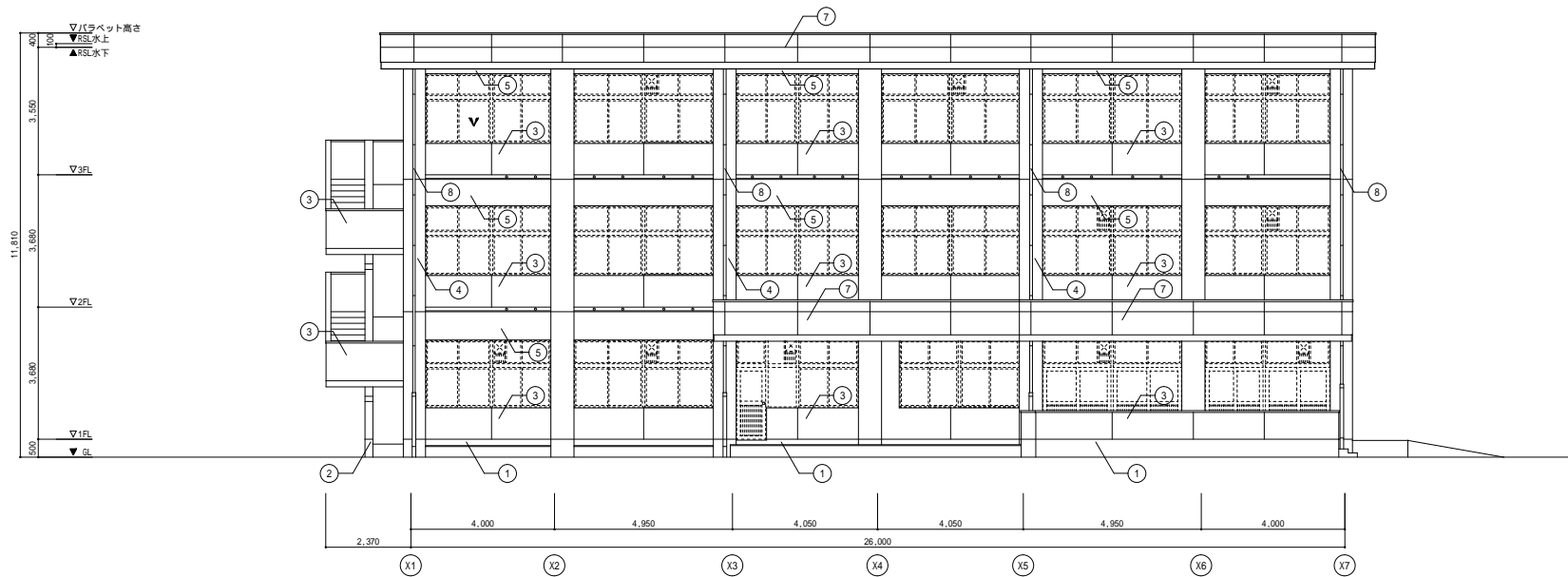
-  改修箇所を示す
-  建具周囲シーリング打替え 変成シリコン系(MS-2、10x10)



R階平面図(改修前・後) S=1:100

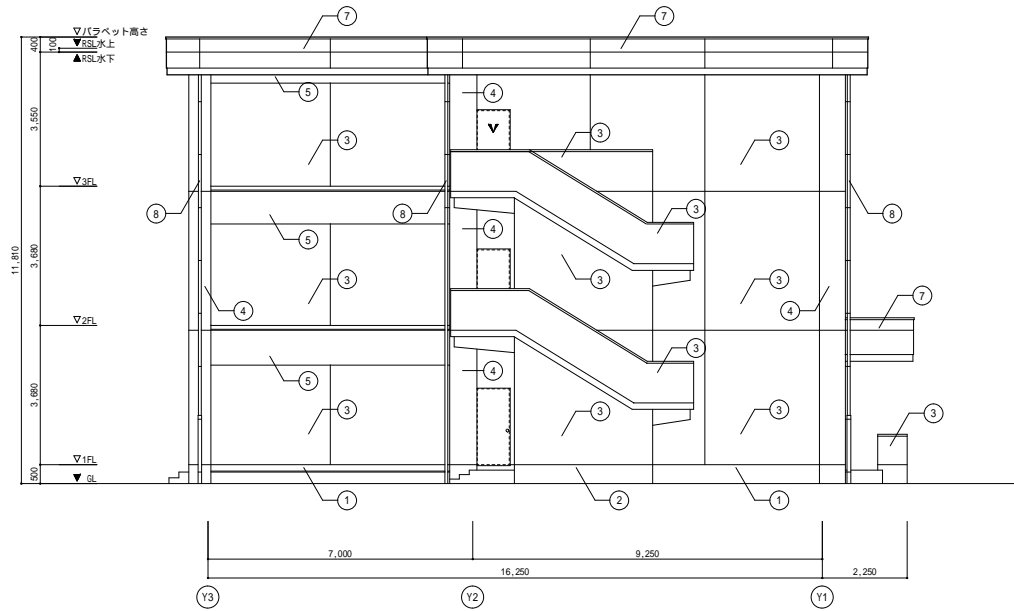


東面立面図 (改修前・後) S=1:100



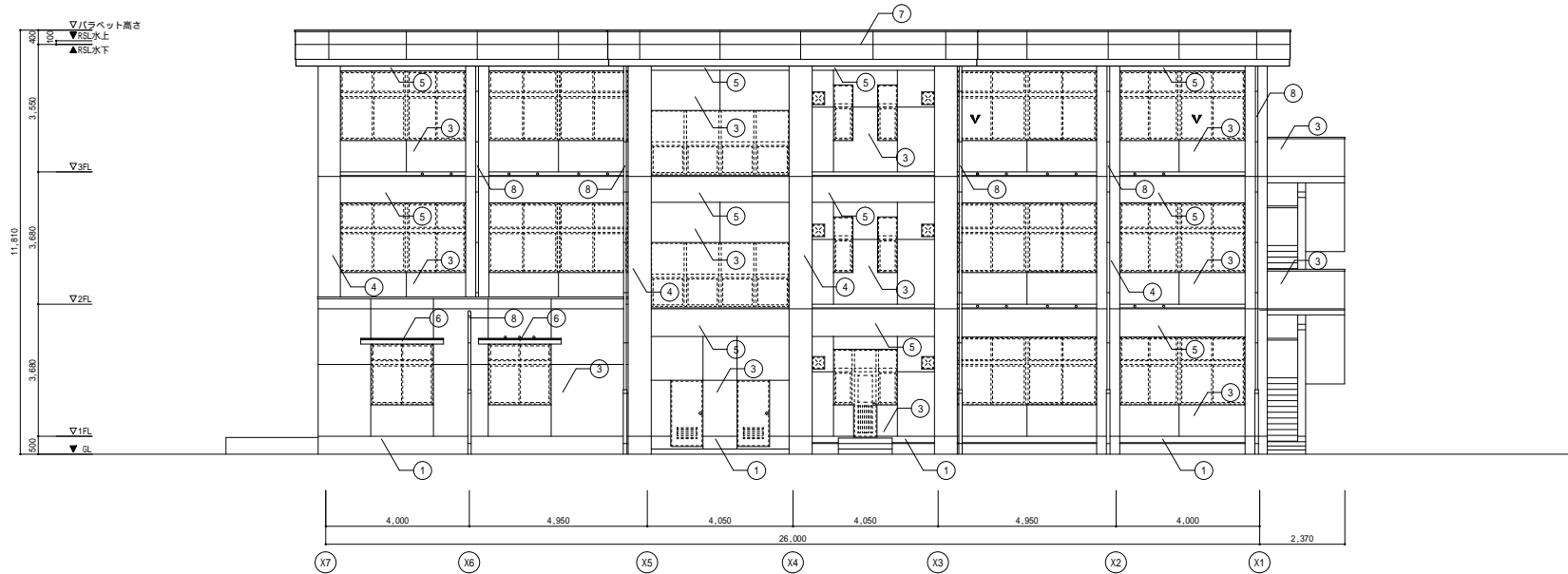
南面立面図 (改修前・後) S=1:100

| 記号 | 部位：仕上げ材 下地 (改修前) | 部位：仕上げ材 下地 (改修後) |
|----|----------------------------------|--|
| ① | 根回り：防水モルタル塗 | 根回り：水性シリコン フッ素系浸透性防水防止塗料塗 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ② | 巾木：防水モルタル塗 | 巾木：水性シリコン フッ素系浸透性防水防止塗料塗 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ③ | 壁：コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 壁：防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ④ | 柱型：コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 柱型：防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑤ | 梁型：コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 梁型：防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑥ | 窓上庇：コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 窓上庇：防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑦ | 軒面：コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 軒面：防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑧ | 壁補：VP 75 [撤去 (損み金物共)] | 壁補：VP 75カラー [新設 (損み金物共)] |
| | 建具周囲：変成シリコン系(MS-2、10×10) [撤去] | 建具周囲：変成シリコン系(MS-2、10×10) [新設] |

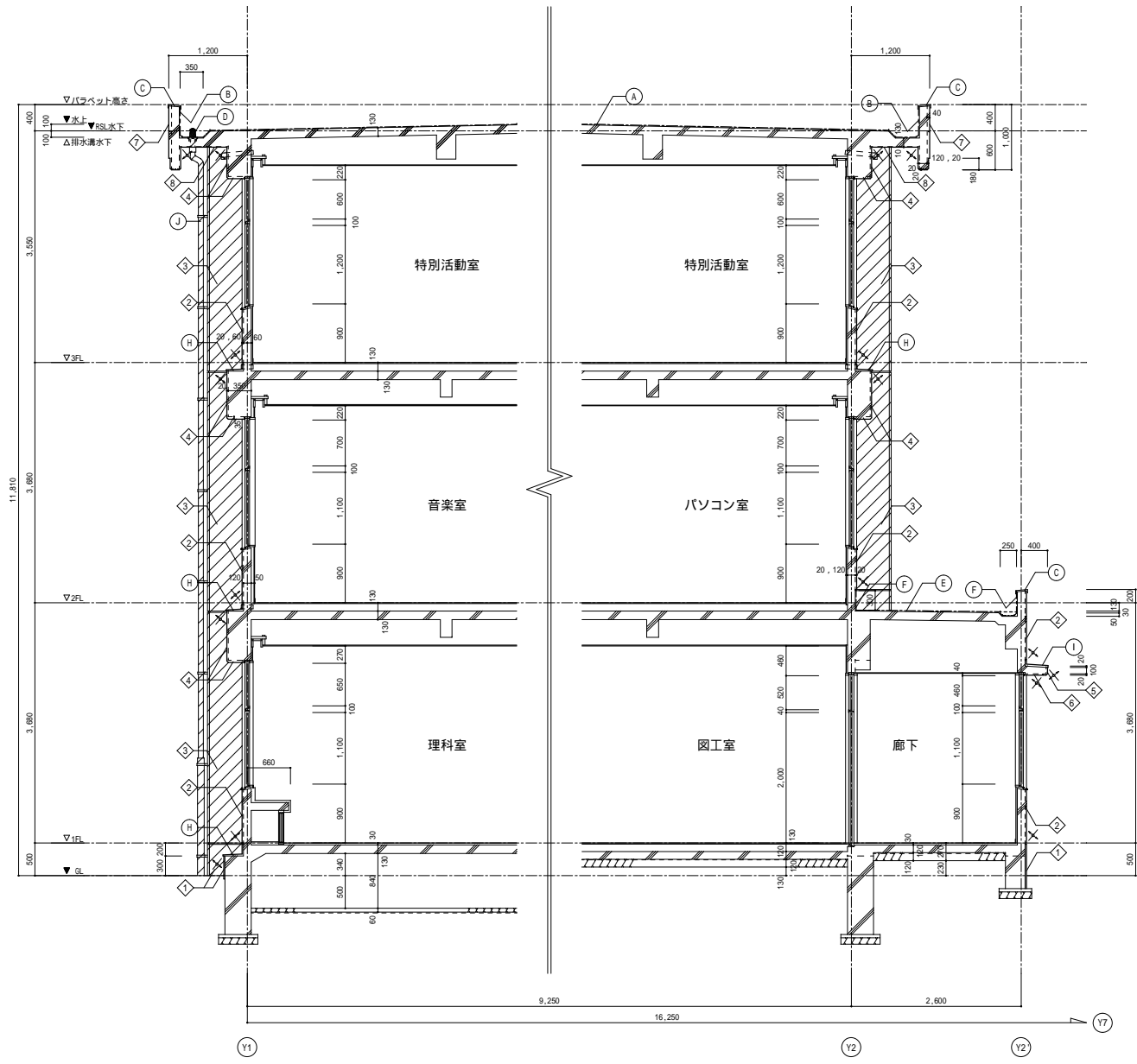


西面立面図 (改修前・後) S=1:100

| 記号 | 部位：仕上げ材 下地 (改修前) | 部位：仕上げ材 下地 (改修後) |
|----|----------------------------------|--|
| ① | 根回り：防水モルタル塗 | 根回り：水性シリコン フッ素系浸透性防水防止塗料塗 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ② | 巾木：防水モルタル塗 | 巾木：水性シリコン フッ素系浸透性防水防止塗料塗 M [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ③ | 壁：コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 壁：防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ④ | 柱型：コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 柱型：防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑤ | 梁型：コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 梁型：防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑥ | 窓上庇：コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 窓上庇：防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑦ | 軒面：コンクリート打放し補修 外装薄塗材E吹付 [吹付材撤去] | 軒面：防水形複層塗材E吹付 C [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ⑧ | 壁補：VP 75 [撤去 (損み金物共)] | 壁補：VP 75カラー [新設 (損み金物共)] |
| | 建具周囲：変成シリコン系(MS-2、10×10) [撤去] | 建具周囲：変成シリコン系(MS-2、10×10) [新設] |



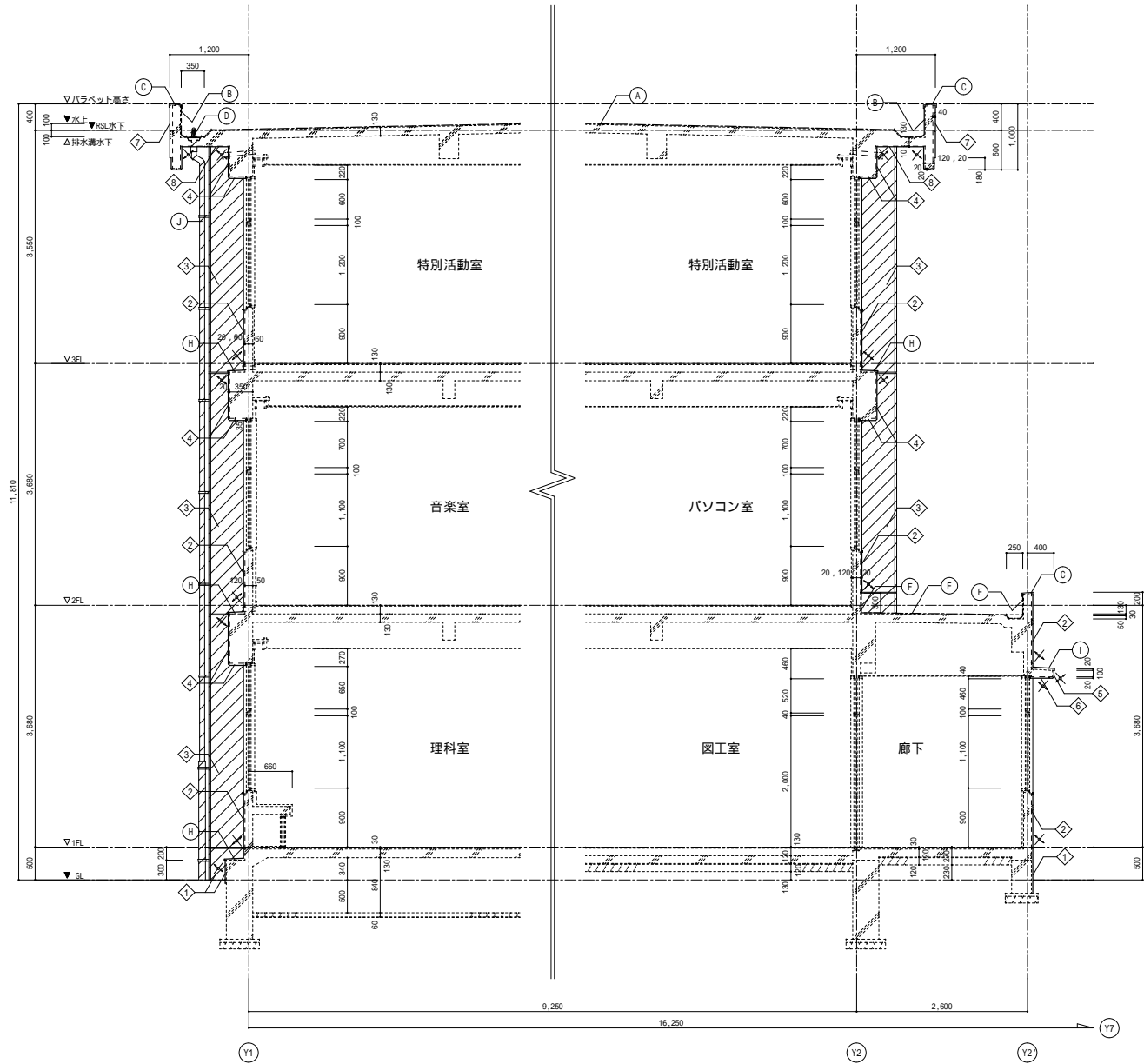
北面立面図 (改修前・後) S=1:100



矩計図 (改修前) S=1:50

| | | | |
|-----|--------|-----------------------|--------------|
| 記号 | 部位 | 仕様 | 備考 |
| (X) | 防水改修工事 | | |
| (A) | 平場 | 塩ビシート防水 C | |
| (B) | 立上り | 塩ビシート防水 C | [既存防水層撤去] |
| (C) | 笠木 | アルミ笠木 | [撤去] |
| (D) | RD | 鋳鉄製 75 | [撤去] |
| (E) | 平場 | 塩ビシート防水 C | [既存防水層撤去] |
| (F) | 立上り | 塩ビシート防水 C | [既存防水層撤去] |
| (G) | 面台 | 防水モルタル塗 | |
| (H) | 梁型天端 | 防水モルタル塗 | |
| (I) | 底天端 | 防水モルタル塗 | |
| (J) | 壁柱 | VP 75 | [撤去 (挿み金物共)] |
| | 建具周囲 | 変成シリコン系 (MS-2, 10×10) | [撤去] |
| (◇) | 外壁改修工事 | | |
| (◇) | 根回り | モルタル塗 | |
| (◇) | 壁 | 外装薄塗材E吹付 C | [吹付材撤去] |
| (◇) | 柱型 | 外装薄塗材E吹付 C | [吹付材撤去] |
| (◇) | 梁型 | 外装薄塗材E吹付 C | [吹付材撤去] |
| (◇) | 窓上庇 | 外装薄塗材E吹付 C | [吹付材撤去] |
| (◇) | 庇裏 | 外装薄塗材E吹付 C | [吹付材撤去] |
| (◇) | 軒 | 外装薄塗材E吹付 C | [吹付材撤去] |
| (◇) | 軒裏 | 外装薄塗材E吹付 C | [吹付材撤去] |
| (◇) | 巾木 | 防水モルタル塗 | |
| (◇) | 壁天端 | コンクリート金コテ押入 | |
| (◇) | 階段裏 | 外装薄塗材E吹付 C | [吹付材撤去] |

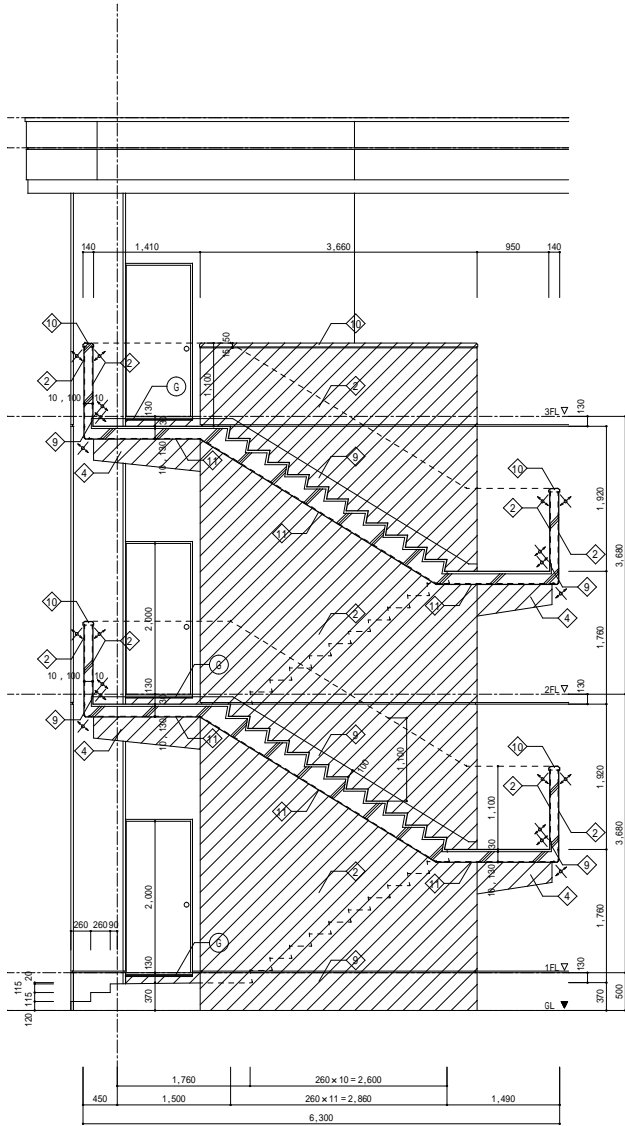
凡例
 X ...仕上げ見切りを示す



矩計図 (改修後) S=1:50

| | | | |
|--------|--------|-------------------------------|---------------------|
| 記号 | 部位 | 仕様 | 備考 |
| (X) | 防水改修工事 | | |
| (A) | 平場 | : 合成高分子系ルーフィングシート防水(S-W2工法) C | [下地処理のうえ新設] |
| (B) | 立上り | : 合成高分子系ルーフィングシート防水(S-F2工法) C | [下地処理のうえ新設] |
| (C) | 笠木 | : アルミ笠木 | [新設] |
| (D) | RD | : 改修用ドレン 75用 | [新設] |
| (E) | 平場 | : 塗膜防水(X-2工法) C | [下地処理のうえ新設] |
| (F) | 立上り | : 塗膜防水(X-2工法) C | [下地処理のうえ新設] |
| (G) | 面台 | : 塗膜防水(X-2工法) M | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (H) | 梁型天端 | : 塗膜防水(X-2工法) M | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (I) | 底天端 | : 塗膜防水(X-2工法) M | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| (J) | 壁補 | : VP75 カラー | [新設 (組み金物共)] |
| | 建具周囲 | : 変成シリコン系 (MS-2、10×10) | [新設] |
| | | | |
| 外壁改修工事 | | | |
| ◇ | 根回り | : 水性シリコン フッ素系浸透性吸水防止塗料塗 M | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ◇ | 壁 | : 防水形複層塗材E吹付 C | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ◇ | 柱型 | : 防水形複層塗材E吹付 C | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ◇ | 梁型 | : 防水形複層塗材E吹付 C | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ◇ | 窓上庇 | : 防水形複層塗材E吹付 C | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ◇ | 庇裏 | : 外装薄塗材E吹付 C | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ◇ | 軒 | : 防水形複層塗材E吹付 C | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ◇ | 軒裏 | : 外装薄塗材E吹付 C | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ◇ | 巾木 | : 水性シリコン フッ素系浸透性吸水防止塗料塗 M | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ◇ | 壁天端 | : 複層塗材E吹付 (トップコートのみ) C | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| ◇ | 階段裏 | : 外装薄塗材E吹付 C | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |

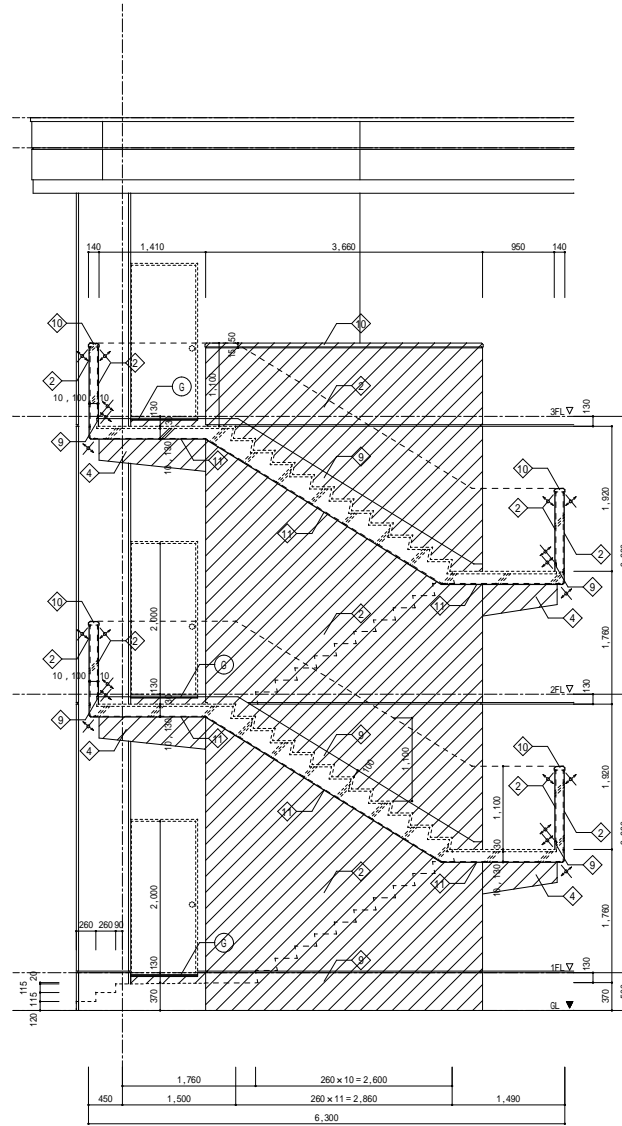
凡例
X ...仕上げ見切りを示す



屋外階段矩計図(改修前) S=1:50

| | | | | |
|----|--------|---------------------|----|-------------|
| 記号 | 部位 | 仕上げ材 | 下地 | (改修前) |
| Y | 防水改修工事 | | | |
| A | 平場 | 塩ビシート防水 | C | |
| B | 立上り | 塩ビシート防水 | C | [既存防水層撤去] |
| C | 笠木 | アルミ笠木 | | [撤去] |
| D | RD | 錆鉄製 75 | | [撤去] |
| E | 平場 | 塩ビシート防水 | C | [既存防水層撤去] |
| F | 立上り | 塩ビシート防水 | C | [既存防水層撤去] |
| G | 面台 | 防水モルタル塗 | | |
| H | 梁型天端 | 防水モルタル塗 | | |
| I | 庇天端 | 防水モルタル塗 | | |
| J | 壁補 | VP 75 | | [撤去(損み金物共)] |
| | 建具周囲 | 変成シリコン系(MS-2、10×10) | | [撤去] |
| | | | | |
| X | 外壁改修工事 | | | |
| 1 | 根回り | モルタル塗 | | |
| 2 | 壁 | 外装薄塗材E吹付 | C | [吹付材撤去] |
| 3 | 柱型 | 外装薄塗材E吹付 | C | [吹付材撤去] |
| 4 | 梁型 | 外装薄塗材E吹付 | C | [吹付材撤去] |
| 5 | 窓上庇 | 外装薄塗材E吹付 | C | [吹付材撤去] |
| 6 | 庇裏 | 外装薄塗材E吹付 | C | [吹付材撤去] |
| 7 | 軒 | 外装薄塗材E吹付 | C | [吹付材撤去] |
| 8 | 軒裏 | 外装薄塗材E吹付 | C | [吹付材撤去] |
| 9 | 巾木 | 防水モルタル塗 | | |
| 10 | 壁天端 | コンクリート金コテ押入 | | |
| 11 | 階段裏 | 外装薄塗材E吹付 | C | [吹付材撤去] |

凡例
X ...仕上げ見切りを示す



屋外階段矩計図(改修後) S=1:50

| | | | | |
|----|--------|---------------------------|----------------|-------------------|
| 記号 | 部位 | 仕上げ材 | 下地 | (改修後) |
| Y | 防水改修工事 | | | |
| A | 平場 | 合成高分子系ルーフィングシート防水(S-W2工法) | C | |
| | | 高反射剤 | | [下地処理のうえ新設] |
| B | 立上り | 合成高分子系ルーフィングシート防水(S-F2工法) | C | |
| | | | | [下地処理のうえ新設] |
| C | 笠木 | アルミ笠木 | | [新設] |
| D | RD | 改修用ドレン 75用 | | [新設] |
| E | 平場 | 塗膜防水(X-2工法) | C | [下地処理のうえ新設] |
| F | 立上り | 塗膜防水(X-2工法) | C | [下地処理のうえ新設] |
| G | 面台 | 塗膜防水(X-2工法) | M | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| H | 梁型天端 | 塗膜防水(X-2工法) | M | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| I | 庇天端 | 塗膜防水(X-2工法) | M | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| J | 壁補 | VP75 カラー | | [新設(損み金物共)] |
| | 建具周囲 | 変成シリコン系(MS-2、10×10) | | [新設] |
| | | | | |
| X | 外壁改修工事 | | | |
| 1 | 根回り | 水性シリコン | フッ素系浸透性吸水防止塗料塗 | M |
| | | | | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| 2 | 壁 | 防水形複層塗材E吹付 | C | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| 3 | 柱型 | 防水形複層塗材E吹付 | C | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| 4 | 梁型 | 防水形複層塗材E吹付 | C | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| 5 | 窓上庇 | 防水形複層塗材E吹付 | C | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| 6 | 庇裏 | 外装薄塗材E吹付 | C | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| 7 | 軒 | 防水形複層塗材E吹付 | C | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| 8 | 軒裏 | 外装薄塗材E吹付 | C | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| 9 | 巾木 | 水性シリコン | フッ素系浸透性吸水防止塗料塗 | M |
| | | | | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| 10 | 壁天端 | 複層塗材E吹付(トップコートのみ) | C | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |
| 11 | 階段裏 | 外装薄塗材E吹付 | C | [劣化部処理、下地調整のうえ新設] |

凡例
X ...仕上げ見切りを示す

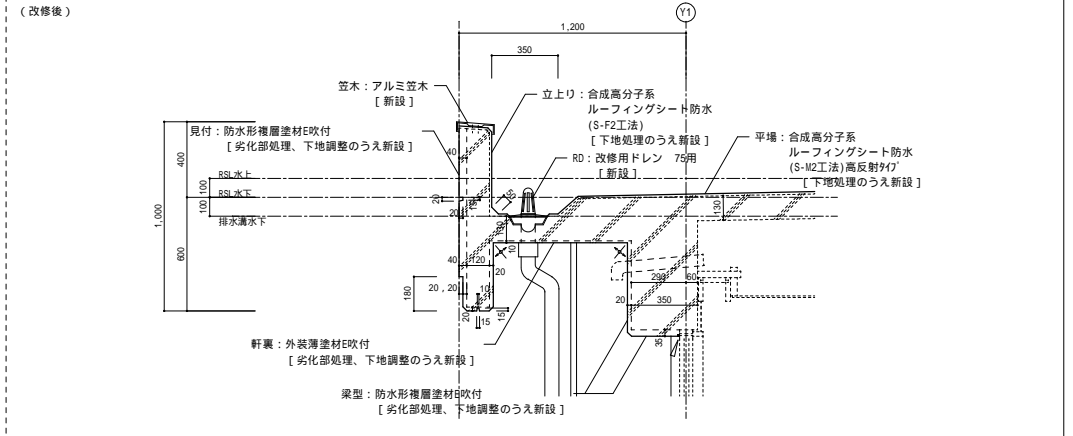
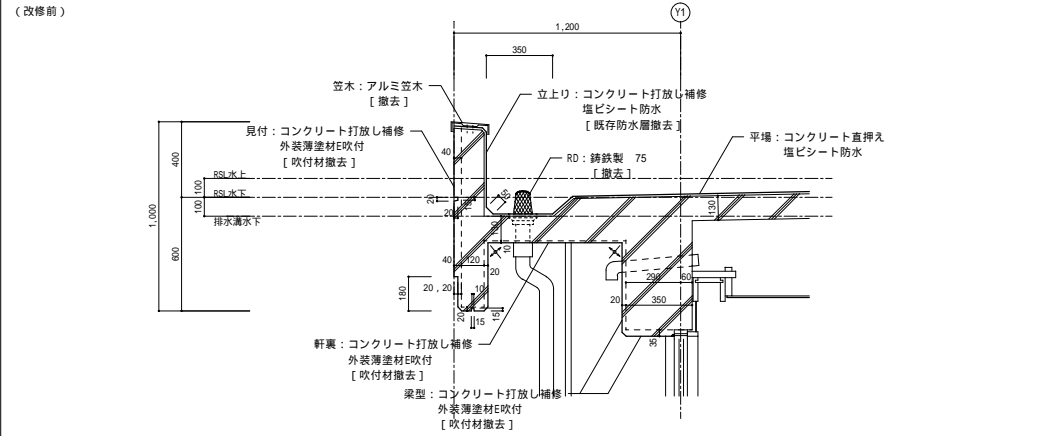
| 符号・名称 | AL1 | AL2 | AL3 | AL4 | AL5 | AL6 | AL7 | AL8 | AL9 | AL10 | AL11 | AL12 | |
|---------|---|---|---|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 位置・数量 | 1階:廊下 | 1階:便所 | 1階:理科準備室 | 1階:図工室 | 1階:図工室 | 1階:図工室 | 1階:図工室 | 1階:図工室 | 1階:図工室 | 1階:図書、ポンプ室 | | | |
| 図面 | | | | | | | | | | | | | |
| 扉仕上・扉厚 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | |
| 枠仕上・枠見込 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | |
| 容量・水切 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | |
| 硝子 | FP6.8 | F4 | FL3 | FL3 | FL3 | FL3 | FL3 | FL3 | FL3 | FL3 | FL3 | FL3 | |
| 金物 | 扉位調整用 ドアチェック(ストップなし) ピボットヒンジ シリンダー錠 アングルビス4本 押棒ステンレス L=400 | レバーハンドル カムラッチ ストップバー 丁番 アングルビス4本 シリンダー錠 ドアチェック | クレセント 戸車式 シリンダー錠 ドアチェック 丁番 外側引取アーム フック棒 アングルビス4本 トップラッチ ストップバー | クレセント 戸車式 アングルビス4本 ステンレスレール | クレセント 戸車式 アングルビス4本 ステンレスレール | クレセント 戸車式 アングルビス4本 ステンレスレール | クレセント 戸車式 アングルビス4本 ステンレスレール | クレセント 戸車式 アングルビス4本 ステンレスレール | クレセント 戸車式 アングルビス4本 ステンレスレール | クレセント 戸車式 アングルビス4本 ステンレスレール | クレセント 戸車式 アングルビス4本 ステンレスレール | クレセント 戸車式 アングルビス4本 ステンレスレール | クレセント 戸車式 アングルビス4本 ステンレスレール |
| 備考 | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) | |

| 符号・名称 | AL13 | AL14 | AL15 | AL16 | AL17 | AL18 | AL19 | AL20 | AL21 | AL22 | AL23 | AL24 |
|---------|--|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 位置・数量 | 1階:理科室、2階:音楽室、3階:特別活動準備室 | 1階:理科室 | 2階:理科室 | 2階:音楽室、3階:特別活動準備室 | 2階:音楽室、3階:特別活動準備室 | 1階:理科室、2階:音楽室、3階:特別活動室 | 1階:理科室、2階:音楽室、3階:特別活動室 | 1階:図工準備室 | 1階:図工準備室 | 1階:図書、ポンプ室 | | |
| 図面 | | | | | | | | | | | | |
| 扉仕上・扉厚 | FL-1.6 フラッシュ(両面) 戸塗 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 枠仕上・枠見込 | FL-1.6 戸塗 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 |
| 容量・水切 | SS製 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 硝子 | SS製 | FL3 | FL3 | FL3 | FL3 | FL3 | FL3 | FL3 | FL3 | FL3 | FL3 | FL3 |
| 金物 | ピボットヒンジ ドアチェック(ストップなし) シリンダー錠 アングルビス4本 | クレセント 戸車式 アングルビス4本 | クレセント 戸車式 アングルビス4本 | クレセント 戸車式 アングルビス4本 | クレセント 戸車式 アングルビス4本 | クレセント 戸車式 アングルビス4本 | クレセント 戸車式 アングルビス4本 | クレセント 戸車式 アングルビス4本 | クレセント 戸車式 アングルビス4本 | クレセント 戸車式 アングルビス4本 | クレセント 戸車式 アングルビス4本 | クレセント 戸車式 アングルビス4本 |
| 備考 | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) |

| 符号・名称 | AL25 | AL26 | 特記事項 |
|---------|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 位置・数量 | 2階:音楽室、3階:特別活動室 | 2階:音楽室、3階:特別活動室 | - |
| 図面 | | | |
| 扉仕上・扉厚 | - | - | - |
| 枠仕上・枠見込 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 |
| 容量・水切 | - | - | - |
| 硝子 | FL3 | FL3 | FL3 |
| 金物 | クレセント 戸車式 アングルビス4本 | クレセント 戸車式 アングルビス4本 | クレセント 戸車式 アングルビス4本 |
| 備考 | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) | 周面シーリング:変成シリコン系(N5-2,10x10) |

| | | | | | | | |
|---|-----------------------------------|--|-----------------------------|---|--|--|--|
| 有限会社 元廣建築設計事務所 一級建築士事務所 登録 18(1) 第 0951 号 一級建築士事務所 元廣 清志 | 一級建築士登録 第 85366 号 元廣 清志 | 工事名: 糸崎小学校校舎、屋内運動場長寿命化改修工事(建築主体工事) | 図面名: 特別教室棟 建具表(1) | 縮尺: 1:100 A2版:100% A3版:70% | 図面: 部長: 課長: 主任: 担当: | 日付: R3年 | 図番: TD - 14 |
| | | | | 特記事項 ・図面は外観図。 ・建具製作にあたってはよく現場を調査し、施工図作成のうえ監理員の承認を得た後製作すること。 ・引き違い建具は全て視界ルーラーを備えているものとし、落下防止又はハズレ防止とする。 ・シリンダー錠は、全て既許マスターキーに合わせる。 ・ハキ出し部分の既存扉面取りは除去し、ステンレス(SUS304)厚 2.0mm板を取付けるものとし、折り部分は現状仕上りに準じ補修すること。(出入口ドア枠もこれに準ずる。) ・床柵は最上段に、必要に応じてカッターを使用すること。 ・寸法は既存建具内法寸法を示す。 ・ガラス編め材は、網入り・FIXはシーリング(SR-1シリコン系)を使用すること。 ・アルミ水切は建具用材とし、小口はエンドキャップを使用すること。 ・アルミ製建具には二次電解着色・高耐腐食性アクリルクリアー電解塗装(SGコート)をすること。 ・アルミ製建具のクレセントは、中型以上とする。 ・クレセントの取付位置は、特記なき場合、FL-800mm以上1,500mm以下とする。 ・クレセント、レバーハンドルは排蓋仕様とする。 ・FL-アルミプレート3mmを使用、FIX-ガラス ・--- ステンレス製指差(±2.0)を示す。 ・--- 特記なき場合、A0、A10の場合は7x3指差(±25-350)、 L50、S0の場合は7x4指差(±25-350)指付、STDの場合は7x4指差(見付25)を示す。 W0の場合は木製指差(見付25)を示す。 | 建具形式 D フ ア S スチール W 窓 ST ステンレス G ガラリ A アルミ S シャッター W 木 F ふすま P 合成樹脂 S J 障子 | 材種 S スチール ST ステンレス A アルミ W 木 P 合成樹脂 | ガラス FL フロート板ガラス P 層板ガラス F 型板ガラス NP 網入り板ガラス NF 網入型板ガラス H A F L 熱線吸収ロータ板ガラス A 空箱 Ar アルゴン |

| 符号・名称 | Al 7 アルミ製引違い窓・上部引違い窓 【両開シーリング打替入】 | Al 7 アルミ製引違い窓・上部引違い窓 【両開シーリング打替入】 | Al 8 アルミ製引違い窓・上部引違い窓 【両開シーリング打替入】 | Al 8 アルミ製引違い窓・上部引違い窓 【両開シーリング打替入】 | Al 9 ずべり出し窓・上部はめごらし窓 【両開シーリング打替入】 | Al 10 外開き窓・上部はめごらし窓 【両開シーリング打替入】 |
|---------|---|---|---|---|---|--|
| 位置・数量 | 2階：パソコ室、3階：特別活動室 1(1) | 2階：パソコ室、3階：特別活動室 1(1) | 2階：パソコ室、3階：特別活動室 1(1) | 2階：パソコ室、3階：特別活動室 1(1) | 1-3階：階段室 2 | 2、3階：便所 4 |
| 姿図 | | | | | | |
| FL | ()は特別活動室を示す | ()は特別活動室を示す | ()は特別活動室を示す | ()は特別活動室を示す | | |
| 座仕上・座厚 | - | - | - | - | - | - |
| 種仕上・種見込 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 | アルミ製 |
| 容摺・水切 | - | アルミ製 | - | アルミ製 | - | アルミ製 |
| 硝子 | FL3 | FL3 MP6.8 | MP6.8 | FL3 MP6.8 | FL3 | F4 |
| 金物 | クレセント 戸車一式 アンガルビス4ヶ | クレセント 戸車一式 アンガルビス4ヶ | クレセント 戸車一式 アンガルビス4ヶ | クレセント 戸車一式 アンガルビス4ヶ | クレセント ビボットヒンジ 滑り出しアーム アンガルビス4ヶ | レバーハンドル カムラッチ ストップバー 丁番 アンガルビス4ヶ |
| 備考 | 両開シーリング：変成シリコーン系(WS-2,10×10) | 両開シーリング：変成シリコーン系(WS-2,10×10) | 両開シーリング：変成シリコーン系(WS-2,10×10) | 両開シーリング：変成シリコーン系(WS-2,10×10) | 両開シーリング：変成シリコーン系(WS-2,10×10) | 両開シーリング：変成シリコーン系(WS-2,10×10) |
| 符号・名称 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 位置・数量 | | | | | | |
| 姿図 | | | | | | |
| FL | | | | | | |
| 座仕上・座厚 | | | | | | |
| 種仕上・種見込 | | | | | | |
| 容摺・水切 | | | | | | |
| 硝子 | | | | | | |
| 金物 | | | | | | |
| 備考 | | | | | | |
| 符号・名称 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 位置・数量 | | | | | | |
| 姿図 | | | | | | |
| FL | | | | | | |
| 座仕上・座厚 | | | | | | |
| 種仕上・種見込 | | | | | | |
| 容摺・水切 | | | | | | |
| 硝子 | | | | | | |
| 金物 | | | | | | |
| 備考 | | | | | | |

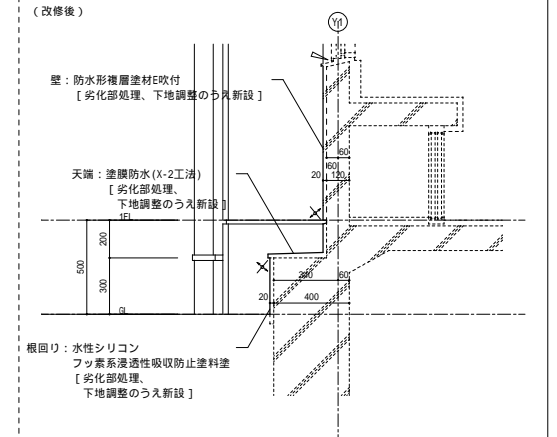
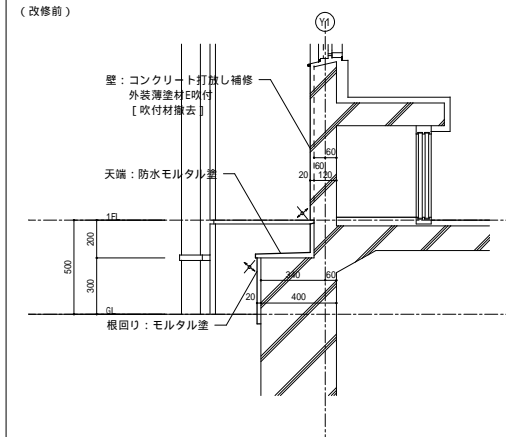
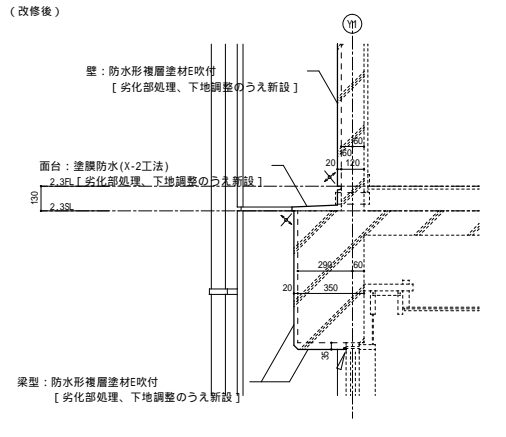
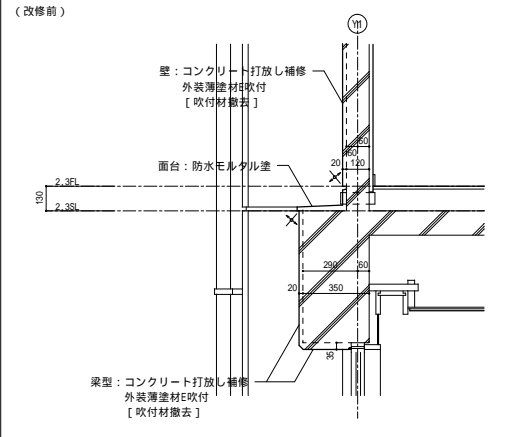


梁型詳細図

S=1:20

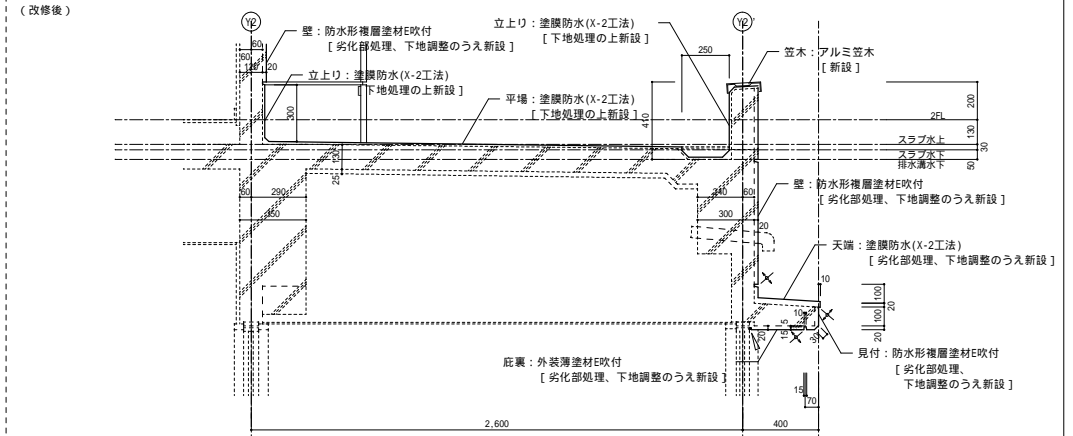
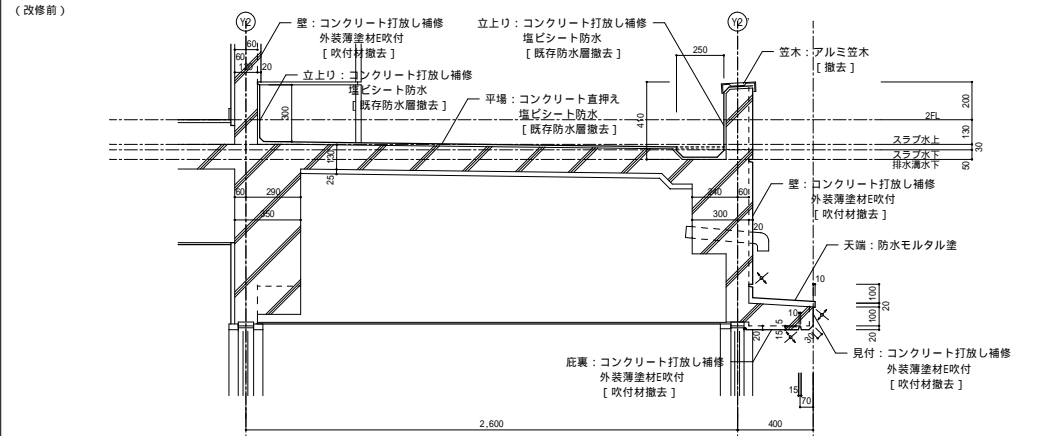
梁型詳細図

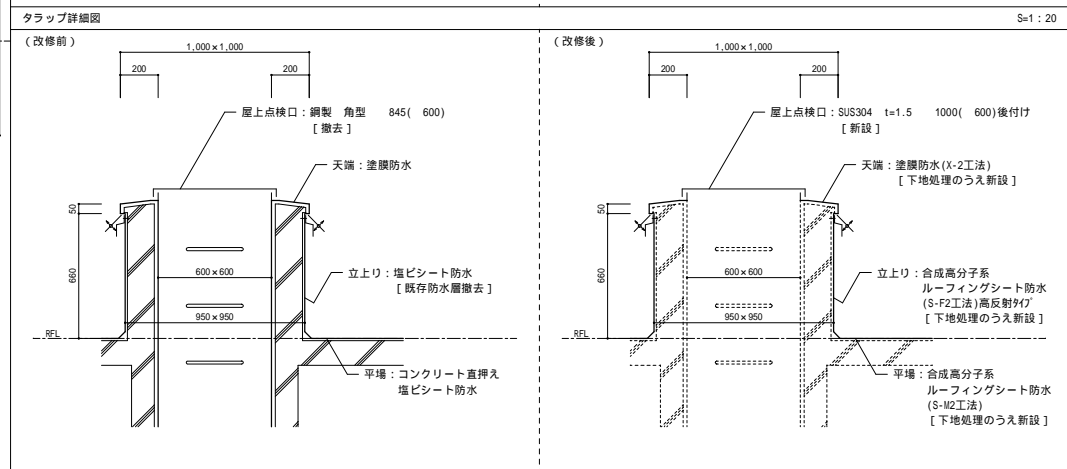
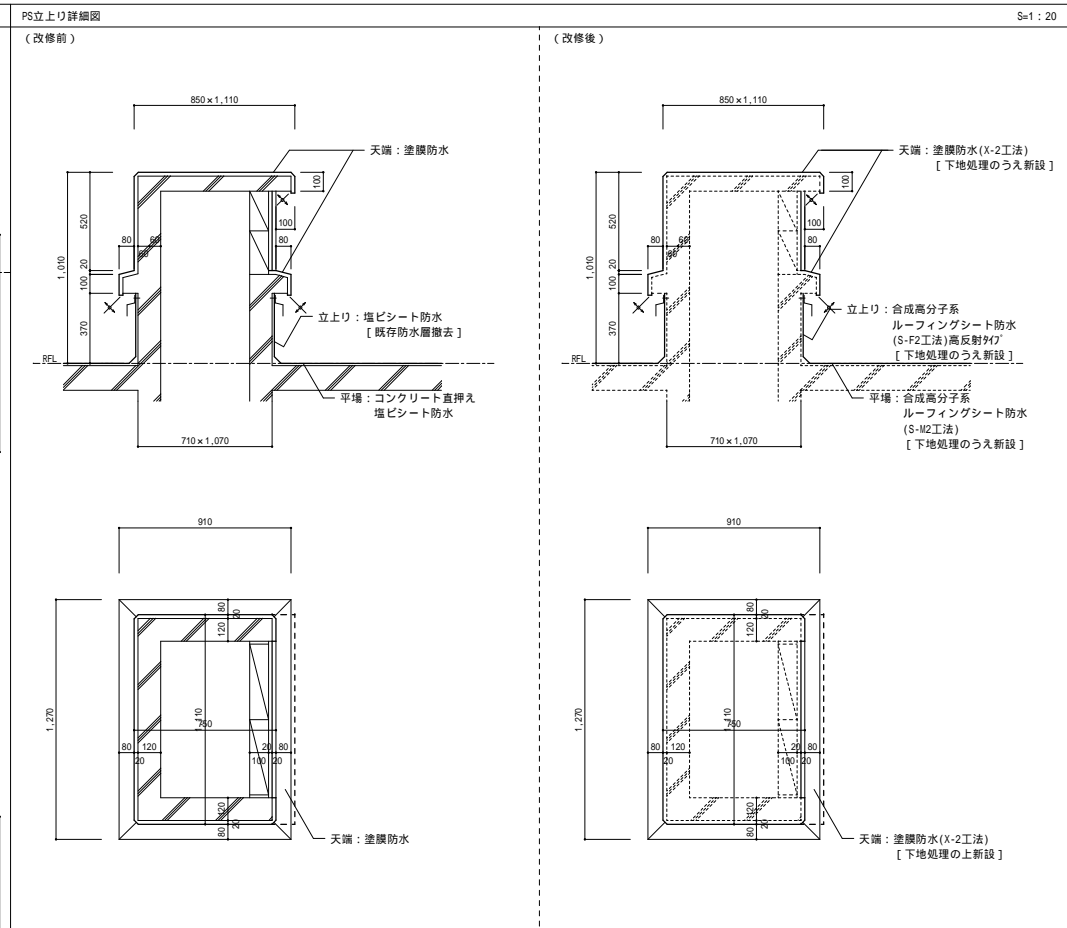
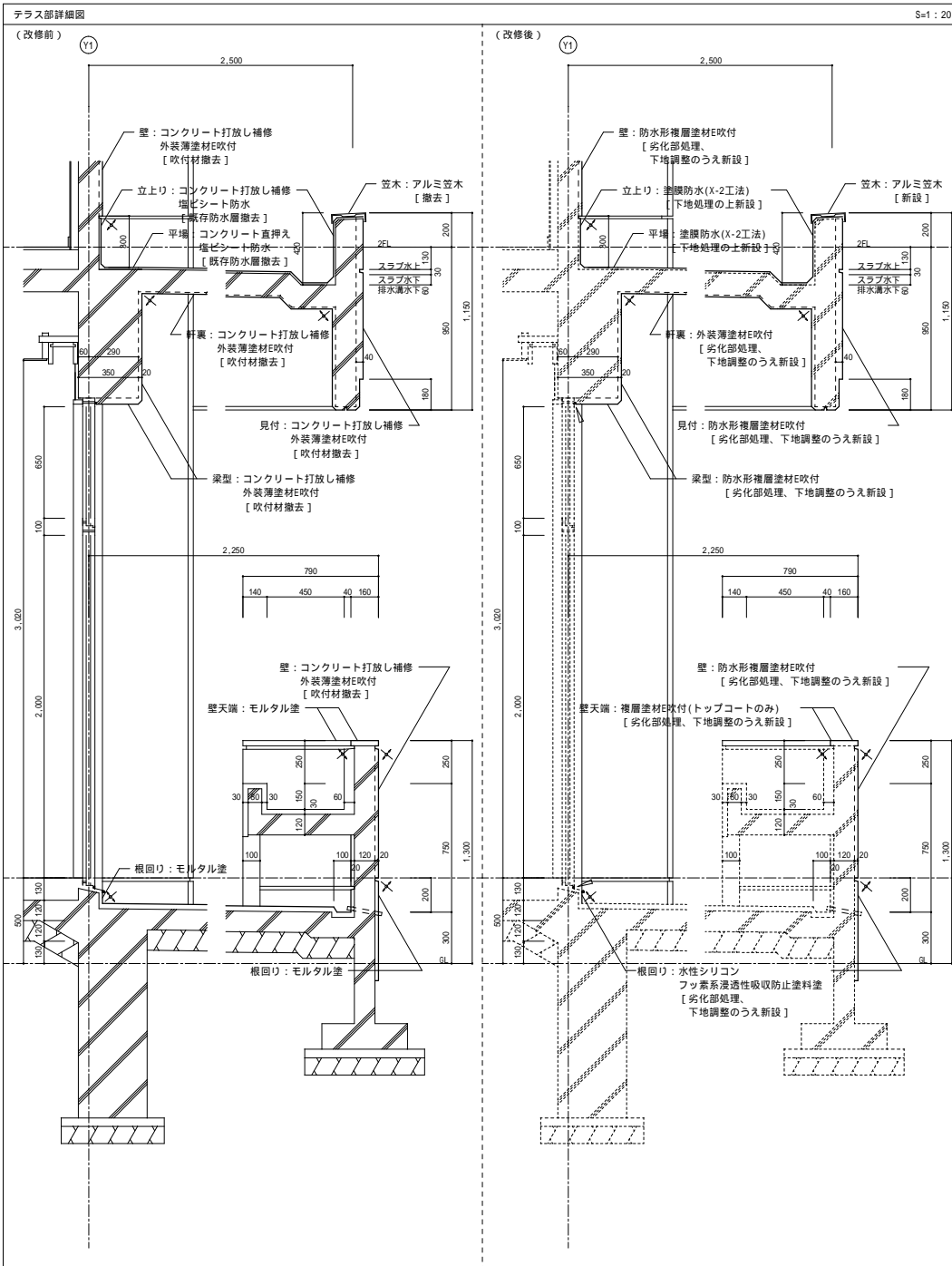
S=1:20

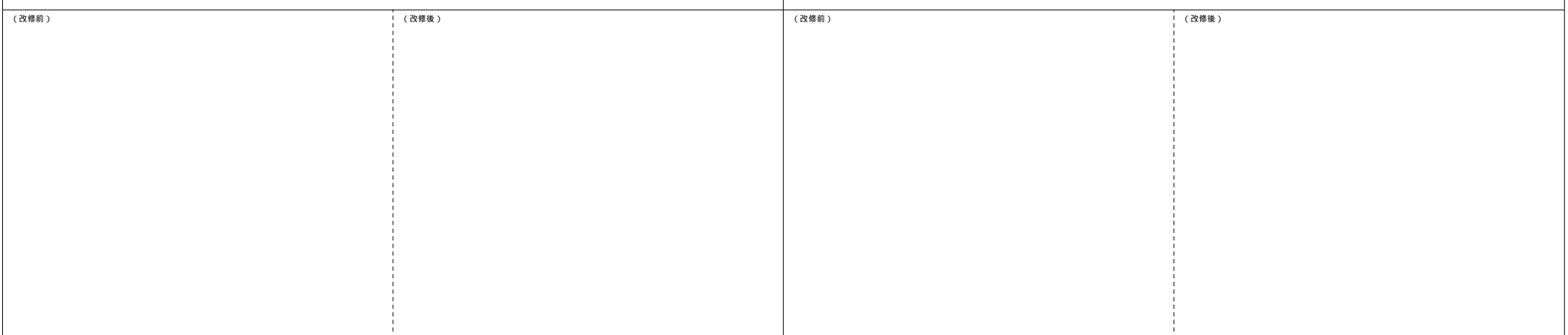
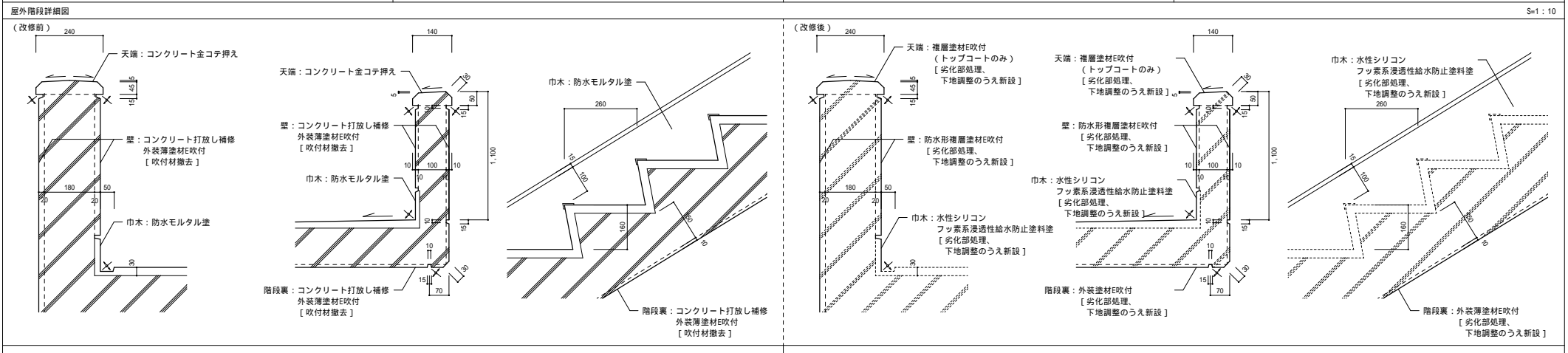
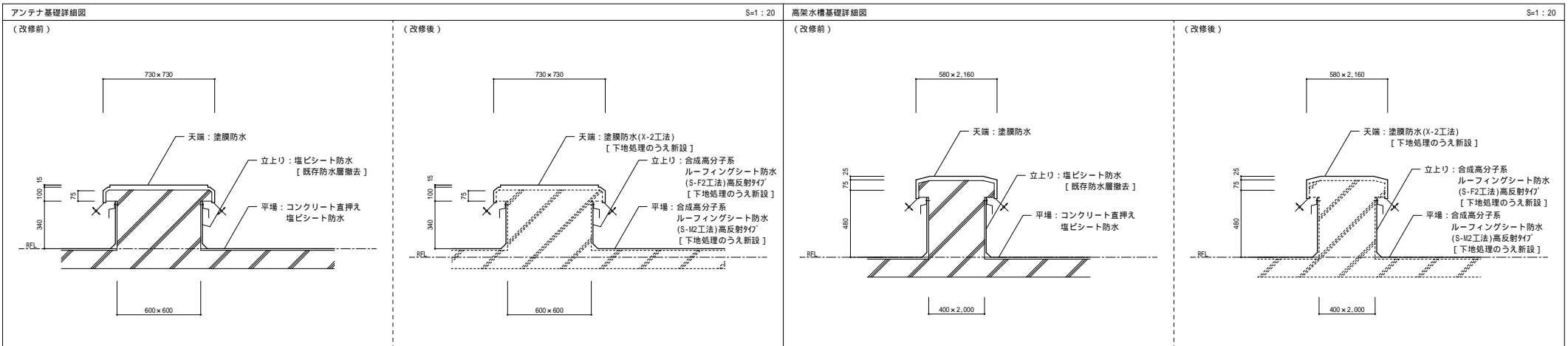


2階層上詳細図

S=1:20

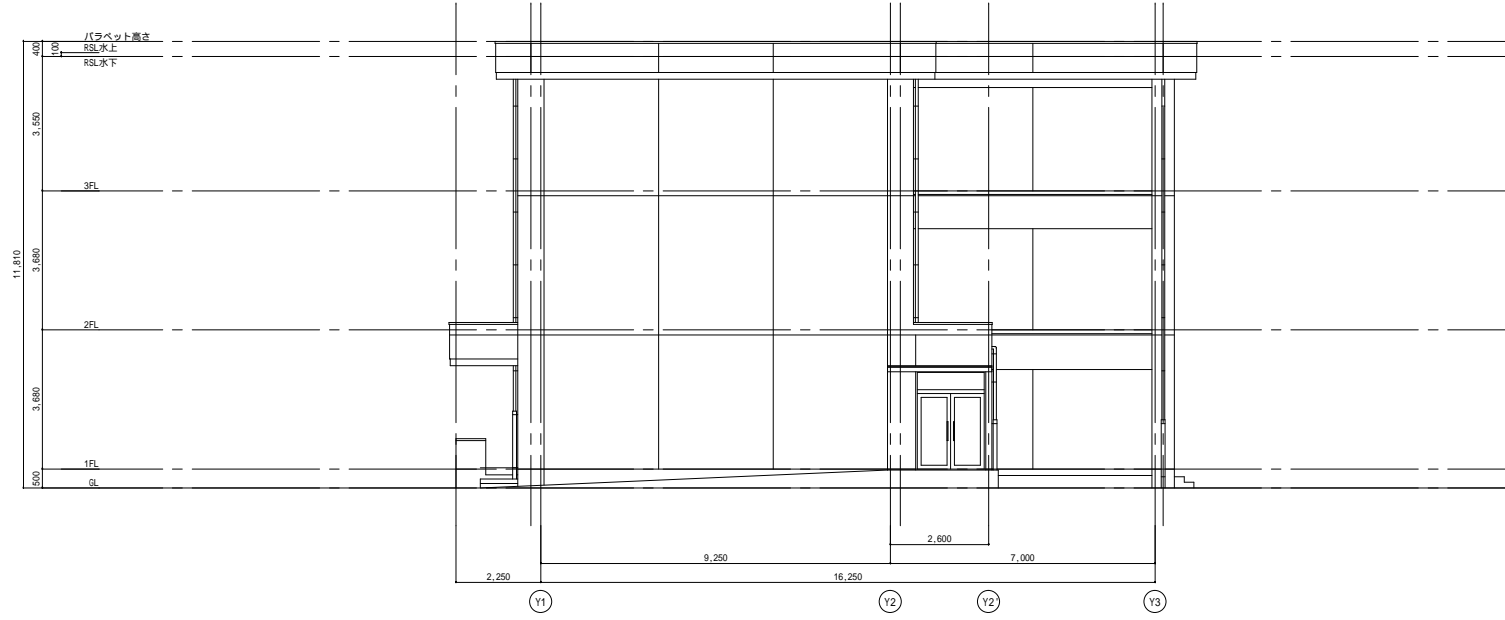








南立面図 S=1:100

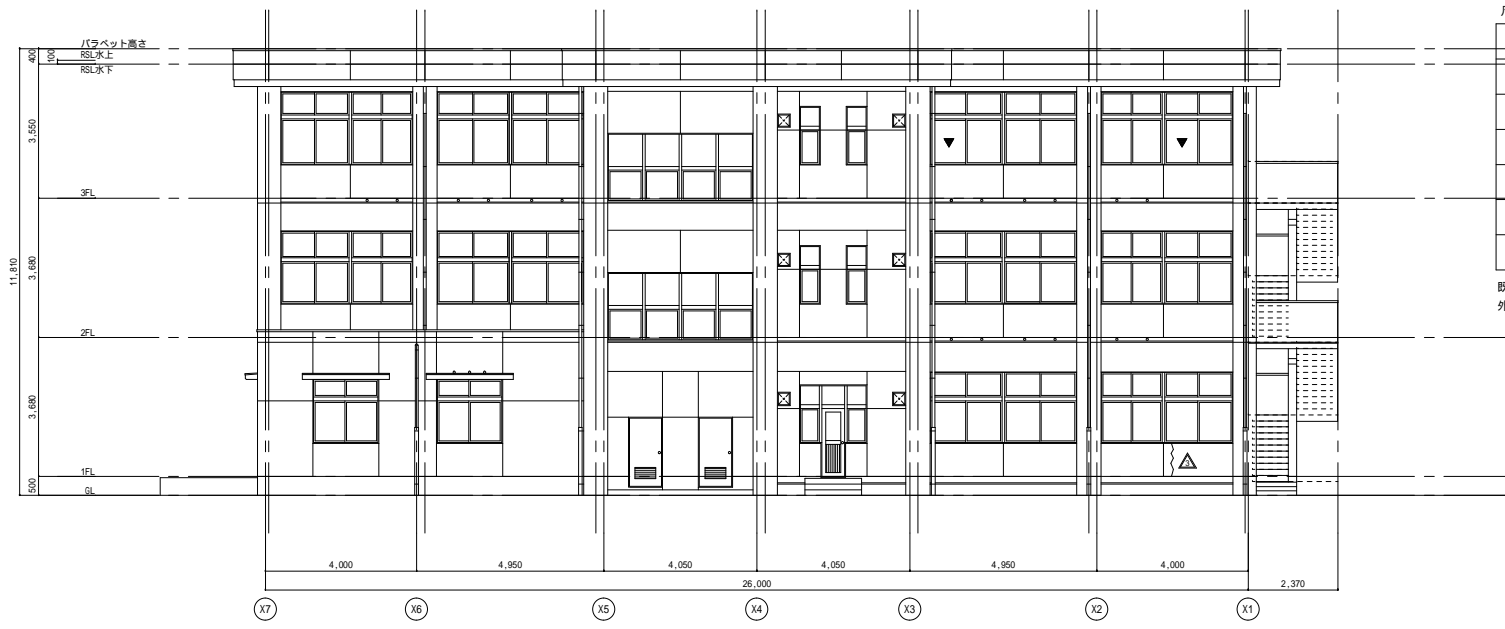


東立面図 S=1:100

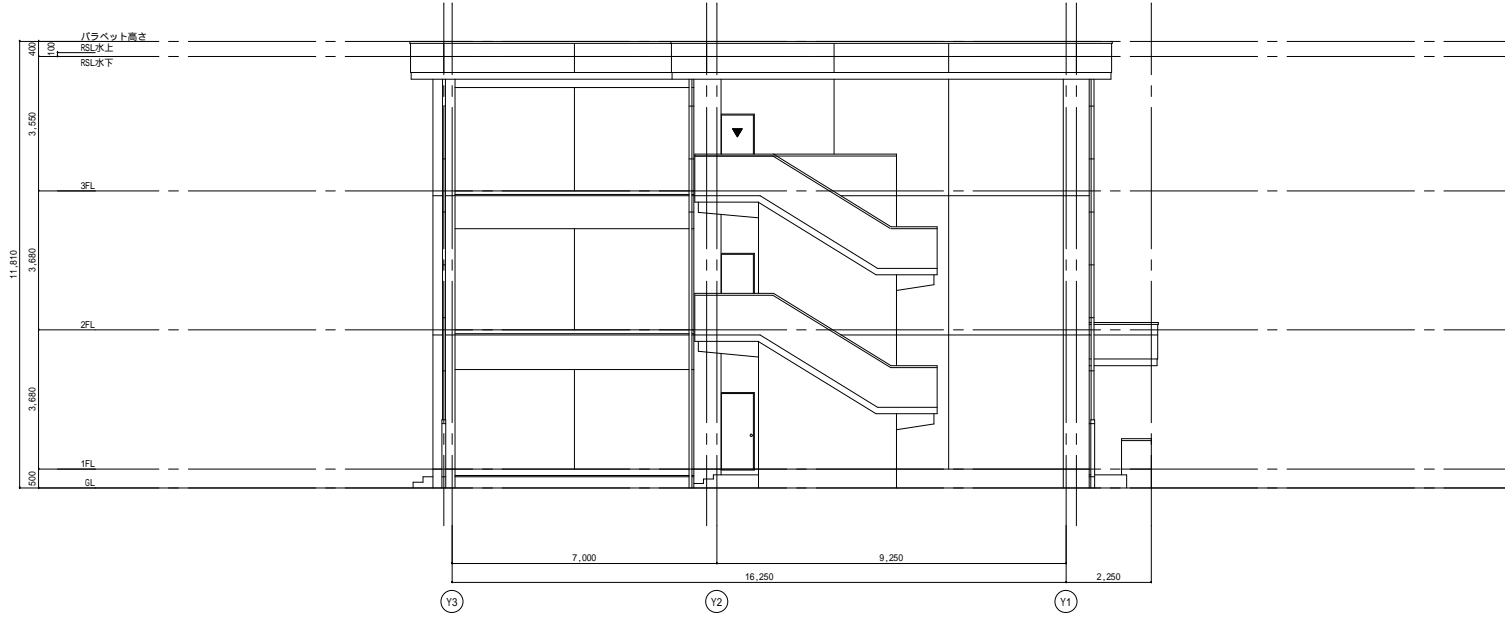
凡例

| | |
|--|-----------------|
| | 塗膜劣化 |
| | B-2 ひび割れ(打放し面) |
| | B-6 ひび割れ(モルタル面) |
| | C-1 錆鉄筋 |
| | D-2 モルタル浮き |
| | E-1 欠損部 |
| | 木部部 |

既存外装薄塗材Eの下地調整材にアスベストが含有している。
外壁劣化改修前に劣化改修範囲のみアスベストの除去を行うこと。



北立面図 S=1:100



西立面図 S=1:100

凡例

| | |
|--|-----------------|
| | 塗膜劣化 |
| | B-2 ひび割れ(打放し面) |
| | B-6 ひび割れ(モルタル面) |
| | C-1 鉄筋筋 |
| | D-2 モルタル浮き |
| | E-1 欠損部 |
| | 木部部 |

既存外装薄塗材Eの下部調整材にアスベストが含有している。
外壁劣化改修前に劣化改修範囲のみアスベストの除去を行うこと。

参考数量書

工事名称 糸崎小学校長寿命化改修工事(建築主体工事)

工事場所 三原市糸崎五丁目

[工事概要]

| | | |
|----------|---|-----|
| 用途,構造,面積 | 教室棟：鉄筋コンクリート造3階建 延べ面積1,376.69㎡ 屋内運動場：鉄筋コンクリート2階建て 延べ面積817.22㎡ 特別教室棟：鉄筋コンクリート造3階建て 延べ面積914.87㎡ | |
| 工事範囲 | 建築主体工事 | |
| 別途工事 | 電気設備工事, 機械設備工事 | |
| 工期 | 契約締結日の翌日 ~ 令和5年3月15日 | |
| 一般事項 | | |
| 《工事予算内訳》 | 合計金額 | |
| 内 訳 | | |
| 区 分 | 金 額 | 概 要 |
| 設計金額 | | |
| 消費税額 | | |
| 合計金額 | | |

工事費内訳

| 名 称 | 数 量 | 単 位 | 金 額 | 備 考 |
|---------|-----|-----|-----|-----------|
| 直接工事費 | | | | |
| 建築工事 | 1 | 式 | | |
| 計 | | | | |
| 共通費 | | | | |
| 共通仮設費 | 1 | 式 | | |
| 現場管理費 | 1 | 式 | | |
| 一般管理費等 | 1 | 式 | | |
| 計 | | | | |
| 工事価格 | 1 | 式 | | |
| 消費税等相当額 | 1 | 式 | | 消費税率 10 % |
| 工事費 | 1 | 式 | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

建築工事 中科目別内訳

| 教室棟 | | | | | |
|-------|-------|----|----|----|----|
| 科目名称 | 中科目名称 | 数量 | 単位 | 金額 | 備考 |
| 直接仮設 | | 1 | 式 | | |
| 計 | | | | | |
| 防水改修 | 撤去 | 1 | 式 | | |
| 防水改修 | 改修 | 1 | 式 | | |
| 計 | | | | | |
| 外壁改修 | 改修 | 1 | 式 | | |
| 計 | | | | | |
| 建具改修 | 撤去 | 1 | 式 | | |
| 建具改修 | 改修 | 1 | 式 | | |
| 計 | | | | | |
| 発生材処理 | 運搬 | 1 | 式 | | |
| 発生材処理 | 処分 | 1 | 式 | | |
| 計 | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

建築工事 中科目別内訳

| 屋内運動場 | | | | | |
|-------|-------|----|----|----|----|
| 科目名称 | 中科目名称 | 数量 | 単位 | 金額 | 備考 |
| 直接仮設 | | 1 | 式 | | |
| 計 | | | | | |
| 防水改修 | 撤去 | 1 | 式 | | |
| 防水改修 | 改修 | 1 | 式 | | |
| 計 | | | | | |
| 外壁改修 | 改修 | 1 | 式 | | |
| 計 | | | | | |
| 建具改修 | 撤去 | 1 | 式 | | |
| 建具改修 | 改修 | 1 | 式 | | |
| 計 | | | | | |
| 内装改修 | 撤去 | 1 | 式 | | |
| 内装改修 | 改修 | 1 | 式 | | |
| 計 | | | | | |
| 塗装改修 | 改修 | 1 | 式 | | |
| 計 | | | | | |

建築工事 中科目別内訳

| 特別教室棟 | | | | | |
|--------|-------|----|----|----|----|
| 科目名称 | 中科目名称 | 数量 | 単位 | 金額 | 備考 |
| 直接仮設 | | 1 | 式 | | |
| 計 | | | | | |
| 防水改修 | 撤去 | 1 | 式 | | |
| 防水改修 | 改修 | 1 | 式 | | |
| 計 | | | | | |
| 外壁改修 | 改修 | 1 | 式 | | |
| 計 | | | | | |
| 建具改修 | 撤去 | 1 | 式 | | |
| 建具改修 | 改修 | 1 | 式 | | |
| 計 | | | | | |
| 環境配慮改修 | 撤去 | 1 | 式 | | |
| 計 | | | | | |
| 発生材処理 | 運搬 | 1 | 式 | | |
| 発生材処理 | 処分 | 1 | 式 | | |
| 計 | | | | | |

建築工事 細目別内訳

| 教室棟 | | 防水改修 | | | 改修 | | |
|---------------|--------------------|------|----------------|----|----|----|--|
| 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 | |
| 水洗い清掃 | | 611. | m ² | | | | |
| 立上り部下地調整 | | 49.9 | m ² | | | | |
| 合成高分子ルーフシート防水 | 平場 S-M2 高反射タイプ | 611. | m ² | | | | |
| 合成高分子ルーフシート防水 | 立上り 接着工法 高反射タイプ | 49.9 | m ² | | | | |
| 防水押え金物 | アルミ | 143. | m | | | | |
| 改修用ドリル | 100 縦引き | 6. | か所 | | | | |
| 脱気装置 | | 9. | か所 | | | | |
| アルミ笠木 | W=350 | 128. | m | | | | |
| アルミ笠木コーナー | W=350 | 4. | か所 | | | | |
| 塗膜防水 | X-2 設備基礎天端・側面 | 10.4 | m ² | | | | |
| 塗膜防水 | X-2 平場 | 19.6 | m ² | | | | |
| 塗膜防水 | X-2 立上り | 11.1 | m ² | | | | |
| 塗膜防水 | X-2 ハッチ天端・側面 | 18. | m ² | | | | |
| 塗膜防水 | X-2 庇天端 | 118. | m ² | | | | |
| 塗膜防水 | X-2 梁型天端 | 42.9 | m ² | | | | |

建築工事 細目別内訳

| 教室棟 | | 外壁改修 | | 改修 | | |
|----------------------------------|--|--------|----------------|----|----|----|
| 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
| 施工数量調査 (外壁改修) | 打放し面・仕上塗材改修 | 160. | m ² | | | |
| 施工数量調査 (外壁改修) | タイル・珪藻土外塗替改修 | 1,547. | m ² | | | |
| A - 1 打放し面表面劣化 処理 | | 160. | m ² | | | |
| A - 2 珪藻土面表面劣化 処理 | | 1,547. | m ² | | | |
| B - 4 珪藻土面珪藻土樹脂 注入工法 | 0.5～1.0mm 手動 拳動 無し | 605. | m | | | |
| B - 6 珪藻土面ウレタン樹脂 注入工法 | 1.0mm以上 拳動 無し | 1,025. | m | | | |
| C - 1 クラック部打放し面サ ビ鉄筋処理 | | 60. | m | | | |
| D - 2 珪藻土面ア クリル系部分注 入珪藻土樹脂 | 0.25m ² 以下 一般部(1.6カ所/m ²) | 231. | m ² | | | |
| E - 3 珪藻土面欠損部処理 | 樹脂モルタル | 6. | m ² | | | |
| 水性シリコン・フッ素系 浸透性吸水防止塗 料 | 根廻り | 51.6 | m ² | | | |
| 防水形 複層塗材 E | コンクリート面 凹凸状 吹付け アクリル系 水系 つやあり 上塗2回 下地調整費(C-1)共 菊水BR工法同 等品 | 1,381. | m ² | | | |
| 外装薄塗材 E | コンクリート面 砂壁状 吹付け 下地調整費(C-1)共 菊水BR工法同 等品 | 257. | m ² | | | |
| 複層塗材 E | コンクリート面 トップコートのみ 下地調整費(C-1)共 | 17.8 | m ² | | | |
| スロープ 新設 | | 1 | 式 | | | |

建築工事 細目別内訳

| 屋内運動場 | | 防水改修 | | 改修 | | |
|-------------------------------|---|--------|----------------|----|----|----|
| 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
| 下地処理 | 全面ケレン3種B | 814. | m ² | | | |
| 高压洗浄 | 150～200kg/cm ² | 814. | m ² | | | |
| シーリング | 一般部ホ [○] リウケ [○] 系(PU-2)30×10 (ジョイント部) | 2,920. | m | | | |
| シーリング | 一般部ホ [○] リウケ [○] 系(PU-2)30×30 (登棟) | 68.9 | m | | | |
| シーリング | 一般部ホ [○] リウケ [○] 系(PU-2)10×10 (軒先) | 68.9 | m | | | |
| 既存横葺緩衝絶縁 処理 | | 68.4 | m | | | |
| 既存横葺根巻シー リング処理 | ホ [○] ルト部ホ [○] リウケ [○] 系シーリング PU-2 | 250. | か所 | | | |
| 超速硬化ウレタ [○] 塗膜 防水 | 密着工法 全面t=2.0 | 814. | m ² | | | |
| 塗膜防水 | X-2 溝部平場 | 30.4 | m ² | | | |
| 塗膜防水 | X-2 溝部立上り | 91.3 | m ² | | | |
| 塗膜防水 | X-2 ホ [○] -チ底平場 | 41.6 | m ² | | | |
| 塗膜防水 | X-2 ホ [○] -チ底立上り | 11.9 | m ² | | | |
| 塗膜防水 | X-2 ホ [○] -チ底ハ [○] ラ [○] ット天端・側面 | 8.4 | m ² | | | |
| 塗膜防水 | X-2 庇天端 | 20.2 | m ² | | | |
| 塗膜防水 | X-2 梁型天端 | 10.1 | m ² | | | |

建築工事 細目別内訳

| 屋内運動場 | | 外壁改修 | | 改修 | | |
|------------------------------|--|--------|----------------|----|----|----|
| 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
| 施工数量調査 (外壁改修) | 打放し面・仕上塗材改修 | 1,173. | m ² | | | |
| 施工数量調査 (外壁改修) | タイル・珪外塗替改修 | 11.7 | m ² | | | |
| A - 1 打放し面表面劣化 処理 | | 160. | m ² | | | |
| A - 2 珪外面表面劣化 処理 | | 1,547. | m ² | | | |
| B - 1 打放し面樹脂注入 | 0.5～1.0mm 手動 拳動 無し | 88. | m | | | |
| B - 1 打放し面樹脂注入 | 0.5～1.0mm 手動 拳動 無し | 128. | m | | | |
| B - 2 打放し面ウレタン 材充填工法 | 1.0mm以上 拳動 無し | 254. | m | | | |
| C - 1 クラック部打放し面サ ジ鉄筋処理 | | 174. | m | | | |
| E - 1 打放し面充填工法 | 樹脂モルタル | 3. | m ² | | | |
| E - 3 珪外面欠損部処理 | 樹脂モルタル | 1. | m ² | | | |
| 水性シリコン・フッ素系 浸透性吸水防止塗 料 | 根廻り | 8.5 | m ² | | | |
| 防水形 複層塗材 E | コンクリート面 凹凸状 吹付け アクリル系 水系 つやあり 上塗2回 下地調整費(C-1)共 菊水BR工法同 等品 | 1,003. | m ² | | | |
| 外装薄塗材 E | コンクリート面 砂壁状 吹付け 下地調整費(C-1)共 菊水BR工法同 等品 | 170. | m ² | | | |
| 複層塗材 E | コンクリート面 トップコートのみ 下地調整費(C-1)共 | 5.2 | m ² | | | |

建築工事 細目別内訳

| 屋内運動場 | | 内装改修 | | 改修 | | |
|----------------------|---------------------|------|----------------|----|----|----|
| 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
| (床) | | | | | | |
| 外樹脂塗装 | 研磨含む | 598. | m ² | | | |
| 床下点検口 | | 4. | か所 | | | |
| (幅木・壁) | | | | | | |
| 木製幅木 | 米梅 H=100 | 57. | m | | | |
| SOP塗り (系幅300mm以下) | 木部 工程B種(屋内) 素地A種 | 57. | m | | | |
| (その他) | | | | | | |
| コートライン引き | バスケットコート | 3. | 面 | | | |
| コートライン引き | バレーコート | 1. | 面 | | | |
| コートライン引き | バドミントンコート | 2. | 面 | | | |
| バレー床金具 | | 2. | か所 | | | |
| 側方折バスケット台 | | 1. | 台 | | | |
| 計 | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

建築工事 細目別内訳

| 特別教室棟 | | 防水改修 | | | 改修 | | |
|----------------|---------------|------|----------------|----|----|----|--|
| 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 | |
| 水洗い清掃 | | 330. | m ² | | | | |
| 立上り部下地調整 | | 97.2 | m ² | | | | |
| 合成高分子ルフィクシート防水 | 平場 S-M2 | 330. | m ² | | | | |
| 合成高分子ルフィクシート防水 | 立上り 接着工法 | 97.2 | m ² | | | | |
| アルミ笠木 | W=200 | 92.5 | m | | | | |
| アルミ笠木コーナ- | W=200 | 8. | か所 | | | | |
| 防水押え金物 | アルミ水切り | 3.8 | m | | | | |
| 防水押え金物 | アルミ | 15.6 | m | | | | |
| 改修用ドレン | 75 縦引き | 11. | か所 | | | | |
| 改修用ドレン | 75 横引き | 1. | か所 | | | | |
| 脱気装置 | | 12. | か所 | | | | |
| 塗膜防水 | X-2 設備基礎天端・側面 | 10.4 | m ² | | | | |
| 塗膜防水 | X-2 2階屋上平場・溝部 | 54. | m ² | | | | |
| 塗膜防水 | X-2 2階屋上立上り | 23.5 | m ² | | | | |
| 塗膜防水 | X-2 梁型天端 | 38.9 | m ² | | | | |

建築工事 細目別内訳

| 特別教室棟 | | 外壁改修 | | 改修 | | |
|------------------------------|--|--------|----------------|----|----|----|
| 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
| 施工数量調査 (外壁改修) | 打放し面・仕上塗材改修 | 1,253. | m ² | | | |
| 施工数量調査 (外壁改修) | タイル・珪外塗替改修 | 66.9 | m ² | | | |
| A - 1 打放し面表面劣化 処理 | | 1,253. | m ² | | | |
| A - 2 珪外面表面劣化 処理 | | 66.9 | m ² | | | |
| B - 2 打放し面Uカット 材充填工法 | 1.0mm以上 拳動 無し | 48. | m | | | |
| E - 2 打放し部欠損部 処理 | 樹脂モルタル | 10. | m ² | | | |
| 水性シリコン・フッ素系 浸透性吸水防止塗 料 | 根廻り | 64.3 | m ² | | | |
| 防水形 複層塗材 E | コンクリート面 凹凸状 吹付け アクリル系 水系 つやあり 上塗2回 下地調整費(C-1)共 菊水BR工法同 等品 | 1,122. | m ² | | | |
| 外装薄塗材 E | コンクリート面 砂壁状 吹付け 下地調整費(C-1)共 菊水BR工法同 等品 | 131. | m ² | | | |
| 複層塗材 E | コンクリート面 トップコートのみ 下地調整費(C-1)共 | 2.7 | m ² | | | |
| 計 | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

建築工事 細目別内訳

| 特別教室棟 | | 環境配慮改修 | | 撤去 | | |
|---------------------|---|--------|----------------|----|----|----|
| 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
| アスベスト除去費 | | | | | | |
| 床養生 | プラスチックシート(厚0.15mm以上) 二重+吸水シート | 126. | m ² | | | |
| 床養生 | プラスチックシート(厚0.15mm以上) 一重 | 756. | m ² | | | |
| 壁養生 | プラスチックシート(厚0.08mm以上) 一重 | 1,323. | m ² | | | |
| 天井養生 | プラスチックシート(厚0.08mm以上) 一重 | 126. | m ² | | | |
| 外装薄塗材撤去 (下地調整材共) | AGIシステム 同等工法 | 229. | m ² | | | |
| AGIシステム機械 設置解体費 | AGIシステム 同等工法 | 1 | 式 | | | |
| AGIシステム機械 運搬費 | 4tトラック 燃料費共 AGIシステム 同等工法 | 2. | 車 | | | |
| AGIシステム設置 箇所屋根設置 | W5.0×L5.0×H3.0程度(単管・コバネ) AGIシステム 同等工法 | 1 | 式 | | | |
| 発電機 | 45KVA 燃料・運搬費共 AGIシステム 同等工法 | 1 | 式 | | | |
| コンプレッサー | 7.5馬力 アフタークーラー付き 燃料・運搬費共 AGIシステム 同等工法 | 1 | 式 | | | |
| 加圧剤散布 | 除去面 AGIシステム 同等工法 | 229. | m ² | | | |
| 廃石綿密封処理 | 二重梱包(除去塗材・床養生材共) AGIシステム 同等工法 | 1 | 式 | | | |
| 清掃費 | 施工区画二回清掃 AGIシステム 同等工法 | 882. | m ² | | | |
| 消耗品費 | 手袋・マスク等 AGIシステム 同等工法 | 229. | m ² | | | |

建築工事 細目別内訳

| 特別教室棟 | | 環境配慮改修 | | 撤去 | | |
|------------------|---------------------------------|--------|----|----|----|----|
| 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
| 小計 | | | | | | |
| 粉塵濃度測定費 | | | | | | |
| 処理作業中 | 作業所内の作業員近傍 | 1. | 点 | | | |
| 処理作業中 | AGM [®] プルシステム装置の排気口近傍 | 1. | 点 | | | |
| 処理作業後 (養生撤去前) | 作業所内の作業員近傍 | 1. | 点 | | | |
| 小計 | | | | | | |
| 産業廃棄物処分費 | | | | | | |
| 特別管理産業廃棄物運搬費 | 10 t | 1. | 車 | | | |
| 特別管理産業廃棄物処分費 | 除去アスベスト・養生材(床養生のみ)共 | 9. | m3 | | | |
| 小計 | | | | | | |
| 計 | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

建築工事 別紙明細

| 教室棟 | | 直接仮設 | | | | |
|----------------------|--|--------|----------------|----|----|------------|
| 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
| 養生 | | 1 | 式 | | | 別紙 00-0001 |
| 養生 (屋上防水改修) | 露出防水・簡易防水(塗膜・シート) | 631. | m ² | | | |
| 養生(外壁改修) | | 271. | m ² | | | |
| 計 | | | | | | |
| | | | | | | |
| 整理清掃後片付け | | 1 | 式 | | | 別紙 00-0002 |
| 整理清掃後片付け (屋上防水改修) | 露出防水・簡易防水(塗膜・シート) | 631. | m ² | | | |
| 整理清掃後片付け (外壁改修) | | 271. | m ² | | | |
| 計 | | | | | | |
| | | | | | | |
| 枠組本足場 (手すり先行方式) | 建枠900×1700 布枠500+240 22m未満 | 1 | 式 | | | 別紙 00-0003 |
| 枠組本足場 (手すり先行方式) | 建枠 900×1700 布枠500+240 掛払い手間 22m未満 - - | 1,506. | m ² | | | |
| 枠組本足場 (手すり先行方式) | 建枠 900×1700 布枠500+240 供用1日賃料 修理費含む 22m未満 - - | 1,506. | m ² | | | |
| 枠組本足場 (手すり先行方式) | 建枠 900×1700 布枠500+240 基本料 修理費含む 22m未満 - - | 1,506. | m ² | | | |
| 計 | | | | | | |

建築工事 別紙明細

| 教室棟 | | 直接仮設 | | | | |
|--------------------|------------------------|--------|----------------|----|----|------------|
| 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
| 安全手すり (手すり先行方式) | 枠組み本足場用 | 1 | 式 | | | 別紙 00-0004 |
| 安全手すり (手すり先行方式) | 枠組本足場用 掛払い手間 | 125. | m | | | |
| 安全手すり (手すり先行方式) | 枠組本足場用 供用1日賃料 修理費含む | 125. | m | | | |
| 安全手すり (手すり先行方式) | 枠組本足場用 基本料 修理費含む | 125. | m | | | |
| 計 | | | | | | |
| | | | | | | |
| 災害防止 | | 1 | 式 | | | 別紙 00-0005 |
| 防音シート張り | 掛払い手間 | 1,506. | m ² | | | |
| 防音シート張り | 供用1日賃料 修理費含む | 1,506. | | | | |
| 防音シート張り | 基本料 修理費含む | 1,506. | m ² | | | |
| 計 | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

建築工事 別紙明細

| 屋内運動場 | | 直接仮設 | | | | |
|----------------------|-------------------|------|----------------|----|----|------------|
| 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
| 養生 | | 1 | 式 | | | 別紙 00-0007 |
| 養生 (屋上防水改修) | 露出防水・簡易防水(塗膜・シート) | 72.1 | m ² | | | |
| 養生(外壁改修) | | 253. | m ² | | | |
| 養生(内部改修) | 個別改修 | 598. | m ² | | | |
| 計 | | | | | | |
| | | | | | | |
| 整理清掃後片付け | | 1 | 式 | | | 別紙 00-0008 |
| 整理清掃後片付け (屋上防水改修) | 露出防水・簡易防水(塗膜・シート) | 72.1 | m ² | | | |
| 整理清掃後片付け (外壁改修) | | 253. | m ² | | | |
| 整理清掃後片付け (内部改修) | 個別改修 | 598. | m ² | | | |
| 計 | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

建築工事 別紙明細

| 屋内運動場 | | 直接仮設 | | | | |
|--------------------|--|--------|----------------|----|----|------------|
| 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
| 枠組本足場 (手すり先行方式) | 建枠900×1700 布枠500+240 22m未満 | 1 | 式 | | | 別紙 00-0009 |
| 枠組本足場 (手すり先行方式) | 建枠 900×1700 布枠500+240 掛払い手間 22m未満 - - | 1,259. | m ² | | | |
| 枠組本足場 (手すり先行方式) | 建枠 900×1700 布枠500+240 供用1日賃料 修理費含む 22m未満 - - | 1,259. | m ² | | | |
| 枠組本足場 (手すり先行方式) | 建枠 900×1700 布枠500+240 基本料 修理費含む 22m未満 - - | 1,259. | m ² | | | |
| 計 | | | | | | |
| | | | | | | |
| 安全手すり (手すり先行方式) | 枠組み本足場用 | 1 | 式 | | | 別紙 00-0010 |
| 安全手すり (手すり先行方式) | 枠組本足場用 掛払い手間 - | 121. | m | | | |
| 安全手すり (手すり先行方式) | 枠組本足場用 供用1日賃料 修理費含む - | 121. | m | | | |
| 安全手すり (手すり先行方式) | 枠組本足場用 基本料 修理費含む - | 121. | m | | | |
| 計 | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

建築工事 別紙明細

| 屋内運動場 | | 直接仮設 | | | | |
|-------------------------------|---------------------|--------|----------------|-----|-----|------------|
| 名 称 | 摘 要 | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
| 災害防止 | | 1 | 式 | | | 別紙 00-0011 |
| 防音シート張り | 掛払い手間 - - | 1,259. | m ² | | | |
| 防音シート張り | 供用1日賃料 修理費含む - - | 1,259. | | | | |
| 防音シート張り | 基本料 修理費含む - - | 1,259. | m ² | | | |
| 計 | | | | | | |
| | | | | | | |
| 仮設材運搬 | | 1 | 式 | | | 別紙 00-0012 |
| 仮設材運搬 (枠組本足場) (手すり先行方式) | 建枠幅900(二枚布) | 1,259. | m ² | | | |
| 仮設材運搬 (安全てすり) | 枠組本足場用(手すり先行方式) | 121. | m | | | |
| 仮設材運搬 (シート・ネット類) | | 1,259. | m ² | | | |
| 計 | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

建築工事 別紙明細

| 特別教室棟 | | 直接仮設 | | | | |
|----------------------|--|------|----------------|-----|-----|------------|
| 名 称 | 摘 要 | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
| 養生 | | 1 | 式 | | | 別紙 00-0013 |
| 養生 (屋上防水改修) | 露出防水・簡易防水(塗膜・シート) | 414. | m ² | | | |
| 養生(外壁改修) | | 201. | m ² | | | |
| 計 | | | | | | |
| | | | | | | |
| 整理清掃後片付け | | 1 | 式 | | | 別紙 00-0014 |
| 整理清掃後片付け (屋上防水改修) | 露出防水・簡易防水(塗膜・シート) | 414. | m ² | | | |
| 整理清掃後片付け (外壁改修) | | 201. | m ² | | | |
| 計 | | | | | | |
| | | | | | | |
| 枠組本足場 (手すり先行方式) | 建枠900×1700 布枠500+240 22m未満 | 1 | 式 | | | 別紙 00-0015 |
| 枠組本足場 (手すり先行方式) | 建枠 900×1700 布枠500+240 掛払い手間 22m未満 - - | 361. | m ² | | | |
| 枠組本足場 (手すり先行方式) | 建枠 900×1700 布枠500+240 供用1日賃料 修理費含む 22m未満 - - | 361. | m ² | | | |
| 枠組本足場 (手すり先行方式) | 建枠 900×1700 布枠500+240 基本料 修理費含む 22m未満 - - | 361. | m ² | | | |
| 計 | | | | | | |

建築工事 別紙明細

| 特別教室棟 | | 直接仮設 | | | | |
|--------------------|-----------------------------|------|----------------|----|----|------------|
| 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
| 安全手すり (手すり先行方式) | 枠組み本足場用 | 1 | 式 | | | 別紙 00-0016 |
| 安全手すり (手すり先行方式) | 枠組本足場用 掛払い手間 - | 30.5 | m | | | |
| 安全手すり (手すり先行方式) | 枠組本足場用 供用1日賃料 修理費含む - | 30.5 | m | | | |
| 安全手すり (手すり先行方式) | 枠組本足場用 基本料 修理費含む - | 30.5 | m | | | |
| 計 | | | | | | |
| | | | | | | |
| 災害防止 | | 1 | 式 | | | 別紙 00-0017 |
| 防音シート張り | 掛払い手間 - | 361. | m ² | | | |
| 防音シート張り | 供用1日賃料 修理費含む - | 361. | | | | |
| 防音シート張り | 基本料 修理費含む - | 361. | m ² | | | |
| 計 | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

共通仮設費(積上) 共通費別紙明細

| 名 称 | 摘 要 | 数 量 | 単 位 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
|-----------|---|------|-----|-----|-----|------------|
| 仮囲い | 仮囲鉄板 H=3.0m | 1 | 式 | | | 別紙 00-0019 |
| 仮囲い | 設置費 仮囲鉄板 H=3.0m | 170. | m | | | |
| 仮囲い | 撤去費 仮囲鉄板 H=3.0m - - | 170. | m | | | |
| 仮囲い | 供用1日賃料 修理費含む 仮囲鉄板 H=3.0m t=1.2mm w=500 - | 170. | m | | | |
| 仮囲い | 基本料 修理費含む 仮囲鉄板 H=3.0m t=1.2mm w=500 - | 170. | m | | | |
| 仮囲い運搬 | H=3.0m | 170. | m | | | |
| 計 | | | | | | |
| | | | | | | |
| A型ハ`リケ-ト` | | 1 | 式 | | | 別紙 00-0020 |
| A型ハ`リケ-ト` | 供用1日賃料 | 50. | 台 | | | |
| A型ハ`リケ-ト` | 基本料 | 50. | 台 | | | |
| 計 | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

